滿洲日報

新撰 都菊

新銳文學叢書

讀め!現代に尖行する文學の精髓・時代の記錄を!!

新時代の最前線を行く新銳作家の全面貌だ!こゝに躍動する時代の健康な呼吸と鮮明な彩光を見よ!現文壇に潑溂たる存在を示す各派の精銳を一堂に會せしめた偉觀は本叢書のみが有する特色だ。これぞ一九三〇年の輝ける先驅的出版として覇力に滿つ!然かも網羅せる作品は各作家の代表的第一作のみ。更に見よ、此の絕對廉價!秀眉の裝幀を!此の先驅出版を諸君の手で守れ!!

放浪記 林芙美子 (目下發賣中) 真理を求めてどん底社會に流轉し盡した著者の裸形の跡。この魂の發展詩!

耕地 平林たい子 (目下發賣中) どん底より奮起した力強き闘爭、鋭に見る筆力と豊富な創作力は正に女流中の随一。

浮動する地價 黑島傳治 (目下發賣中) 闘爭する農民を描いて著者の右に出づる者なし。更にシベリア物は著者の獨壇場だ。

正子とその職業 岡田禎子 (目下發賣中) 寡默獨步、菊池寛氏の出に推奨措かざる新進。「正子とその職業」外未發表の雄篇五。

ブルジョア 芹澤光治良 (目下發賣中) 瑞西の結核療養所に性と階級の苦悶に血塗れた「ブルジョア」の姿外未發表の力作數篇。

傷だらけの歌 藤澤桓夫 (目下發賣中) 天稟の詩才は鎌火の試錬を經て更に飛躍。無題の構想に描出された闘爭の姿は尖鋭無比!

なつかしき現實 井伏鱒二 (七月二日出來) 新時代の憂色をこめた靜かなる境地、懐しい現實の姿だ。損はれざる人生の鋭だ。

隕石の寐床 中村正常 (七月二日出來) チャップリンの持つをかしさ、かなしさ、淋しさ、面白さ。正にナンセンス文學の極界!

ボール紙の皇帝萬歲 久野豊彦 (七月二日出來) 新興藝術派の驍將。何さいふ斬新で奇拔で大膽な聯想の魔術だ!魅惑的な筆力だ!!

放浪時代 龍膽寺雄 (七月二日出來) 都會神經の尖端、健康なるエロ、快速のテンポ。奔放なる近代感覺の眩惑に醉へ!

反逆の呂律 武田麟太郎 (七月二日出來) 才氣爛漫、左翼藝術派の東、不屈清新の筆力は未到の境域を開拓してゐる。

闘ひ 中本たか子 (七月二日出來) 鋼鐵の如き闘志、機關車の如き迫力、著者が最近左翼文學の前衛に示した巨步が之だ!

屍の海 岩藤雪夫 (七月三日出來) 期待雄渾にして底知れぬ迫力を持つ著者の存在は、現代プロレタリア文學の超弩級だ!

研究會挿話 窪川いね子 (七月三日出來) 鋭に見る才能、秀れた技巧、寫實の描寫、既に定評ある左翼女流作家中の至寶だ!

不器用な天使 堀辰雄 (七月三日出來) 新人中の唯一。一作毎にかのコクトオ鑾を蹴迫して新興日本文壇の位置を聲く。

情報 立野信之 (七月三日出來) 戰旗派隨一の冒險物作家。その尖鋭なる暴露は、讀者を震駭せしめずにはおかない。

選擇隨意 各冊三十錢 (送料各六錢)

新四六判・各冊約二百五十頁 古賀春江氏獨創的裝幀―清麗、莊重、斬新なる構成に裝幀界を驚倒す

東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番 改造社

非常なる盛況!!

全國大會社、大銀行、大商店、諸團体より大部數の注文潮の如く殺到、數百、數千、多きは實に數萬部

熱烈なる御歡迎に社內一同感涙欣躍、茲に御芳名を掲げ

謹んで深甚の感謝を捧げます

大部數御注文を賜はりし各位御芳名 (順不同)

東京中央電話局ムレ星會殿
三井信託株式會社殿
三菱合資會社殿
高島屋呉服店殿
山口縣秋中村在郷軍人分會殿
前橋市中川小學校同窓會殿
鴻池信託株式會社殿
三菱銀行殿
淺野セメント株式會社殿
三越殿
株式會社東京堂殿
共同印刷株式會社殿
西川蒲團店殿
株式會社日米商店殿
玉塚商店殿
王子製紙株式會社殿
大日本麥酒株式會社殿
ミツワ本舗丸見屋商店殿
明治製菓株式會社殿
株式會社秀英舍殿
富士生命保險株式會社殿
株式會社岡本洋紙店殿
株式會社北隆館殿
梁瀬自動車株式會社殿
有隣生命保險株式會社殿
鹿兒島市報德會殿
青森縣四和村米田青年團殿

東京至誠病院殿
中山太陽堂大阪本店殿
大妻高等女學校殿
大妻技藝女學校殿
明治生命保險株式會社殿
加工製紙株式會社殿
合資會社東海堂殿
大阪商船株式會社殿
千代田生命保險相互會社殿
日本電力株式會社殿
有限責任信用組合交水社殿
㊦片倉合名會社前橋製絲所殿
東京器械標本株式會社殿
凸版印刷株式會社殿
レート本舗平尾贊平商店殿
大日本人造肥料株式會社殿
東京共立無盡株式會社殿
株式會社博報堂殿
玉川學園殿
日本製紙株式會社殿
三井銀行殿
中央生命保險株式會社殿
株式會社大東館殿
住友合資會社殿
富士製紙株式會社殿
東華生命保險株式會社殿
新潟縣鹽澤町樺野澤青年團殿
群馬縣剛志村青年團殿

靜岡縣庵原村消防組殿
交水社丸交組製絲所殿
交水社共同組製絲所殿
交水社丸六組製絲所殿
交水社二重丸組製絲所殿
交水社丸二組製絲所殿
太陽生命保險株式會社殿
阪東鑛業株式會社殿
株式會社川島洋紙店殿
東京瓦斯株式會社殿
常磐印刷所殿
宇治川電氣株式會社殿
谷島商店殿
福德生命保險株式會社殿
吉松仁平藥房殿
美術印刷株式會社殿
安田生命保險株式會社殿
株式會社有恒社殿
松坂屋殿
武田整版所殿
安藤井筒堂殿
中外印刷株式會社殿
大同生命保險株式會社殿
株式會社明治屋殿
日清紡績株式會社殿
北越製紙株式會社殿
日華万歳生命保險株式會社殿
日清印刷株式會社殿

白石甚兵衛商店殿
巴川製紙株式會社殿
野澤屋呉服店殿
金子製本所殿
宮城縣大河原町大河原小學校殿
岐阜縣山添青年團殿
靜岡縣下狩野青年團殿
長野縣東鹽田青年團殿
山一證券株式會社殿
大阪陶業株式會社殿
岩木製版所殿
天龍館養命酒本舗殿
大江印刷株式會社殿
住友生命保險株式會社殿
大阪合同紡績住吉支店殿
ダイヤモンド社殿
東洋キング株式會社殿
東京西平野警察署殿
名古屋印刷所殿
蓬萊生命保險株式會社殿
和田商店殿
第一銀行殿
天來藥館殿
東京理學療院殿
東洋生命保險株式會社殿
芹川武殿
東海生命保險株式會社殿
第一生命保險株式會社殿
大正生命保險株式會社殿

以上は六月二十三日までの分です。尚、申込陸續たり

大日本雄辯會講談社々長 野間清治著

體驗を語る

職を求むる人のために
職にある人のために
人を使ふ人のために

定價一冊 二十錢

全部の社員に熟讀させたい 三菱銀行常務取締役 瀨下清先生

良い本だ、實によい本だ、讀みゆく中に野間氏の今日の大をなした原因がハッキリ掴つて教へられる所が非常に多い。

就職難、經營難の叫ばれる今日不安と煩悶を拂拭する何物よりも尊い精神上の糧である。使ふ人にも使はれる人にも益になる唯一の良藥である。

而も之が僅か二十錢で頒たれるといふことは、出版報國を如實に現されたものと敬服に堪へぬ。私は私の所の悉くの社員に熟讀させたいと思つてゐる。

理窟でありません。著者が裸一貫から奮起して今日を築くまでの血と汗ににじむ体驗談。いちいち胸をうたれる。この呼吸、この考へ方、この鍛へ方、出世の急所はこゝにある、成功の大道はこゝにある。得難い修養書です。それがハッキリ解る絕好著述です。

男も女も、凡ての方面の方々の御一讀を切願致します

書店各位に謹告 (大部數御注文は御芳名と部數を至急御知らせ下さい。右の樣に發表致したいと存じます)

東京本郷 (振替東京三九三〇) ―お求めは御近所書店へ―

大日本雄辯會講談社

最新刊

- 與謝野寛著 **滿蒙遊記** 實價二圓送料十錢
- 玉名勝夫著 **香落の科學的研究法** 實價一圓送料六錢
- 前田河廣一郎著 **支那** 實價二圓六十二錢送料十六錢
- 改造社 **新撰池谷信三郎集** 實價一圓五錢送料八錢
- 宇野浩二著 **父の國と母の國** 實價二圓三十六錢送料十錢
- 渡邊誠著 **東洋風雲史** 實價二圓十錢送料十錢
- 前田河・長野共譯 **ボストン** 下卷 實價一圓五十七錢送料十錢
- 沖野岩三郎著 **ユートピア物語** 實價九十四錢送料八錢
- 長野朗著 **支那の眞相** 實價一圓五十七錢送料十錢
- 齊藤秀三郎著 **前置詞及び動詞の講義** 實價五圓七十七錢送料三十六錢
- 文藝家協會著 **日本戲曲集** 五年版 實價一圓五十七錢送料十錢
- 文藝家協會著 **日本小說集** 五年版 實價一圓五十七錢送料十錢
- 倉田百三著 **恥以上** 實價二圓十錢送料十錢
- 朝日新聞社著 **產業合理化の實際** 實價六十三錢送料六錢
- 武野武介著 **文士の側面裏面** 實價一圓五十七錢送料八錢
- 長谷川伸著 戲曲集 **疵高倉** 實價二圓四十一錢送料十四錢
- 新潮社著 **十三人倶樂部** 實價一圓六十八錢送料十二錢
- 平尾道雄著 **維新暗殺秘錄** 實價一圓五十七錢送料十錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

- 冠松次郎著 **双六谷** 實價二圓六十二錢送料八錢
- エー・エス・ニイル著 霜田靜志譯 **問題の子供** 實價一圓三十七錢送料八錢
- 今田謹吾著 **陶器の鑑賞** 實價二圓七十三錢送料十錢
- 小林鶯里著 **俳句は如何して作るか** 實價一圓二十六錢送料八錢
- ハインリッヒ・ストレーベル作 齋藤茂譯 **獨逸革命の後とその** 實價二圓十錢送料十錢
- 濱田成雄著 **南阿開拓の偉人セシル・ローヅ** 實價一圓二十六錢送料八錢
- アイザイヤ・ボウマン著 露崎厚譯 **南米大陸** 實價一圓八十九錢送料十錢
- 大澤一六著 **大衆法律教程** 實價一圓二十六錢送料八錢
- 木全德太郎著 **中國電報聲音字彙** 實價一圓五十錢送料六錢
- 野間清治著 **體驗を語る** 實價二十一錢送料四錢
- 廣間圭著 小學五年生實話物語 **美談** 實價一圓二十六錢送料八錢
- 井上吉次郎著 **村と町と** 實價二圓三十七錢送料八錢
- 永田秀之輔著 **街頭の研究** 廣告の新 實價一圓六十二錢送料十錢
- 長己和文著 **大和雜報記** 實價二圓四十二錢送料十錢
- マイケル・ゴウルド作 **一億二千萬** 實價一圓五錢送料六錢
- アンドレ・リュルサ著 市浦健譯 **建築** 實價一圓五十七錢送料六錢
- 安藤德器著 **幕末海戰記** 實價一圓五十七錢送料八錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

內科專門 櫻井內科醫院 大連市愛宕町(天金前) 電話七〇〇〇番

安田經營 海上火災保險

滿洲總代理店 國際運輸 保險部

大連市山縣通り 電三一五一

沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ

社說

南北に對する張氏の態度

去る二日、葫蘆島築港の起工式において南京側の張群氏と北方側の孫傳芳氏とが奉天側の張學良氏を味方とすべく爭奪戰をやつた。その結果、どうやら南京側の敗亡と報ぜられる。毎度いふが如く支那の內亂は常に、武力解決と政治手段との二方面から行はれるのである。初め盛んに、電報宣傳を行つて自分の方に有利に導き、それでも仕方なく切端つまつて來ると戰爭になる。ところが年々のことであるから軍費職費に窮し、武力解決も覺束なく、結果、戰爭では捗々しい結果を見ることが出來ぬ。否、敵も味方も戰爭を繼續することが出來ぬから、今度は再び政治解決に逆戾り。それも戰爭前と異り、味方に有利のやうに中立の軍閥を引き入れるよりはないといふことになるのである。

◇

ここにおいて嚴正中立の奉天側に對し、北方側も南方側も、これを抱き込まんと腐心しつつあつたことは久しい間であつた。而して吾人は、奉天側が北方、南方のいづれに味方するも支那の大局上から、また關外奉天側だけの立場からしても、うかうかと渦中に投ずべきにあらざるを切言し來つたのである。ただ奉天側は保境安民に徹底すべく、而して關內の政局重心が、南か北か、相當のところにまで安定したる場合、それと步調を合せ、以て關外の保境安民を擁護すべきではあるまいか。かくいへば奉天側といふものは、水に浮ぶ萍の如く、今日を以て明日を期することの出來ぬやうにも觀ぜられるが、實際は決して然らずであらうと思ふ。關內、今日の實情を以てしては、如何に奉天側が乘り出したからとて、それにて支那が統一し、南北が統制されるものでもなく、ただ結局は關外東北四省の經濟困憊を招くに至るの外はないのである。これ却つて引いては關內をも一層の混亂に陷るるものといはねばならぬ。

◇

これ決して奉天側の望むところにあらざるべく、それよりは寧ろ政局の重心が北にあるか南に存するか、その動によつて適當の交涉を進むることこそ、すくなくとも當面賢明の方策といはねばならぬ。この意味において奉天側は、常に南北の戰線に注意を拂つてゐたのであつたが、今日のところを以てすれば、どうやら北方優勢、南方頹勢といふのであるから、奉天側は當然に北方側に傾くものと見ねばならぬ。これ奉天側の關內政局に對する是々非々主義ともいふべく、また關外保境安民の鐵則から當然に歸結せらるゝところの方策であるともいへやう。南京政權は河南方面における戰局の思ふやうに展開せぬところから、例の奧の手たる背後の政治手段に移り、一再ならず奉天側の抱き込みに腐心しつゝあつたのである。併しながら奉天側としては、如何に中央政權だからとて實力が伴はねば何らの効果なく、北方の實力を調査するの必要に迫られ、直ちに南方側に味方することを躊躇し來つたのであつたが、濟南が陷り、山東の形勢が南方側に不利ならんとするに當りては、張群氏が蔣介石氏の特命を受け、如何なる條件を奉天側に提供したかは知れぬが、奉天側としては張群氏を敬遠せねばならぬ立場になつたものと觀測すべきではあるまいか。

◇

要するに吾人が時に觸じ忠言したるが如く、奉天側としては關內の政局に對し積極的に動くべきではあるまい。ただ關內政局の動きを注目してさへ居れば足れりである。すなはち政局の重心が南にあるか北にあるか、またその他にあるか、その重心の存在を突きとめその重心に向つて遺憾なきを期すべきであらうと思ふ。されば葫蘆島における張學良氏の爭奪戰において、今日までの報道せらるゝところによれば孫傳芳氏は完全に張群氏に打ち勝つたやうであるが、これ必ずしも張群氏の失敗といふにあらず、張群氏を代表せしめる南方軍の戰線における實力をそのまま反映したるものといはねばならぬと思ふ。吾人は奉天側の時局對策の愼重なる態度を可とし今後も關內の政局に對しては消極的に動き決して主動せず、たゞ重心の何れに存するかを見きわめ以て東北四省の時局態度を誤らざらんことを望むものである。

民間事業を助成し人心の一新を期す
政府の財界不況對策

【東京特電四日發】經濟界現下の實情に鑑み政府が何らかその對策を講ずべく色々焦慮しつゝあるは事實であるが、しかも政府內部には

政策轉換 論ならびに緊縮方針持續論の兩說あり、その統一ある意見決定せざりしため具體的對策を決するに至らず從つて民間各方面は徒らにその去就に迷つてゐる有樣である然るに政府當局においても之について過般來、民間實業家、金融業者代表者などを招致して色々意見を聽取して具體的諸案を研究の結果、今や實業家の意見ならびに一般經濟界の實情も大體判明し、また一方、仙石滿鐵總裁の進言もあり玆に愈々整理緊縮の顧慮に拘泥することなく積極的態度を以てこの

沈衰萎縮 せる國內の人心を一新せしめ、わが經濟界の前途を打開せんとする意嚮が濃く熟して來た模樣である、すなはち郵貯利下げ、電話會社設立の件などの實行、失業救濟事業の名目による地方債起債緩和の件、低資融通條件の改革なども漸次實現せんとしつゝあり、更に證券投資設立問題の如きも昨今具體的考慮に至らんとする實情にある、要するに政府は財政の關係上もしくは一般會計における非募債主義時勢の關係上明年度豫算においても依然として緊縮方針を踏むべく餘儀なくされてゐるので、この際豫算の膨脹となるべき

新規事業 は一切これを避けるも、その他において或は官業の民間移轉、法律改正による民間事業の助長など、あらゆる手段を講じ民間事業に生氣を興ふべく努め、その他同時に政府自體の緊縮を期し、政策にこの際、相當の更改を加へ現時の沈衰せるわが經濟界の更正を圖り、また憂慮すべき社會の諸相に對し善處せんとする模樣であるが、政府は豫算編成に當面してゐる折柄、これら緊縮政策の修正緩和が如何なる程度に實現し得るやは今や各方面の注目の的となつてゐる

既定方針で邁進
政府は飽までも緊縮主義徹底
園公訪問の濱口首相車中談

【國府津四日發電通】濱口首相は國府津に向ふ車中左の如く語る

老公には若槻全權からロンドンにおける會議の模樣を詳しく說明した由であるから私は主として條約關係の

國內事情 を報告する事になつてゐる、財部、幣原兩相は公訪問の用はないが幣原外相は條約の內容、外交手續きその他につき報告に行くことゝ思ふ、政府はその御諮詢奏請も追々近づき條約の準備中であるが外務省では未だ說明書が出來てゐない由である、何れ歸京の上外務省の準備內容を聽きその完成次第手續を採る積りである、政府は夏休みにかゝつても樞府の審議を進めたいと思つてゐる、審議期間を附して御諮詢を奏請するか否かはその時にならねば判らぬ小泉遞相の五大政策は遞信省で研究して見やうといふのでまだ決つた譯ではない、政府の既定方針は毫も異なる事なく私は實は意見は良く聽いて

篤と考慮 して見やうと答へて置いたに過ぎない、然し政府在來の緊縮主義乃至非募債主義は斷じて變改しない、政府は飽く迄既定方針に從つて大道を邁進し若しも中途障碍物に遭へばこれを排除し又は緩和して進む、例へば失業問題の如きこれを或る障碍に遭ひ既定方針を棄てる如き無氣力は政府の斷じて採らぬ處である、失業問題、失業救濟については各地方に適當の事業を起工せしめたいが命令するのではなく只斯かる事業の爲め起債の申請あればその緩急に應じてこれを許可する方針である

失業救濟 のため一般會計にても公債政策を緩和すべきか否かはまだ考へてゐない、地方債が簡單に決し得るに比し政府としてはまだ帝國議會の協贊を經てゐないから公債政策緩和の可否は暫く別問題として今直にこれを行ふべき權能は政府に無い

加藤大將に諒解

【東京四日發電通】谷口軍令部長は四日午前十一時加藤軍令部長を自邸に訪ひ新國防計畫案の內容を說明し軍事參議官としてこれに諒解同意せられたき旨を述べ正午辭去した

昭和製鋼所問題愈よ來十日決定
關係閣僚と總裁會合

【東京四日發電通】昭和製鋼所設置問題の最後的決定は愈々來る十日午後に首相官邸に濱口首相を訪め井上、松田、阿部各大臣仙石參集密議の上決定を見る事となつた

海軍大演習計畫書を捧呈

【東京四日發電通】谷口軍令部長は四日午前十時十五分宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付られ今秋十月太平洋に擧行せらるる聯合艦隊の海軍特別大演習の計畫書を捧呈委曲上奏し御允裁を仰ぎ午前十時半退下した

商工審議會廢止

【東京四日發電通】商工審議會は關係大臣の諮問に應じ商工業に關する重要事項を調査審議する爲め昭和二年五月勅令を以て設けられたが既に商工大臣諮問の各事項につき答申を終つたので四日附を以て廢止された

行政刷新委員會

【東京四日發電通】四日行政刷新委員會は昨年八月の閣議で決定した所管省經費節約の爲めにする缺員不補充の申合せを益々勵行するの件につき協議したが今後更に具體的方策を協定の筈である

關東廳の新官制樞府に廻附さる
本月中に發布の運び

【東京特電四日發】かねてより拓務省において審議中であつた關東廳の遞信、海務兩局增員、事務官民政署長等の諸官衙改正案は最近に至り、愈々樞密院に廻附されて目下拓務省の生駒管理局長が種々折衝中であるから、遲くとも本月末までには發布の運びとなる模樣である

金融改善具體案
民政委員會が提議

【東京四日發電通】四日民政黨產業振興特別委員會は金融改善の具體案につき協議の結果左の決議案を決定政務調査會に提議する事となつた

一、日本興業銀行に對する問題、工場等の擔保貸出增加の爲めその制限を拂込資本の倍額に擴張し又市街地の範圍を人口一萬以上にあて擴張する

二、日本勸業銀行に對する問題、勸銀と農工銀行の合併を促進する連帶無擔保貸出しを三人以上と改め一人當り貸出額を五百圓以下に限る貸出しの敏速を期す

三、不動產金融を圓滑にすべく障害たる諸法律を改廢す

四、產業組合中央金庫信用組合公益質屋營業無盡の機能發揮のため適當の施設をなす

東北大學生の排外宣傳

【奉天特電四日發】東北大學生は宣傳隊を組織して奧地の講演旅行に上るに決し近く二十名にて一隊を爲す宣傳隊五隊を組織して出發し排外思想を鼓吹する計畫で既に宣傳用印刷物五萬部を用意したと

韓軍、辛店方面で最後の一戰を決意
全精鋭を要地に配置

【青島特電四日發】韓復榘氏は青州より淄河店(辛店南方)及び淄河鐵橋の線にて山西軍と最後の一戰を決意し濰縣にゐた四千の部隊を青州方面に急行せしめた、同時に高密に東進せる一千三百餘の部隊を二日坊子に移動せしめた、目下青州には韓軍一萬六千餘集結し淄河店附近淄河の東岸には塹壕を構築してこれを最前線とし淄河店に至る鐵路の兩側は嚴重なる步哨線を張つて居る、最前線には砲兵隊、機關銃隊、追擊砲隊等現有部隊の全精鋭を擧げて密かに配置してゐるこれらの點より考ふるに愈々兩軍の一戰は免れぬ狀勢となつてゐる

韓軍敗戰の場合海路後退か
既に汽船二隻を準備

【青島特電四日發】南京政府は今回招商局の汽船泰順號及び圖南號(各二千五百噸餘)の二隻を青島に廻航したが該船は二日午後六時[illegible]で陸揚後直ちに貨車に積込み韓軍前線の各軍に配付し山西軍邀擊のためと、一方濰縣にある韓軍の司令部は沿線各驛に三萬餘の部隊に[illegible]

韓軍山西軍と和平交涉

【青島特電四日發】一日周村にある山西軍[illegible]氏と韓軍の[illegible]氏とが和平問題について鐵道電話で打合せた結果韓軍から代表を周村へ出した、韓氏は青島、中央、石友三、各方面へ交涉してゐるが未だ韓氏の態度が判然してゐない韓氏は立場を有利に導くため淄河一帶に戰線を布いて待機狀態であるため青州及び昌樂の在留邦人は青島に引揚げつゝある

孫寶琦氏の和平運動
反蔣派顧みず

【天津特電四日發】戰局が長引き蔣介石氏の形勢やゝ不利と見た孫寶琦氏は南北官局へ和平通電を發したがこれに響應して于右仁、蔡元培、張靜江、潘毅諸氏もこれ以上に戰ひを長引かしむるに忍びないとの理由から張學良氏を動かして南北兩軍を妥協せしめやうとの運動を起した而して于右仁氏は汪精衛氏並びに馮玉祥氏に蔡元培氏は閻西派、潘毅氏は山西派にそれぞれ因緣を辿り遊說する役割であるといふが反蔣側ではこれを一笑に附してゐる

北方政府の三大原則

【北平四日發電通】北方政府は左の三大原則の下に組織さるべく目下閻氏より學良、汪精衛兩氏に同意を求めつゝある

一、閻、馮、汪、學良、李宗仁の五名で最高委員會を組織す

二、最高委員會は主席一名を推し一切の國務を總攬せしむ

三、最高委員會の下に責任內閣を置く

右は南方政府の五院制度を無視する獨自の政治形體で閻氏が最高委員會主席たるは確定的で國務總理に奉天派の好意を迎へるため孫傳芳氏若しくは顧維鈞氏の出馬を促すべく且つ奉天系の人物の閣入も間違ひなからん

本月中旬までに山東の南軍一掃
山西軍の意氣込み

【青島特電四日發】濰縣では韓軍は二、三日中に濟南攻擊に進軍し向ふ一週間には濟南奪回の見込と稱してゐる、然し戰線の韓軍は現在守勢を執り、これに對し山西軍の王靖國軍主力は金嶺鎭に進み同地に集結したが一部は膠濟線上に他は廣饒を目指し博興より東進する山西軍と合併し廣饒攻略を爲す作戰に出でるものと見らる、周村城北方を根據としてゐる山西軍の飛行機二臺は青州、廣饒の上空を飛翔し韓軍の行動を偵察してゐる山西軍は武器彈藥とも豐富で本月十五日頃までに山東全省の南軍を一掃すると豪語してゐる

政府建設と閻氏態度

【天津特電四日發】閻錫山氏は急に政府組織の必要を認め趙丕廉氏等をして奔走せしめてゐると同時に反蔣派の政客は太原で頻りに議を進めてゐるが尙具體案を見るに至らない、ただ今回の協議が從來と異るのは左右兩派を團結せしめ黨が成立して或時機に政府を組織しやうといふのでなく努して功なきた左右兩派の團結の如きは暫くこれを措き先づ何等かの方法にて政府組織を急ぐといふに在るこれについて閻錫山氏は各方面へ(一)黨より政府を產出せしむべきや、其方法(二)否らずとせばこれが具體案等に關しては意見如何を徵求中である因に同氏は近く濟南へ赴き軍事を指揮することになつてゐるが政府問題も結局は徐州の如く徐州占領後とならう

韓軍邦人の建物占領
我官憲嚴重抗議

【青島四日發電通】韓復榘麾下第二十九師の一部は三日青州の鐘紡鈴木、小林兩洋行の工場を占領し器物その他を掠奪した、急報に依り我が官憲は直ちに嚴重抗議し即時退却を要求したが彼等は二、三日中濟南攻擊に移るのでそれ迄宿舍に借りたいと立退かず鐘紡その他關係者は青島總領事館に會合し對策を協議してゐる但し各社共邦人從業員は全部引揚げてゐるので被害はない

歐洲からの土產話

二日の歐亞連絡列車でフランスに三ヶ年間飛行機製作の理論研究に留學した森工學士と日獨協會囑託五味貞吉、歐洲の產業界を視察した商工省勝田氏であつた【ハルビン特信】

佛國大學の特徵
實驗的理論が主體
飛機研究の森工學士談

大學で飛行機に關する研究したので義務兵役には特に太刀洗飛行場に派遣され兵役を終るとすぐフランスに向ひ三年間留學して來たがフランスの各大學中ソロボン大學が一番進んでゐた、同大學では各飛行機製作場の專門的技師が講義をするので學術的研究よりは實驗的理論が主體となり聽講したノートの記述は直に應用ができるのであるから非常に研究の便宜を得た一ヶ所で一講義を聽いてゐるよりは各大學の優れた點を聽講しこれを綜合した方が研究するのに便利である、日本の大學では學問的に流れ實驗方面はやゝ離れてゐるので改革する必要はあらう

罐詰類の輸出有望
五味貞吉氏談

私はリエーヂの化學工業博覽會開館のため商工省と日本博覽會協會から特派され大工さんと共にベルギーに行つたのであるが、今回の開館によつて日本を諒解した點は非常に多く特に開館當日の五月廿二日は大雨、落雷もあつたせいか觀覽者は會場に鮨詰めとなり盛況のサンドウイッチを出して罐詰類を紹介宣傳した處、忽ち品切となり大歡迎を受け「家に持つて歸るから特別に紙に包んで呉れ」といふ愛好者もあり開館當日から連日大入滿員の盛況であつた、アントワープの博覽會は海洋殖民地を主とし同地居住邦人とし唯一人松岡氏が臺灣茶の紹介に喫茶店を出してゐるが、これまた大喝采で、近く鹽のサンドウイチをつくつて宣傳するとのことであつた、日本の罐詰類は直接英國に取引され三井物產が代理店として活動してゐるが全歐洲市場の消費量は毎年增加し前途有望であると思はれた、財界の行詰りは何處も同じ沈衰狀態でドイツは眞に一生懸命である私は親しくモスクワ市中を見物したが職分荒廢してゐる、我大使館員は別に食糧を求してをらぬが、一般は餘程困つてゐる樣子であつた、中條百合子女史は目下演劇方面の研究であると聞いた

今は社會主義的資本主義の時代
商工省勝田氏視察談

歐洲の各地を視察して來たが復興のために努力してゐるのはドイツである、分業と統制が合理化されて產業界は決して沈衰しない失業者の激增するのは產業合理化の結果である、軍備縮小のためであるか、その點は新聞もはつきり論評を下してをらない、現在の失業者は約三百萬と稱され一週廿二馬克の失業保險金が支拂はれるので失業者は直に登記しその保護を受けてゐる、從つて政府の統計は正確である、一番疲弊してゐるのはソヴエート聯邦で、モスクワの市中に二百臺の自動車がないのだから大體の想像はつくだらう、クレムリン宮殿だつて既に剝落した儘修繕することすらできないみじめさ、全く歐洲の乞食町と化した觀がある、幹部一派も今更どうすることも出來ぬので共產主義の理論に醉ひしてゐるやうなものであるが、人間がエゴイズムから脫却することのできない限りマルキシズムの共產實驗場たるレーニンイズムの共產主義は理想偏重となりやがては還元せねばならぬ時代が來るのぢやないかと考へられた資本主義の觀念なくして一足飛びの共產化は單なる理想に過ぎない、恰度佐倉宗五郎の百姓一揆が成功したと同樣だ、幹部の熱心であることは誰もが認めるが、壓迫と專制によつて維持されてゐるものと見做される、今や歐洲では社會主義的資本主義時代だとの語が流行してゐる

柳樹屯の部隊は廿日遼陽へ移駐
無電、彈藥庫は存置

柳樹屯旅團司令部及び砲兵の一大隊は本月二十日を以て遼陽に移駐することに決定した、尙無線電信所彈藥庫等は當分現在の儘として移轉せぬ筈である

市役所異動

大連市役所の衞生課長は候補中尾大次郞氏が內地歸省の爲め杉山社會課長の兼務となつてゐたが、中尾氏も三日入港のあめりか丸で歸連したので市では五日附杉山社會課長の兼務を解き中尾大次郞氏を衞生課長に命ずる筈である、尙同時に杉山社會課長は社會館職業紹介所長兼務となり社會課勤務大內嘉光氏は社會館職業紹介所主事となる模樣である

秋大根の奬勵
大連民政署が內地原產地より種子共同購入を斡旋

大連市で消費される蔬菜の殆ど六割以上は內地、山東、滿洲方面よりの輸入品で充たされてゐるが、就中澤庵用その他として秋より翌春にわたり日常消費される大根殊に日本大根は昭和四年に內地よりの輸入高(十一月より翌四月迄)約十五萬貫その代價三萬三千餘圓に達し、なほ

不足勝 であり多期間の如きは生大根一本二十錢內外の法外な小賣値を唱へてゐる、市民の多くは大根の種類と用途に就いて無關心な爲め美濃早生大根の如く淺漬用、澤庵用として好きも澤庵用としては不適當なものを澤庵用に用ひるために芯が通つて食用に堪へぬと云ふ樣な事も屢々見聞するが、要するに一般栽培品種の選擇や優良種子の購入その當を得ない結果良品を生產し得ぬといふやうな事が

不振の 原因ともなつてゐると思はれる點もあるので、大連民政署殖產係では秋大根の奬勵に大いに努むると共に確實なる大根種子を內地原產地より共同購入を斡旋する事になつた、希望者は左記により希望數量を記入して同殖產係內大連農會へ本月十日まで申込むが好い、現品は本月二十日頃代金引換配布すると

▲練馬尻細大根、澤庵用一升一圓五十錢▲聖護院大根、煮食淺漬一升一圓五十錢▲宮重長大根、煮澤庵用一升一圓十錢▲宮重尾丸大根、同上一升一圓十錢▲白首宮重大根、同上一升一圓八十錢▲美濃早生大根、淺漬糠漬一升一圓五十錢

鮮銀券收縮
不景氣が原因

【京城特電四日發】鮮銀券の發行高は七月三日、七千八百八十八萬七千圓を示し、八千萬圓臺を割り前年同日に比すると千四百萬圓の激減で大正十五年以來のことであり、六月末が七千六百二十萬圓を最低としてゐるが、本年も閑散季の八月には相當の收縮を見るのと觀測されてゐるも七千萬圓割ることはない見込である、收縮の原因は全く不景氣による資金要不振に基くものであらう

農業教育研究會

旅順師範學堂附屬公學堂主催州內公學堂普通學堂農業科擔當教員の農業教育研究會は四、五兩日附屬[illegible]に於て開催の筈

內地行小包成績

六月中に於ける大連郵便局取扱の內地行き小包は總數九千九百七十九個で前月に比すれば八百八十七個の減少、前年同月に比すれば六百十一個の增加であつたが通關檢查の總果は四百三十個、金額千三百二十六圓課稅された

邦人との貸借合辦禁止

【奉天特電四日發】遼寧省政府主席臧式毅氏は最近省政府委員會に對し不動產を擔保として日本人より金錢を借入るゝこと、並びに日本人との共同出資事業を禁止する命令を爲すべく提議したと傳へられてゐる

小坂拓務次官三日哈爾賓着

【ハルビン特電四日發】洮昂線から三日午後六時着哈した小坂拓務次官は八木總領事、加藤商議會頭、高橋民會長その他の出迎へを受け北滿ホテルに投宿、ロシヤ新聞記者と會見した、氏は來滿は關東廳滿鐵の事業を視察する序に北滿に來たことを述べ、昭和製鋼所問題については語ることを避けた、四日は滿鐵、總領事館を訪問の上滑川の志士の碑に參拜夜は市民有志の歡迎會に臨み、五日は日本小學校視察、市內見物六日午前九時十五分發にて南下の筈高橋民會長はハルビン事情につき說明した

印度綿布排斥運動の影響

【東京四日發電通】ボンベイ來電領事發三日外務省着=インドの綿布排斥運動の影響はまだ正確でないが政府の統計に依れば昨年四月中綿布輸入額二億一千五百萬ヤードに比し本年四月は一億六千五百萬ヤード、價格に換算すれば昨年四月は五千七百七十萬ルピー、本年四月は三千九百七十萬ルピーと著しく減少を示してゐる原因は保護關稅と價格下落に在るが排斥運動が根幹を爲してゐる綿花は棉低落に伴ひ最低相場の維持も無く慘落してゐる

はるびん丸船客

【[illegible]特電四日發】六日大連入港豫定はるびん丸主なる船客左の如し

警察官長安岡靜四郎、滿鐵奉天公所長入江正太郎、安田保全社員[illegible]、三菱商事大阪支店員[illegible]英夫、砲兵大尉五條作一、陶器商田口乘吉、會社員近藤忠吉、[illegible]善次郎、石田慶八、洋服商小泉[illegible]次郎、羽二重商安井晋吉、滿鐵[illegible]織物商芦名久三郎、織布商酒井[illegible]社員井手正壽、東大教授農學博士石渡繁種、會社員秋草好作、[illegible]次郎、和歌山縣水產課長迫[illegible]、廣田謙次、兒島正太郎、長尾[illegible]、武川吉郎、田中豐、山口登、高[illegible]一介、日笠芳太郎

人事

▲佐藤淸吉氏(天津領事)夫人同伴四日入港武昌丸にて來連
▲鮑貫卿氏(元陸軍總長)四日入港唐山丸にて來連
▲河北水產學校生徒五十餘名同上來連
▲菅原省三氏(愛知縣商品陳列所長)四日市內各所歷訪挨拶
▲近藤博通氏(名古屋市主事)同上

安眠子

先般ドイツからリオデジャネーロを通てアメリカのレーハーストまで飛んで行つたツエッペリン伯號が南米ブラジ[illegible]に寄港する[illegible]のペルナンブーコに寄港する[illegible]との耳よりの話に同市ではこの世界的珍客を熱狂的に歡迎せんものと寄々協議の結果當日全市休業の上歡迎しようといふことになつた、この原因は、十二シルレースの罰金を恐れてではないが若し違反したものは十二シルレースの罰金を課すといふお達しを市長の名の下に布告した▲結果は? 當日全く全市は休業同市は世界に有名な休日の多い國で一年に日曜をのぞいて四十日のナショナル、ホリデーがあるといふ國で今度の歡迎の全市休日も[illegible]同市長がうごめかして居るとの話

定期後場 (鈔·大豆·豆粕 等)

[illegible]

現物後場

[illegible]

鈔

[illegible]

商品

後場 [illegible]

神戸鈔

[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京株式 (長期)

[illegible]

東京株式 (短期)

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

大阪期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

支那を語り我が對策を論ず (四)

在青島 渡邊生

支人の特異性(中)

支人の不禮に至つては更に甚だしきものあり支那人は元來形式の民族、其の儀禮莊嚴鄭重なる人をして驚かしむるあり、一例を擧げんか、其の葬儀において號泣能はざる者に號泣者及び子女の唯啼を依つて號泣を装ふのみにして、人去るや喜戯終前を知らざるが如く、服喪の白鞋を履きて妓樓に出入するは常に見るところなり

大正十三年濟南に於ける大排日運動の時なりき、日本の補助により成立し存在せん緯三路の東文中學校宿舍の門前に「日本王子英國王子」と記したる戯畫を貼り行人靴を脱ぎて之を毆打せるあり、近隣にありし邦人之れを認めしも數生群之を守りて敢て近づく能はず、總領事館に報ずるや時の總領事代理古澤領事直ちに之れを交渉公署に告ぐ、實に午前の事なりき而も午後三時に至るも其の戯畫は依然貼附されあるを以て領事館より電話を以て「此の不禮を防ぐ能はずんば臣子の分忍ぶ能はず、決死之れを剝ぎ來らん」と極言せしも先づ彼等に暴行の損害を與へて後許さず、漸く夜に入りて交渉公署員の手に依つて之れを剝ぎ去り其實物は彼の手に收め遂に我總領事館には與へざりき

無知に至つては前述學校の無きを以て想像し得べきも、其の無知の徹底せるに驚くに堪へたるものあり、多少文字を解せるものにして猶、西藏が實質において半ば英國の實權下に、外蒙古が露國の指揮下に入れるを知らず、滿洲を以て日本の領地となれりと思へるあり、而して無知なるが故に煽動に乘ぜらるゝ亦自然の數にして、我國が山東鐵道を支那に與ふるや、彼等は日本の小鬮、米國に威壓されて茲に至れんなりとし、更に大連旅順の回收を目標として大正十二、三年の大排日運動を實行したり、威海衛の回收は宿年の要望なりしも、自發的に還附せざりし以前においては英國の強大に懼れて盲動の大なるに至らざりき、民衆の無知、憐れむべく、之れを煽動する所謂有識者階級者迂愚背信憎むべきに非ずや、

不信に至りては、その外交史の一端を知る者にして猶、例證の枚擧に遑あらざるに苦しむ所、不孝、不悌、不貞に至つても支那人間に伍し生活せる邦人の常に驚く處なりとす。

破廉恥に至つては、張宗昌氏が「死を賭して濟南を守持すべし」と揚言し而も、其舌未だ乾かざるに夏姿と主要品とを時別列車に乘せ天津に逃げたるが如き、其の前々年は孫傳芳と戰ふや「孫賊誅せずんば四萬萬民を奈何せん」と壯語し孫傳芳氏亦「張匪賊生擒せずんば云々」と醜いたるが昨年孫軍南方に策を誤り兵を率ひて濟南に來るや忽ち義兄弟を約し、今年亦々閻錫山に歸し南軍京津の地に據るや孫傳芳氏は矛を逆さにして閻錫山に歸し張宗昌氏部下亦多くは南軍に投じたりき、南軍が五月一日濟南に入るや「張と共に孫を手足を別にせずんば云々」の傳單語を市中到る所に貼付したりき「逃ぐるものも責めず身首所を異にせしむべし」と斷ぜられたる傳芳亦軍長として其の榮譽を保ち、其の生命を存ず

上流の既に然り下流に至つては、盜みをなすも其の贓品を返せば罪せざるなり、日本人の家にて窃盜にあひ犯人を捕へて巡捕に行く巡捕曰く「品物は如何にせしか」と盜し盜品にして返還さるればその罪の如きは問はざるなり

外蒙の現狀 (4)

Y X 生

(三)對露關係と其將來

民族主義の思潮は歐戰後に於て漸く各弱小民族の覺醒を促す波紋となりたるも、外蒙は一歩を先んじて既に一九一一年に於て之を實行し之に成功したり、

惟ふに元帝國亡びて以來約六百年、爾來蕭く草原の間に隱れて無爲徒食日夕群羊を追ひ牧笛を吹いて只僅に其亡國無限の思ひを大空に馳せつゝありし外蒙民族も、時に異常なる彈發力を發揮せり、抑々清朝二百餘年間終始一貫し來れる對蒙策は實に巧妙なる懷柔にして、而も是に依りて其民族の減退亡滅を期し斷くとも其再興の憂を絶つにありしが如し、之が爲内蒙は深く其術策に陷りて現在の衰運に逢着し再び起つ能はざるに拘らず、外蒙は其特性を發揮するに至らず、反つて隣邦ロシアと通じて却つて蒙古に於ける清朝の勢力減殺を謀りたる爲滿蒙の利害一致し關係錯綜し、遂に道光末より咸豐以後漸く外部に露はるゝに至れり、由來北方支那民族は自ら漢人文化の倒壓を消化するに至らずして早くも同化せらるゝを常とし、而も其同化せられたる曉に於て彼等は必ず亡ぶ、歷史は明に之を證す、遼、金、元、清、歷朝然り然るに外蒙が其文化に侵されざるのみならず反つて之を排し、起てるは一面遠く乾隆以後の禁書政策其他に據るものなるも、他面又深く祖先の覆轍に鑑みる所大なりし結果と觀ざるべからず、

翻へつて外蒙現在の赤露關係を觀るに、前數次の革命變亂に依り諸種の難關に遭遇し幾多の試錬を經たる結果固有の民族的文化の必要を痛感し外蒙は主義政策の是非善惡を問はず只管赤露文化の吸收に熱中するに到れり、其政治經濟教育文藝産業の總てに對し赤露の智識技能を學ぶと共に資金をも露に俟つに到る、是固より赤露の望む所にして彼の狙ふ所乘ずる所も亦實に此處に存す、故に相互密接なる經濟關係の生ずるは蓋し當然の歸結敢て怪しむに足らざるも、外蒙の財政經濟狀態を考察せず、殆ど一億に近き而も到底返濟の見込立たざる巨額の投資借款を既に勞農露國に求めたるの一事は露蒙の關係に於て見逃す可からざる重要事たり、而して赤露は寧ろ此關係を益々擴大して深く其内部細胞に侵入し、漸次其全機能を把握せざれば已まざる勢を示しつゝあり之に對し外蒙が現在及將來に於て如何なる對策を講じつゝありや

彼等は先づ當面の策として赤露の全部を是認し、宣傳の自由、鐵道の敷設、通信網の架設、國營工場の設備、礦山の採掘、教育機關の完備等國家の施設經營の殆ど總てを彼等に任じて歎々として聽順しあるものゝ如し、是予の今回の觀察の際親しく看取したる處、而して曾て予と親交ありし現外交部トシモリ(次席)ターワ氏及蒙古國民中央購買組合長ナムサレー氏外數名の政府當事者に對し左の質問を試みたり

現在の庫倫を觀るに予が六年前在住の當時とは諸事一變し萬物殆ど一新の觀あり、今回此地に來り實狀を親しく目擊するに及んで赤露の感化を甚大熾烈なる意想外なるに驚き、更に予の想像が餘りに微溫的なりしに再驚せり、予は謂はん今や蒙古新興の鋭氣は勞農の鐵槌の爲に打延ばされ、庫倫は恰も赤露領域内の地方の如く、就中政府重要の政務は露人全く之に干與し、其他一般旅行營業住居等又は内防處內の一小事務に至るまで恰も彼等赤露人の權限下に支配せらるゝやの感あり、苟も獨立國家として此の如き内政干渉を被るに至れるは既に其末路に入れるものにして共和政府の權威並に面目の那邊に存するやを知るに苦しむ、予は實に斯く直覺し斯く觀察せり云々

歐洲大戰同望 ……(3)……

兩軍の戰術的清算

K、O、生

(一)マルヌ會戰(續)

こゝに再びシリイフエンの方略を回顧する必要がある。

先づ佛軍を擢破し、之を起つ能はざらしめる、而して一氣に之を行へ!、これが爲には全力を西方戰場に向けよ、殊にその最右翼白耳義軍出軍に主力を傾倒せよ、アルサス、ローレンスは一時佛軍の侵に委されても可い——と言ふのが彼の方針であつた、アロニ州にはメッツ、ストラスブールの二大要塞を中心として堅固なる要塞網の第一線が有るばかりで無く更に又ライン河に沿ふて第二の堅固なる要塞線が構築されてあつた事が戰後に至つて判明した事實である

「右翼を強めよ」、これがシリイフエンの臨終の床上での遺言であつた。この強い右翼を以て一週間目には佛白國境を突破し、三週間目には佛軍を擊碎し得ると彼は信じて居たのであつた。

このシリイフエンの原案と、さうして小モルトケが實施した計畫とこれに對し英佛軍の配備された概要を示せば次の如くである。

		シリイフエンの原案	モルトケの實施せる計畫		英佛軍の配置
第一區	白の北境に向ふもの	五騎師 四十八步師 十國旅	三同上 廿六同上 五同上	第一軍 第二軍	一騎師 五步師 英軍
第二區	白の南境アルデンヌに向ふもの	一騎師 十三步師 六國旅	二同上 十八同上 二同上	第三軍 第四軍	一騎師 十一步師 佛第五軍
第三區	メッツ北方よりヴエルダンに向ふもの	二騎師 廿六步師 六國旅	二同上 十同上 五同上	第五軍	一騎師 六步師 佛第四軍
第四區	メッツ南方よりナンシイに向ふ物	三騎師 十四步師 一國旅	三同上 十三同上 一同上	第六軍	一騎師 九步師 佛第三軍
第五區	瑞西國境に沿ひベルフオールに向ふもの	三步師 國旅	十步師 四國旅	第七軍	二騎師 十七步師 佛第二軍 佛第一軍

即ちシリイフエンの原案では、最右翼第一區百廿萬の大軍は案の生命である。それがモルトケによつて約半減され、反對に第二區が無用に强められて佛軍の想定に近くなつた。第三區の原案三十一ケ師團はヴエルダンを壓迫し佛軍の主力を牽制する目的のものであつたが、それが半分以下に減らされ第五區の國防軍三個旅團半に止めた放膽極まる原案は、十二ケ師團にまで强められた。凡てに全たからんとする者は凡てを失はねばならぬ。敵を牽制するに先だち味方の諸將軍に牽制されたモルトケは結局この時にドイツ敗北のトップを切つたのであつた。

併し骨抜きになつたシリイフエン案も尚未だ聯合軍を壓倒せしむるに足りた。

獨佛共に八月一日に動員令を下し、獨の動員は八月四日完了した。百萬を超ゆる獨の大軍は全ベルギーに對し壓倒的進擊を敢てし、ミューズ河の南北に沿ふて雪崩の如く押して來た、白軍の抵抗は少なくとも獨軍にとつては意外なる頑强さを示したが、設計者ブリアルモンの技術も、司令官レーマン將軍の勇氣も、獨軍の氣鋭なる猪突の前には敵することも能はず、リエージュ要塞は十五日に、而してナムール要塞は二十三日に完全に陷落した。

獨軍の主力が豫期に反してその最右翼にあることが次第に佛軍に明かになつて來た、佛軍の左翼はフイリツプビル附近に達せず、それより海岸まで百五十哩の間、僅に六ケ師團の英軍が居るだけで形勢は斷然急を告げて來たため、急ぎ兵力の移動を企てたが、勿論到底間に合はなかつた。

佛軍の主力はアルサスとアルデンヌに向つて反擊を試みたが、まるで歯が立たず、その第五軍は獨の第二、三軍に挾擊されて窮地に陷つた、況んや一握りに過ぎぬ英軍の如きは巨濤に捲き込まれた木の葉のやうな慘めさを示した(此項つゞく)

探偵小說 女妖 (133)

江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

奔馬(十)

由良子はあまり不思議な話に、まるでお伽噺でも聞くやうにうつとりと聞きとれてゐた。瀧子は稍疲れたらしく、暫く默念としてゐたが、やがて又、この奇怪な物語りの後をついだ。

「あなたも御存知でせう。あのシヤトワール村にあるあの河內莊、あなたが幽閉されてゐたあの河內莊といふのが、その昔河內兵部の住んでゐた城なのです。革命政府は直樣この城をのつ取つて了ひました。そして河內兵部一家の者を捉へましたけれど、他の貴族達のやうに、ギロチンへ送らうとはせずにパリーへ連れて來て、捕虜として待遇してゐました。といふのが革命軍は何とかして河內兵部の莫大な遺産を手に入れたい。然し兵部は戰爭が始まると同時に、全財産を何處かへ隱して了つたのでどうしても、それを手に入れる事が出來ませんでした。

「——ところが、さうしたある日突然河內兵部から、革命軍の首腦者に向つて、全財産を提供するから、自分たち一家の生命の安全を保證してくれと申出ました。無論革命軍の方でも、一も二もなく承知した。すると河內兵部は、更に奇妙な條件を一つ持ち出したのです。

「——といふのは、この金は一時革命軍に融通するだけであつて、決してそれを政府に提供して了ふのではない。だから何年かの後には、この全財産どその財産から生れた凡ゆる利益は、悉く自分の子孫に返却して欲しいといふのでした。

「——考へてみると、誠にどうも奇妙な約束でしたが、不思議にも河內兵部の申出は、神聖なものとして何年かの間實行されて來ました。それから後の代々の政府も、河內兵部との間に定められたその約束を尊重し、いつも四人の保管者を以てこの財産を有益に利用し、その富を殖やすと同時に、約束の時間のくるのを待つてゐたわけです。

「かうして何年かの間には河內兵部の財産は、最初の二倍にも三倍にもなり、今やその金額は例へやうもない程大きなものになつたのです。そして河內兵部が約束した期間は、もう少しで切れやうとしてゐる。つまり今年の終りのクリスマスの日に、河內兵部の一番近い子孫が、その全財産を讓り受ける事になつてゐるのです」

瀧子は其處迄話をすると、疲れ果てた者の蒼白い興奮を以て、ふと言葉を切つた。由良子は初めて聞くこの奇妙な、アラビヤンナイトのやうな物語りに、すつかりその魂を奪はれて了つた。では、自分はその河內兵部の子孫の一人なのだらうか。そして、瀧子も、小夏も——

それを考へると由良子は今更のやうに大きな壓迫を胸の中に感じた。

「さて、河內兵部は」と瀧子は再び語り續ける「約束によつて革命軍から、生命の安全を保證されて直に英國へ渡つて其處で三人の子供を產んだのです。でつまり、その一番上の子供の子孫が、當然この財產を受ける事になつてるのです。しかし、それが居ない場合はその次と、順々にその資格は移轉されて行く。

「それが、つまり今度のこの事件の眞相なのです。今、この陰謀を企らんでゐる人物といふのは、必ず河內兵部の子孫の一人に違ひありません。でも、その資格を得るに、幾人かの邪魔物がある。しかも、彼等のうちの大部分は、自分たちのさうした幸運に氣がついてゐない。其處へつけこんで彼は獨り陰謀を逞しうしてゐるのです。そして、その第一犧牲者が春集街のあの死美人なのです」

瀧子はさう言つて、ほつと深い溜息を吐いた。

家庭

我子の賢愚 形に現れた ―特徴のいろ〳〵

…我が子の智能が普通で…

あるかどうか、若しや低能ではないかしらといふ心配は、子供が生れるとすぐから、否生れる前から子の親として誰もが持つ心配であります、そして一日も早く子供の賢愚を知りたい、と願はない親はありません、そこで極智能の低い子供にはどんな特徴があるかといふ、先づ身體と精神的方面からの二方面から見出すことが出來ます、其の中精神的方面に現はれることは極めて容易に誰でも認められるのでありますが

…身體上に現れる特徴に…

はうつかりすると氣がつかないことがあります、身體的方面に現はれる特徴としては先づ第一に智能の低い子供は身體の發育が極めて悪いことです、概して發育が不十分であり、不均衡です、これは魯鈍、輕愚といふ部類の子供にはさう明瞭には見受けられませんが、痴愚、白痴といふ部類の子供になつてくるとさうした特徴がはつきり現れて來ます、殊に

…幼兒期の發育に於いて…

一層よく分ります、正常なる幼兒であるならば其の齒の生える時期は

第一切齒が生後六乃至八ヶ月
第二切齒が八乃至十二ヶ月
第一臼齒が十二乃至十六ヶ月
第二臼齒が二十乃至三十ヶ月
犬齒が十六乃至二十ヶ月

でありますが、この標準よりよほど遲れる樣な子供は概して智能が低いといはれてゐます、尚開閉及び歩行の時期、或は言語の發達等についても普通より後れる場合は同様な結果になると思つて差つかへありません、次は頭の大小です、昔から「此の子の頭が大きいから悧口者だ」といふやうなことは世間でよく言ふことですが、

…學者の研究したところ…

によつて見ても頭の小さい子供は一般に智能の發達が不完全であります、頭の大小を知るには頭圍を計つて見なければなりません、即ち左右の耳の上一寸位の所を水平に通つて周圍を計れば頭圍が出ます、三島博士の表によると我國兒童の頭圍の平均は次のやうに示されてゐます(單位センチメートル)

年齢	頭圍
滿一年	四五・四
二年	四六・七
三年	四七・六
四年	四八・五
五年	四九・三
六年	五〇・二
七年	五〇・六
八年	五〇・九
九年	五一・二
十年	五一・五
十一年	五一・九
十二年	五二・一
十三年	五二・五
十四年	五三・〇
十五年	五三・六

…此の表に比較して見て…

之よりも範圍が大であれば智能の發達もよくこれより少いのは智能が劣ると見ることが出來ます、しかしながら俗に福助頭と稱するのは病的現象であつて腦水腫といふ病氣にかゝつてゐるのですからこれはいくら頭が大きくても何んにもなりません、次に頭の形も亦人の智能とよほど關係があります、三田谷博士の研究によると

…頭腦のよい子供の頭は…

圓味を持ち左右の均勢が取れてゐるが能力の低い子供は一般に左右の距離が短く、長頭が多いが、優秀な子供の頭には短頭が多いといふことです、その他の徴候としては小さな目、曇つた眼、垂れてゐる眼などの子供は一般に能力が低いとされてゐます、其の他の徴候を擧げると耳たぼのない者、鼻障の曲つた者、始終鼻汁をたらしてゐる者、涎をたらしてゐる者、口をポカンと開いてゐるもの、舌の特に大きな者、呼吸する毎に鼻の肉が少し動く者、皮膚に光澤のない者などには低腦の者が多い

ウミノクワイブツ?

ヨクタンケン　カラ　カヘツテキタ
チカイ　ウミデ　ウツシタ　シヤシンデ、
カラ　ミヅ　ノ　ウヘ　ニ　アタマ　ヲ
ラ　ハ　オサカナ　デハ　アリマセンカラ
ダシテ　イキ　ヲ　シナケレバナラナイノデス、
バードシヤウシヤウ　オホキナ　クヂ
ラ　ガ　コホリ　ノ　ワレメ　ニ　エサ
ガ　ツツタツテキルヤウニモ　ミエマ
スガ　コレハ　コノアヒダ　ナンキ
ヨクタンケン　カラ　カヘツテキタ
ヌーツ　ト　ウミ　ノ　ウヘ　ニ　ア
タマ　ヲ　ダシタ　クワイブツ……
チヨツト　ミルト　ギヨケイスイライ
タチガ　ナンキヨク　ニ
シテキルトコロデス、クヂ
トキドキ　ウミノ　ウヘ　ニ　アタマ　ヲ

ナンセンス風景 (1)

ポプラにかけたうづらの巣

▼…知つてゐる者が知らない者に自分の知つてゐることを聞かしてやる程愉快なものはないらしい内地から知人が滿洲に視察團などに加はつて來たりすると自分の仕事を打ち捨てゝまでも其の案内に狂奔したりする人があるが、それは單に其の人の親切心からばかりでなく相手が其の土地について何の知識も持たないといふところに少からぬ興味がかゝつてゐるらしい

▼…しかも滿洲に來て日の淺い者ほど視察團の案内にはより多くの興味を持つてゐる、それは自分が渡滿して見學したことがエキゾチツクな印象のまゝで未だに消えないでゐるからだ、

▼…多くを知らぬ者ほど話したがる、そこにナンセンスな話題も生れて來るといふわけ

▼…關東廳の學務課に勤めてゐる某君がまだ渡滿して間日の淺い時のことだ、旅順にやつて來た教育視察團を案内して師範學堂に行つたが校門の前のポプラの木に巣食つてゐるカサヽギの巣を指さして曰く

「あれをごらんなさい、あれが旅順で有名なウヅラの巣です」とやつたものだ、ところが何も知らぬ何々縣何々學校長とか何々縣視學とかいつた連中がカサヽギのウヅラの巣を見上げて成程に聞いたウヅラの巣とはこんなものかと、つく〴〵感心して見てゐる

▼…こんな出鱈目なことでも縣に歸へれば視察報告とかなんとかいふ形になつて多數の教育者の前にまことしやかに展開されやうといふのだから堪つたものでない

男女の行衛 ―二― 次郎

トン吉の眼に止まつたのは男と女の二人のかげだつた。

「こんな處にしやがんでゐたつて仕方がないぢやないか、早く歸らう!」

「だつてわたし歸れないわ」

女は泣き聲である、これは夏の夜の公園に相應しい極めて平凡な風景ではあつたがトン吉の探偵趣味を唆るには充分であつた、トン吉は繁みの中でじつと息を殺してゐるとやがて男は女を擁して歩きはじめた、トン吉は影のやうにその後を追ふた。

夏の婦人の容姿美 髪の結び方=化粧法 着付=帯=歩き方

夏 の婦人の姿態はきは立つて目にとまるものでありますが、中にはこの暑い夏に益々暑苦く感ぜしめる樣な髪の結び方なり、着物の着方をしてゐる御婦人がある、之れは一寸した氣の付け處でいとも涼しげな容姿美を發揮する事が出來るのであります。先づ髪の結び方から云へば前の方は額から餘り出さずに然もやゝ上部へつり上げる樣な氣持にして後方は髪を首すじに餘り密着せしめずそしてその端を上部へ少し上げる樣に結びます。そして

耳 は出來るだけ露出するやうにします。顔には薄化粧をして首すじにはやゝ濃ゆく下から上にぼかす樣に付けます口紅は勿論はのかのが宜しい、着物の着付では襟は餘く擴げずにきちんとつめて後方へやゝつき出して首すじと襟とに十分に間隔を與へます、帯はやゝ上目氣味に締め而もしつかりと締めます、固く締めれば暑苦るしく思はれますが却つて本人も涼しく見た目も涼しいのです

足 のさばきは足先きを内輪にせず平行に並べてやゝ大蹈に歩きます、胸は張り氣味にして體の各部分を餘り曲げずに直線の形を取るやうな態度をとればすがすがしい夏の婦人の容姿美は遺憾なく發揮し得るのでありますが又よくハンカチとか扇をよく手にして歩いてゐる婦人がありますが之れはきざで却つて暑苦く感ぜられる

よく整つてゐる 歐米の幼兒教育 ―日本の幼兒教育は學ぶところが多い―

昨年の九月に日本を出帆し約一ヶ年に亘つて歐米に於ける幼兒教育を視察し數日前シベリヤ經由で歸國の途大連に立寄つた東京小石川保育學習所長の石原菊子女史をヤマトホテルに訪ねてお話をうかゞふ

私がコレア丸で日本を出發したのは昨年の九月、それは西洋人の最も嫌つてゐる十三日でしかも金曜日でした、同船した人々は何か不時の災難でもありはしないかと大變に氣にかけて居ましたが

何の變事 もなく、まことにおだやかな航海をつゞけて無事にアメリカに着くことができました、それからアメリカ、英國、ドイツ、フランス、スイス、ロシアと言つたやうに順次幼兒教育主として幼稚園、託兒所、小學校の低學年などを見て參りましたが日本の幼兒教育に比べて非常に完備してゐるのに驚きました、日本の幼稚園教育を見ますとたいていどこに行つて見ても

幼稚園に は最も悪い教室があてがはれてあてひどいのになると物置のやうなところや、日當りの最も悪い處が幼兒室になつて居たりしますが、アメリカやロシヤなどを見ると幼兒のためには最もよい部屋が選ばれて居ます、家庭にしても同じことで先づ最も日當りのよい部屋が子供にあてがはれ、その次が臺所その次が

お父さん やお母さんのお部屋といふやうにすべてが幼兒第一の精神で扱はれて居ります、ロシヤなどは現に幼兒尊重の精神は盛なもので大人は碌に食物も與へられないのに子供だけは思ふ存分の榮養が與へられ、貴重品のやうな取扱ひを受けて居ります、モスコーでは寺院といふ寺院は悉く片はしから學校や博物館に改造され

教育熱は 實に盛んなものです、私の見ましたところによるとロシヤの教育はよほどアメリカあたりの教育思想を取り入れて居るやうでした、アメリカでもロシヤでもですが幼兒教育の設備は實によつて整へられて居り、その玩具も至れり盡せりで玩具なども年齢によつて整へられて居り、その玩具も一々消毒して與へるといふやうに細心の注意が拂はれてゐます

それから 幼兒教育の任に當るものも日本では小學校の先生などより以下のものであるかのやうに考へられてゐますが、あちらの方では立派な教育界の權威者が幼稚教育に當つて居ります、大連でも學校や幼稚園を拜見したいと思つてプログラムをこしらへて居たのでしたが昨日旅順に行つて身體をこはしたものですからすつかり豫定が狂つてしまひました、明日の船で出發しやうと思つてゐます、

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

わが海軍の十三機 大連の上空に飛來
來廿一日から四日間

大村海軍航空隊では本月二十一日を第一日とし四日間に亘り大連往復飛行を決行し主として生地慣熟飛行及び攻防教練を行ふが飛翔し來る機隊は八機を以て編成される戰闘機隊、五機を以て編成される攻撃機隊、合計十三機で大連の上空に壯觀を現出するに至るべく行動豫定は左の如し

▲第一日（イ）午前五時（中央時）大村發途中基地にて燃料補給の上大連着（ロ）但し豫想平壤出發午後四時以後なる時は平壤に一泊
▲第二日（イ）生地慣熟飛行及攻防教練（ロ）第一日第二項の場合には午前六時平壤發大連着、生地慣熟飛行並に攻防教練
▲第三日（イ）午前六時大連發途中燃料補給の上大村着（ロ）但し豫想鎭海出發午後四時以後となるときは鎭海に一泊
▲第四日　第三日第二項　の場合廿朝平壤に向ふこととなつた

午前七時鎭海發大村着にて演習指揮官は藤澤中佐（復行飛行機隊大連出發迄は大連基地にて指揮し爾後は機上にて演習を指揮する由）同補佐は山口中佐、桑原機關少佐、荒木少佐の四名、豫定航路は
大村―鎭海―三浪津―大邱―大田―京城―平壤―大連
尙本飛行實施中平壤大連間の警戒其他には驅逐艦「卯月」を派遣せられ同艦は二十日頃大連入港の豫定である

奉天空輸機引返す

【福岡三日發電通】奉天に向け太刀洗を出發した所澤機三機は氣流險惡のため三日午後四時四十五分太刀洗に引返し一泊のうへ四日早朝平壤に向ふこととなつた

『家内の里へ送金』 滿鐵社員の借金理由
共濟會貸出百七十六萬圓也 今後は嚴重に審査

滿鐵會社では最近に社員の借金整理をし多くの社員をやり繰の苦みから救つたので一時共濟係から社員の受ける融通金が減少したが、最近に至つて又復漸增の狀態であるといふ、ソコで共濟係で調て見ると、昭和元年の貸出額は百五十餘萬圓であつたが同四年には百七十六萬圓に達してゐる、これを全社員數に割當てると一人當り平均八十八圓となる、理由の大部分は內地送金、旅費、家族の病氣等であるが、併し事實上生活費や冗費に當てられてゐるものも相當あるらしいので共濟係では今後理由の審査を一層嚴重にする方針だとある、然るに滿洲獨特といふべき面白い現象は結婚後引續き細君の里に送金するもの多いことで理由の大部分がそれであることで理由の大部分がそれである、これは一面滿鐵社員が最も物質的に惠まれてゐると信じてゐる結果滿鐵社員なら娘をやらうといふ親達の考へ方を裏書したものであらうと

軍部へ御下賜の 御眞影
けふ夫々傳達式

關東軍司令部隸屬各部隊に對して下賜せらるゝ聖上、皇后兩陛下の御眞影は五日午前九時五分旅順驛着列車にて朝鮮まで奉戴に赴いた村上副官が奉戴の上着旅直に軍司令部に入り同十一時より要塞司令部重砲隊、衛戍病院憲兵隊本部等在旅各部隊へ傳達式を行ふ由、尙御眞影驛御到着の際は軍司令官以下各部隊長、司令部到着の際は部員全部玄關前に整列お出迎へをなす由

四十貫の牧師を乘せ 洋車忽ちペシヤンコ
きのふ埠頭のナンセンス劇

四日の埠頭玄關前の大廣場において頗るナンセンスな一場面——天津で永らく宣敎師を勤めてゐるフウバーといふドイツ人四十貫以上もあるといふ大兵肥滿な身體で行人の目を見張らせてゐるが靑島に赴く途中四日入港の唐山丸で來連、大きな體を搖さぶり乍ら玄關口に出て來たところ例によつてうるさい俥ニーヤが乘れ〳〵と勸めたのでフウバー氏何氣なくヒヨイと腰掛けるとミシ〳〵と俥がペチヤンコになつてしまつた、車夫は張殿占（三）といひ己の方から勸めたのでどうにもならず沒法子を連呼してゐた、尙フウバー氏は取敢ず伏見臺の敎會に向つた

北支で逮捕された 不逞鮮人の巨魁
二人共手錠足枷をはめられて 昨日大連に護送さる

四日入港の天潮丸でかねて手配の重大犯人が押送されて來るといふので水上署では朝來緊張してゐたが、午後三時入港、天津總領事館警察太田巡査部長以下三名の警官に護られ二名の鮮人が押送されて來た、兩名は手錠足枷で嚴重な戒護のもとに一先水上署に留置されたが犯人は朝鮮公州法院檢察局の手配で北平において支那官憲の手に逮捕されてゐた朝鮮忠淸南道唐津郡崔錫琌（三）並びに同忠淸南道中鐵琪（三）で有價證券僞造行使の罪名をきせられてゐるが事實は無政府主義者としてブラツクリスト中の代表人物で我官憲においてもかねてより目星をつけてゐたもので裏面には朝鮮獨立運動も絡まる重大政治的犯人で聞くところによるとさきに閔錫山氏の手に引渡された朝鮮獨立運動の巨魁の一味であると、しかして尙鮮銀紙幣合計三千三百圓を所持してゐた、犯人は五日午前九時發列車で水上署臨山保安主任外三名で奉天迄引繼護送すると尙聞くところによると天津警察の他の一行は不逞鮮人一味を日本に同樣護送したと

市民水泳會
八月三日に開催

大連市主催の市民水泳會は來る八月三日午前十時から大連運動場プールに於て開催すべく目下市役所に於て着々準備中であるが、當日の競技種目は
▲自由型五十米、百米、二百米四百米▲平泳五十米、百米▲背泳五十米▲リレー二百米▲飛込み百米、五米、三米▲ウオターポロー▲その他日傘競泳、寶探等の競技
等で參加資格は大連市內在住者および大連市內に在る各種團體參加規定は
一、小學生は五十米、百米の自由型および平泳
二、中等學生個人競技は一人二種目以內、一般個人競技は一人三種目以內
三、一般個人競技（飛込を除き）は十七歲以下、十八歲以上二十五歲以下、二十六歲以上三十歲以下、三十一歲以上四十歲以下、四十歲以上
小學生および中等學生は各學校で學年別に取纏め、一般參加者は種目、年齡、氏名、住所を記載し葉書を以つて各七月廿五日まで市役所總務課學務係に申込みのこと

小銃射擊大會
六日に開らく

大連市民射擊會では六日午前八時半より大連市春日池畔市民射擊場に於て第三十八回小銃射擊大會を開催、射擊は一分間の限秒にして連射、一般の參加を歡迎すると

旅順の博物館へ 大鷲が來た
淸朝の墓を護つてゐたもの

四日天津より入港した天潮丸で今度旅順の博物館を賑はすコンドル（鷲）を生きたまゝ渡邊關東廳囑託が持つて來た、珍しい事にこの鷲は北平にある淸朝の墓を今日迄長い年月護つて來たもので相當有名な鷲で肉三斤位は一度にペロリと平げるし羽を延ばすと七尺もあるといふ代物、普通のコンドルは氣候風土の關係上印度方面に多いが稀には紛れて來るものもある由で敎育資料として生きたまゝのものは珍しいと尙渡邊氏はこの外に大葦鳥二羽を攜へて來た

超特急列車好績

【大阪三日發電通】超特急試運轉は豫定の通り大阪に三時四十六分神戶に四時二十二分無事到着した

超特急上り試運轉

【神戶四日發電通】九時間十九分といふ好成績で初下りの試運轉に成功した超特急上り試運轉は豫定の通り四日午後零時半神戶發東京へ向つた

飮食店の 强制組合
不許可の方針

大連飮食店組合長桑島豐軍、同副會長木ノ內卓三、宮後丈平の三氏は四日午前十一時關東廳を訪ひ有田保安課長と會見し强制飮食店組合の組織に關し請願書を提出したが當局の意向としては元來飮食店組合の如きはその性質から見ても强制組合とすべきものに非ず現に內地に於てもその例がないとて不許可の方針らしい

全英庭球戰

【東京特電四日發】三日ウインブルドンにおける全英庭球選手權大會本日の成績左の如くである

混合複試合准々決勝
アリソン クロス孃（米）　六―二 三―六 六―三　クロフオード（濠） ライアン孃（米）
プレン クラーウインケル孃（獨）　六―一 六―四　ピータース ビツトマン夫人（英）

男子複試合准々決勝
ブルニヨン コーシエ（佛）　六―二 四―六 六―三 六―三　チルデン ンメル（米）
コーシエ組は准決勝でアメリカのドツグ、ロツト組と對戰する
グレゴリー コリンス（英）　九―七 六―三 六―二　ボロトラ ブースト（佛）
グレゴリー組は准決勝で米のアリソン組と相對する

女子複試合准決勝
ムーディ夫人 ライアン孃（米）　六―二 六―〇　シガラ孃（白） ヘンロタン夫人（佛）

女子複試合准々決勝
クロツス孃 パルフレイ孃（米）　四―六 一〇―八 六―三　ウイテング夫人 ナトール孃（英）

排日宣傳の 煙草密輸
埠頭で押へらる

四日入港した榊丸乘客市內監部通り新泰洋行方王希文（三）は商品見本といふので煙草を各種持つて來たがこのうち五、三十本と稱する二十個入り五箱の葉卷の包裝中排日を誇張宣傳せんと目論んだものがあり、しかも「挽回利權 提唱國貨」等の文字が羅列してあるので取敢ず水上署で沒收したが、同樣葉卷千本が同じく四日出帆した大連丸入港時の積荷中にもあり民政署關稅係員の手で押へてゐたと

佛敎專門は 全學生停學

【京都四日發電通】三高盟休事件紛糾の折柄洛北鹿ケ谷佛敎專門學校生徒三百五十名は豫て學生大會を開き
一、現代に卽したる敎授をなせ
一、學生の人格意志を尊重せよ
等の要求をなしてゐたが、四日學校當局はこれを一蹴すると共に學生大會を不穩當と認め全學生に對して無期停學を命じたが、爾後益々紛擾すべき學校紛擾に對し各方面より憂慮されてゐる

三高は一週間 臨時休校

【東京四日發電通】盟休中の三高では四日生徒代表が學校當局と會見したが交涉成らず學校當局は五日より一週間臨時休校し反省を促すこととなつた

東亞美術協會

大連に出張員を派し一千五六百點（書家四百五十名）を持參せしめ定價の半額しかも十ケ月月賦で直ちに現品を頒布すると

護送犯人列車 より飛降逃走

【長崎四日發電通】曩に窃盜犯として熊本地方裁判所に五ケ年の刑を受け不服として控訴したので長崎に護送中の鹿兒島縣日置郡伊作町池畑定藏（三）は早岐にて長崎縣巡査が引繼ぎ護送中、二日午後十一時過ぎ長與、道の尾間にて監視巡査の隙を窺ひ突然手錠をはめたまゝ列車より飛び降り逃走したので、目下手配搜査中で附近山林に潛伏せるもの如くである、同人は前科五犯で破獄した事もある兇賊である

［け］［ふ］

全滿少年野球准決勝戰
午後一時から滿俱球場で
日本橋小學校＝常盤小學校戰

八幡製鐵所＝實業一回戰
午後四時半＝實業團球場にて
一回券（甲）一圓（乙）五十錢（丙）二十錢

小さい動物園を 中央公園に設置
工費一千圓かけて

中央公園の改良に關し大連市では五年度豫算に二萬八千圓を計上し而も市會の協贊を經てゐるに拘らず委員會も定員に充たず流會となつたので何等手を觸れず荏苒今日に至つてゐたが、四日午後二時半から再度の委員會を開き協議の結果豫算原案の中、漸く小動物園施設と、西園亭前面道路一部改築と虎溪橋改築だけを取敢ず行ふ事に決定同四時散會した、小動物園は工費一千圓を以つて醉月前の藤棚附近に家禽、猿等の小屋を施設し西園亭前面の道路には工費七百五十圓を投じ一部を改築し虎溪橋は橋脚その他腐蝕し美觀を損するのでみか危險も少からざるより工費一萬六千圓をかけてこれを架け變へやうといふのである

大阪の酷暑
十九年ぶり

【大阪四日發電通】當地方は打續く好晴に眞夏の太陽はアスフアルトも熔けよと照りつける水銀棒はグン〳〵上昇して四日午後三時前には三十二度と言ふ七月には珍しい高溫で平年より四度三高くコンナ暑さは明治四十五年七月以來實に十九年振りの暑さである

山梨事件公判
九月一日開廷

【東京四日發電通】前朝鮮總督山梨半造大將にかゝはる釜山取引所新設疑獄事件公判は九月一日、三日、五日の三日間にわたり開廷、裁判長は東京地方裁判所小中判事檢事は熊谷檢事立會と決した、辯護士は百餘名に上る見込みである

新味を加へる青訓
運動競技やキヤンピング等々 愈よこの夏から實施

關東廳並びに關東軍では從來青年訓練所の訓練法が軍隊敎練を主眼とした爲め一般的には甚だ無味乾燥なものであり、從つて成績の上からも相當考慮の餘地があり、また其處に指導員達の並々ならぬ苦心もあつたのに鑑み今後はこの軍隊敎練に修養、少年團訓練も取りいれ青年心理に合法的の訓練を行ふ可く先づ共同主催にて軍部の講話を聽き午後は訓練所を視察、翌十日は同じく旅順の許に來る八月九日より向ふ五日間旅大兩地において指導員講習會を開く事になつた、これより先き八月八日關東廳にて主事以下敎練指導員の青年訓練協議會を開き大體の方針を決定の上、九日より講習會を開き當日は旅順の步兵隊で軍事講話を聽き夜は旅順青年

運動競技

を爲し十一日は大連で開催「青年心理に就いて」の講話、午後は修養に關する講話を聽き夜は沙河口に青年訓練所を視察し、十二日は午前運動競技を爲し午後から夜にかけて星ケ浦、黑石礁で少年團式の野營、十三日は午前少年團作業を爲し同十一時に閉會式を擧行する豫定になつてゐる

內地食堂車に 女給仕

【東京四日發電通】永い汽車の旅の殺風景を軟らぐ爲め列車食堂の給仕を男を廢し女給を置いたらといふ議が起り先づ試驗的に五日から東京、下關間二、三等急行十九二十の二列車の食堂に女給三名づゝを乘り込ませることゝなつた、女給は十八歲から二十歲前後で紫色のワンピースを着て感じのいゝサービスをモツトーとし成績良ければ全國的に列車食堂のボーイを女給に代へる筈

日華語通譯試驗

沙河口署では四日午前九時より關東廳中島飜譯官立會ひのうへ、署員三十三名の日華語通譯兼掌試驗を行つた

憲兵分隊祝賀宴

本年は恰度憲兵創立五十周年に相當するのでその祝賀のため大連憲兵分隊では來る八日午後六時より市內連鎖商店街扶桑仙館に市內官民を招待一夕の宴を張ると

共同墓地淨化

盂蘭盆會が近づいたので大連修養團の有志者發起して六日（日）午前七時より九時まで靑雲臺の共同墓地の淨化奉仕作業を行ふ由

暴風警報

風强かるべし、四日午後四時南滿洲附近を警戒す（若草山觀測所）

夏の街頭點描

（日刊）（可認物便郵種三第）（日五十月二十年八十三治明）

夕刊 滿洲日報 七月四日

張學良氏北戴河別莊で孫傳芳氏と重要協議

南京代表の張群氏は敬遠さる

奉天派漸く反蔣態度

【奉天特電四日發】葫蘆島築港起工式に參列した張學良氏は式後直ちに北戴河へ向つた、氏は同地別莊で約二週間避暑の上歸奉する筈でこの事は氏として豫定の行動ではあるが東北政權の傍系的惑星である孫傳芳氏が閻錫氏と充分の熟議を遂げた上既に北戴河に來て張學良氏を待ち合せてゐるので時局に對する重大な協議が行はれる模樣である、一方蔣介石氏の特使として或種の使命を帶びて來奉中の張群氏は張學良氏が態よく避けてゐる爲め未だ一回も面會出來ず葫蘆島に行つても北戴河に去られた爲め目的を果さず三日午前三時振られた形で悄然歸奉した、張群氏はこの儘奉天に留まつて張學良氏の歸奉を待つか進んで北戴河まで押しかけるかであるが、この間の經緯によつても奉天對南京政府の關係が如何にデリケートであるか窺知するに難くない

兩軍津浦線で決戰

隴海線方面は兩軍共損傷甚し

閻軍徐州目標に進擊

【天津特電四日發】去る六月十八日から續けられてゐた隴海線南側の戰ひは南北戰の關ケ原とも見られ空前の激戰であつたが蔣介石氏の總攻擊は開封奇襲の作戰失敗と彈藥の缺乏から遂に一頓挫を來し一部は太康から周口へ一部は睢縣から永城碭山へ退却中で相當の損傷を蒙つてゐる、蔣介石氏は湖南方面の部隊を增援し更に第三次の總攻擊を企てつゝあり、これに對して北軍は頻りに追擊中であることを宣傳してゐるが僅かに防禦に成功したといふ程度で彈藥の缺乏兵力の疲弊は南軍に比して劣らないので大擧して追擊する力がなく便衣隊の一部が順德式の土匪軍と結託して南軍を追擊し敗兵の武裝を解除してゐるに過ぎぬ、また津浦線から南進中の山西軍は既に泰安を占領したらしく傅作義氏も同方面に進み山西軍の第二路方面軍は全力を擧げて徐州を目標に進みつゝあればこの方面の進展が結局南軍に最後の致命的打擊を與へるのではないかと見られてゐる、一般の觀測に據れば戰爭は尙長引くものゝ如く目下の勝敗は依然北軍六分、南軍四分と見られてゐる、而して双方共に彈藥缺乏し兵力疲勞し次の主力戰には相當の時間を

築港起工式を擧行した葫蘆島

問題の葫蘆島築港もやつと計畫豫定も確定し、一千六百萬米弗の工事に取りかゝることゝなつて二日その起工式を擧行したが築港と共にその附屬地は商業區、工業區、住宅區に區劃し美しい公園さへも設定されてゐる【寫眞】（上）は葫蘆島港計畫（下右）は張學良氏の記念碑除幕（中）葫蘆島全景（下左）起工式を行つた航警學校

歸德陷落近し

【北平三日發電通】隴海線杞縣方面の南軍は西北軍の爲め再起不可能な迄打擊を受け右翼方面は戰局一段落を報ぜられる、一方山西軍は鐵道に沿ひ南軍を歸德に追擊中で蔣介石氏は總司令部を徐州に退き歸德陷落はこゝ數日を出でざるべく南軍は徐州の堅壘に據り持久戰に出るものと見られてゐる要するであらうとされてゐる

山西軍に對し武器彈藥を供給

奉天派が代金引換て

【奉天特電四日發】中央、反中央の戰爭開始以來兩軍とも武器彈藥の不足を感じ奉天兵工廠に武器の供給を請求してゐたが東北側は從來中央軍側にのみ相當の代價を以て供給して反蔣軍側には一切拒絕しつゝあつたが今回閻錫山氏が鄧哲熙氏を奉天に派し張學良氏に對して武器購入を申入れた所張氏はこれを承諾して迫擊砲二百門、同彈丸二十萬發、三八式機關銃九百挺、同彈藥五十萬發を代金引換に交附することに諒解成立したと傳へられ若し事實とすれば東北側最近の反蔣介石派への方向轉換の一つの現はれとして非常なる注目を引いてゐる

山東反蔣軍內訌熾烈

膠東の地を挾んで韓復渠軍並びに劉珍年軍が共に縱者知己を頼り反蔣軍の旗印のもとにせめぎ合ひ今や山東は反蔣系の兩軍が戰はんとする奇現象を呈してゐるが四日入港の福壽丸がもたらしたその後の情報によると芝罘は人心動搖を防ぐため劉珍年軍の警備嚴重を極め閻錫山氏の密命を受け韓復渠軍は石友三氏に渡りをつけ一先づ劉珍年を叩き直した上で完全に山西派に就くを良策とし、同じく濰縣附近で決戰を交ふべく軍を動かしつゝあると討の軍を起すと傳へられ濰縣附近において兩三日中に決戰を交ふべく牟平芝罘より四ケ師團を濰縣方面に集中して高桂滋軍と連絡をとり軍備おさく怠りない、これに對し沙河鎭に在る韓復渠軍は石友

走馬燈

滿鐵（其六）

荻川

傍系會社と限らず滿鐵が、自營の事業を民間に移し、さては民營事業の援助を打切つて、此等の獨立獨行を勵るとして、縱しそれが獨立獨行し得るとしても此等に賭したる過去の投資が、相互の因緣を絡めさして、分離の困難はこゝにあるべしと思ふ併し斯うした分離は進化なり此進化を希はゞ、此困難を是非一度は切開せねばなるまいから、既に滿鐵で具體化しある、南滿

織染會社の實現なんかは、之に應ずる一法であるまいか。◇

此頃內地では、官業を民業に移すことが、盛んに議せられて居るが、こはそのすべてを移すの主義でなく、移し得るものを移して、國家經濟の發展を圖るの謂ひならん、滿鐵の事業分離も此精神に立脚し、在滿邦人に根強き基礎を與へたい、併し此分離とて、さう容易には行はれ得まいが、精神がそこにあれば善

い、從つて滿鐵が斯うしたことを考へるとき、在滿邦人には不向である、不要であるやうな事業は、分離よりも、此際に亦思切つて抛捨つるも一策ならずや ◇

率直に云ふと在滿邦人には、また確たる去來性が取去られないそれと云ふも固定の事業を摑み得ないからで、常に母國の山紫水明に憧れてのみ然りと斷ずることは出來ぬ、在滿邦人の大部分を占むる滿鐵社員の如きがそれその初め滿洲に來るや、事業の基礎を滿洲に有する滿鐵、そこにけいつて國家的にとは、誰でも同じ心と思ふが、滿鐵とて社員整理なる必然的淘汰を止め得べきでない、之に會して歸り去らんいざでは、誰一念が聽いて泣くではないか。◇

之を既往に徵するに、滿鐵の淘汰社員は多く內地に歸る、是は歸りたくて歸るでなく、仕草がないからであるまいか、こゝまでぼんやりと滿鐵の溫室に飼はれて居たものも、ものだが、そこはどうしても滿鐵が扶けて、縱しそれが初一念でないとしても、既に滿洲の智識と經驗を有す、之を滿洲で國家的に働らけるように導き敎えてやる、之が爲め此人々を持つて行くところは、傍系會社である、傍系會社から分離して獨立獨行せんとする事業である、併し勿論無能までを斷くせよと云ふではない。

滿珠十題

和尙山觀音閣

小杉放庵

北樺太、沿海州間を陸續きとする計畫

浦鹽は不凍港になる

【東京特電三日發】信ずべき情報によれば沿海州と北樺太が間宮海峽によつて隔てられてゐるのに不便を感じてゐるロシヤ政府では同海峽の最も狹いラサレフ岬と北樺太ポコビ間は海上約二里で且つ比較的淺く多期は氷上を自由に往復し得る位であるのでこの間の埋立をなし沿海州と樺太を陸續きにするは困難でないとしてこれが實現のため委員を設けて調査を開始したと、これが陸續きとなると潮流に變化を來し浦鹽は不凍港になるものと觀測されてゐる

我領事の慫慂か

外務省には公電無し

右に對し外務省には未だ何等の公電はないが去る六月下旬北樺太在アレクサンドロフスク佐々木領事より外務省に達した報告に依れば六月中旬同領事より勞農官憲に對し北樺太西海岸地方に產出する石炭木材及び東海岸の石油並に沿海州地方の木材、黑狐の皮等の陸上搬出商取引の便に供する爲め且つはアレクサンドロフスク、デルビンスク等の小都市より沿海州ニコライエフスク方面に對する陸上交通上の不便を除去し兩地方開發に資する爲め間宮海峽埋立を敢行する事が最善の策である旨を文書の形式で手交し同海峽の即時埋立を慫慂する處あつた、由來間宮海峽埋立はロシヤ帝政時代一度計畫されたがロシヤ政體の變化と共にお流れとなり昭和二年再び勞農側により埋立の意見起つたが遂に具體化せず今回佐々木領事の提言によつて工事調査を開始したものであらうと外務省は見てゐるが詳細は不明である

兩陛下御暇乞

【東京四日發電通】近く葉山に御避暑遊ばされる天皇、皇后兩陛下には四日午後一時四十五分宮城御出門大宮御所に皇太后陛下御訪問御暇乞ひ遊ばされ午後三時四十五分還御遊ばされた

濱口首相あす園公訪問

【興津四日發電通】濱口首相は四日午前十時東京發興津に赴き同夜水口旅館に一泊、五日午前十時坐魚莊に西園寺公を訪問し公に對しロンドン會議の經過並びに御諮詢奏請手續につき報告諒解を求め更に宇垣陸相の病狀、無任所大臣設置の件、財界不況狀況に關する政府の對策等を報告諒解を求め午後二時四十分興津發鎌倉別莊に一泊靜養して七日正午歸京のはず

官立大學を廢止

義務敎育年限は延長

民政黨學制改革意見

【東京四日發電通】民政黨は三日午後政務調査會を開き學制改革に關し文相の說明を聽取したが要路より大要左の意見があつた學校卒業者就職難の對策として入學者統制、官立大學を廢止して大學敎育を私立に一任、小學兒童の學用品購求、學校卒業者の特權を廢止して必要なる資格は國家試驗に統一する事、師範學校の二部本位、義務敎育年限を延長して失業者救濟の一助となすを可とせずや

安義兩地の市民大會

製鋼所問題で

【安東特電四日發】昭和製鋼所新義州設置に關し新義州側は三日午後五時三十分より同地公會堂において市民大會を開催決議文を議決し、これを內閣總理大臣、拓相、內相、外相その他に打電した、安東側においても同日午後七時三十分より安東公會堂において大會を開催、聽衆は折柄の雨を衝いて會場に押しかけた、定刻安東商議新田書記長の挨拶ありて後荒川六平氏の今日に至るまでの經過報告ありついで金井佐次氏の多獅島築港問題についこの報告あり、次いで荒川六平氏、座長に大津氏を推選大津氏座長席につき決議文を朗讀滿場一致をもつてこれに贊成、新義州と同じく總理、拓相、內相その他に打電することゝし、最後に新義州設置實行委員十五名をあげ同夜九時三十分盛況裡に散會した

有力者を網羅した支那研究家聯盟

國是國策研究が目的

【東京特電四日發】支那研究家聯盟の組織は學界多年の希望であつたが今回、信夫淳平、木村增太郎、青柳篤恒、長野朗の諸氏、中心となつて支那研究協會を組織し東京では帝大、商大および早、慶、明法、日、國、拓の各大學敎授、東京各新聞有力記者、關西は京大、大阪商大、山口高商などの專門學者が加盟して學界

言論界を

縱斷した支那研究家聯盟を實現するに至り更に同協會では會員の範圍を擴大したので政治、外交、實業方面の支那關係有力者の參加が見られつゝある同協會の目的使命については支那に關する重要問題の調査研究ならびに對支關係を基調とするわが國是國策の研究が主眼であるが一面支那知識の普及に努めて國民の對支理解を增ふこともその任務の一つとされてゐる目下同協會では機關として研究所を設置し各所に專門家を配置して當面の問題たる

治外法權

その他につき學術的かつ實際的の調査研究を進めつゝあるが研究の結果は講演印刷その他の方法により廣く內外に公表せんとする企圖らしく同研究會の成立に對しては各方面の注意が拂はれてゐる

滿鐵地方部分掌內規

滿鐵では職制改正後各箇所において事務分掌內規の作成を急いでゐるが總務部檢査、考査兩課や計畫部の如き新設や根本的改組を行つた箇所は定員の補充さへもつかぬ有樣で分掌內規の作成も自然手間取つてゐる、然し本月二十日頃までには略作成を終る豫定である、既に內規の出來たのは交涉部及び鐵道部だけであつたが四日地方部の分も出來上つた、新分掌內規に依る地方部各課の組織は左の通りである

▲庶務課　庶務係、人事係、調査係、經理係

▲地方課　公費係、土木施設係、社會係、社會施設係、用地係、土地建物保管係

▲衞生課　醫務係、保健防疫係、現業衞生係、學務衞生係

▲學務課　學事係、施設係、社會敎育係體育係

滿鐵能率課に實驗心理學大家

滿鐵能率課は元の能率係を改組したのであるが從來の能率係よりも遙かに機能を大にし實況に添つて工場及び事務診察を行ふ由で自然定員も增加し技術方面は技術員を置き醫學方面は當分衞生課に委囑することゝなつたが適性檢査に無くてならぬ實驗心理學のエキスパートを物色中の處奉天敎專の朝日敎授が斯界の權威者であるので同氏を能率課兼務にするに決定したと

地方起債許可額激減

【東京三日發電通】大藏省發表＝四月及び五月中における地方起債許可額は三百三十九萬六千圓にして前年同期に比し二千八百五十九萬圓の激減を示してゐる

政友二調查會委員

【東京四日發電通】三日政友會の失業對策及社會政策特別委員會は左記委員で主題の項目を調査することに決定した

△失業對策委員　津崎尙武、牧野良三、倉元要一、豐田收、鈴木錠藏

△勞働立法委員　河上哲太、植原悅二郎、高橋龍次郎、守屋榮夫

新議院建築

九年迄に完成

【東京四日發電通】河田大藏次官は三日次官會議で議院建築狀況を報告したが、既に議院建築工事は大部分完成の域に達し此に內部構造に入つた、完成期は昭和九年となる見込みであるが來年春の開院式は新議院で擧行出來るはず

馮庸大學で飛行班を組織

【奉天特電四日發】馮庸大學は今回飛行班を創設することゝなり補助金下附を張學良氏に請求中のところその承諾を得獎學省五萬元、吉林、黑龍江兩省各二萬元の割で支給することになつた

吉海鐵路局改稱

【吉林特電四日發】吉海鐵路當局者は豫て七月一日より吉林—北平間直通列車の運行を開始し尙この吉平間が結ばれる記念すべき日を以て吉海鐵路開通式を盛大擧行すると聲明して居たが、その實施間際になつて準備整はずとの理由で延期すると發表した、しかし一日より吉海鐵路工程局を管理局に改稱した

人事

▲陳錦文氏（大連中國銀行新經理）▲振華氏（同上舊經理）四日交任の挨拶に各所歷訪

大觀小觀

から滅入つては仕方ない、政策は轉換せぬが、人氣の轉換をせねばならぬ、これ政府の肚らしい。◇

景氣、不景氣、これを物質的にのみ考ふべからず、須らく心理學的に考察するところなくてはならぬ。◇

そこで徒らな放慢政策は困るが一圖に緊縮にのみ陷つても困る。◇

緊縮でなく緊張であらねばならぬ。堅實なる積極政策、外形よりも內實の積極でなくてはならぬ。◇

蔣介石氏の代表張群氏、張學良氏を抱き込まんとして學良氏に振らる。◇

この事ある當然と見ねばならぬ奉天を動かすものは張群氏の辭藻張儀の辯よりも、中原における勝敗の如何にあることを知るべきである。

天氣豫報

五日（南の風）曇驟雨模樣後一時晴

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二二・七	二三・一
旅順	二一・六	二三・五
營口	二三・一	二九・一
奉天	二三・九	二二・二
長春	二一・五	二二・一
滿潮	午前五時二十分 午後五時十五分	
干潮	午前十一時三十分 午後十一時四十五分	

米國獨立祭の祝賀
けふ大連領事館で開催

大連駐在の米國領事館では恰も今四日が同國獨立祭に相當するので市內越後町同領事館においてその祝賀會を催し領事ランガドン氏は午前十一時半より午後零時半までに太田關東長官、大平滿鐵副總裁、神田大連民政署長、田中大連市長、大藏滿鐵理事、カニングハム英國領事その他多數知名士の祝賀を受けた、なほ同領事館では午後九時よりヤマトホテルにおいて祝賀舞踊會を開催すると（寫眞は右から大藏滿鐵理事、神田大連民政署長、大平滿鐵副總裁、田中大連市長、太田關東長官、ラングドン米領事、カニングハム英國領事）

御滯英の高松宮兩殿下 飛行場お成り
具に御見學遊さる

【ロンドン三日發電通】高松宮同妃兩殿下は三日午前クロイドン飛行場にお成り航空大臣トムソン卿、航空次官フレデリック、モンターグ、飛行中將サー、セフトンブランカー氏等の出迎へを受けさせられ同氏等の御案內で飛行場を御見學遊ばされた、兩殿下は先づ監理塔に上らせられ電信技師が各方面の航空路の飛行機と通信するところを半時間に亙つて御視察その後飛行場に成らせられ各種飛行機御見學、折柄上空飛行中の飛行機より高松宮殿下に宛て參らせた御歡迎の手紙を小包としてパラシウトで投下し、その場にゐた郵便配達夫が直ちに拾ひ取つて殿下に差上げたところ殿下には頗る御滿足の御樣子に拜された、なほ兩殿下には英國航空路會社の乘客席二十を有する大飛行機に御乘りになつてその心地良い椅子を御試しになり頗る御興深げに種々御質問遊ばされ數名の飛行士に謁を賜つた

庭球大會を台覽

【ウインブルトン三日發電通】高松宮、同妃兩殿下は三日午後ウインブルトンで開會中の全英庭球選手權大會を御觀覽遊ばされた

日本大使館の晩餐會台臨

【ロンドン三日發電通】高松宮、同妃兩殿下には本日ウインブルトン庭球場より御歸還後夜八時十五分より日本大使館の松平大使夫妻主催晩餐會に御成りになつた、同夜は來賓も四十餘名の非公式の打寛いだ御會合であつた

西鄕隆盛の寫眞現はる
維新志士の寫眞帖と共に

【富山四日發電通】富山市今木町自動車業山口萬三郎氏は京都市出身であるが、その親家たる京都市京極坂野峰吉方が峰吉の妻[illegible]を除き外全部死に絕へたのでキヌを今木の自宅に引取つたところその所持品の中から西鄕隆盛の寫眞二葉現はれた、一葉は髷姿の隆盛と島津公等五人の寫眞で、他の一葉は洋服姿の隆盛一人の寫眞である、なほ右のほか中岡愼太郎、坂本龍馬、十五代將軍、榎本武揚等維新志士の寫眞帖も發見された

夏家河子へ 水泳列車
初發は六日

いよいよ水泳シーズンとなり夏家河子の設備も完備したので滿鐵旅客課では例年通り臨時列車を運轉することゝなり雨天でなければ六日の日曜日に最初の臨時列車を出す由である、大連發は朝九時五分、沙河口發は九時十四分、料金は一回往復券二等六十錢、三等三十錢小人半額である、なほ夏家河子發は十六時十五分で十六時五十分に大連につくと

カツとなり 電車で暴行
金を貸した男

去る二十九日午後九時二十分ごろ市內常盤橋停留所に停車中の敷島廣場行き七系統の電車內へ四十歲前後の紳士風の男が色を變へて飛び込み、乘客なる三十四、五歲位の婦人をステッキで滅多毆ちにし眼上に深さ十センチ、廣さ一寸五分の打撲傷を負せて逃走した事件あり、婦人は目下大連醫院に入院加療中であるが、その後大連署で內偵の結果、加害者は市內常盤町四九番地春日館止宿森山周吉（四〇）被害者は市內初音町一三八番地青柳顯太郎の妻トメ（三五）といひ森山は大正十四年頃鄕里長崎で青柳に數千圓の現金を貸したがその後幾度請求するも返さず、最近森山に無斷で來連、前記の場所に住まゐを構へてゐるを知り森山は後を追ふて來連、債權の取立ての爲め青柳方を訪れんと常盤橋まで來たところ、電車內にトメの姿を見たのでカツトなり、前後のわきまへもなく暴行を働いたものと判明した、被害者に告訴の意志なく示談解決の見込み

家出女房の 說諭願ひ

天津日本租界曙街四五水田稔の妻ゆき子（二[illegible]）は四月下旬、七歲と五歲になる女兒二人を殘して突然家出したので夫稔は各方面を搜査した結果、奉天江ノ島町に同居して居ること判明、直ちに奉天署を經て歸宅說諭方を願出で夫が旅費を調達中、ゆきは去る廿日再び姿を晦まし來連して目下市內沙河口仲町三五金龍堂に身を寄せて居るといふので、夫は四日更に天津總領事館を經て歸還旅費七圓を添へ沙河口署へ歸津說諭方を願出でた

我國最古の 機關車
鐵道省に保存

【長崎四日發電通】わが國最古の機關車として鐵道省に保存さるゝ事となつた帝國の鐵道史を飾る島原鐵道の國寶第一號機關車は、三日午前十一時から島原驛構內にて訣別式を擧行し列席者一同はこの老機關車を諫早驛まで見送つたが同驛からは省線列車に連結し本省に運ばれた

市場改善問題 愼重善處す
けふ三田、立石兩議員打揃ひ 市長、市助役を訪ふ

大連中央卸賣市場の改善は焦眉の急であるが巷間これを會社組織一制に改め既に一部策士の手に依り會社組織の段取りまで計畫されてゐると傳へられるので、市當局並に議員間にも大なる

衝動を　與へ立石、三田兩議員は四日午前十一時市役所に田中市長並に永井助役を訪問し噂に傳へられる如き本當の策動あれば容易ならざる問題であるから貴下は滿場一致で推薦された市長であり、その名譽のためにも傷つく事のないやうに愼重に善處して貰ひたいと進言する處あつたが、之れに對し田中市長は本問題に對してはまだ研究中であり複式にするか

單一に　するかまだ市營單一にするか、會社單一にするか自分の肚が決つてゐない、勿論斯る事は一回だつて口外した事がない、本問題は市民の利福に密接な關係あるのでお說の通り愼重に善處する心算であると語つた由である

梅雨には少し早いが 鬱陶しい天氣が續く
雨量 大連に坪當り四斗九升 旅順には七斗九升も降る
ゆふべの雨々々……

◇…**三日**　の午後に入つてから急に降つて來た珍しい雨……退社時のサラリーマンを驚かし、自動車、馬車、人力車などは思はぬ忙しさにニコついたが夜に入つてからはいよいよ激しく到頭今朝まで降りつゞいてしまつた、町の奧さん達は急に梅雨の仕度に取かゝるといつた有樣、若草山觀測所では「梅雨の前兆はありますが、矢張り本當の梅雨は今月中すぎからでせう」といつてゐる、兎に角近ごろ珍しい豪雨だ、きのふは滿鮮一帶を襲ひ

◇…**雨量**　は大連が一坪四斗九升、旅順が七斗九升、長春が三斗八升、仁川に到つては一石一斗九升といふ多量である、しかも仁川には又もや。低氣壓が現はれて同方面は四日正午來雷雨に見舞はれてゐるところもあるとか、今後の空模樣について觀測所員は語る

高氣壓が小笠原島附近にあつて內地は相變らずの梅雨空です、今月一日フイリツピンの西に現はれた低氣壓が揚子江岸に北上し、更に北東に進んで昨三日山東半島に現はれて七百四十六粍にまで下つたためアンなになつたのです

◇…**暴風**　雨になつたのです、十一時にはそれは安奉線の上を旅してゐますが、福建省に嫌な副低氣壓が頭をもたげてゐますし、今後の進み具合でこの調子は永引くかも知れません、何れにしても本當の梅雨に入るまでには一ぺんカラリと晴れてくれるでせう

三高生愈よ盟休
今曉、校門を占領して 再度の要求一蹴さる

【京都三日發電通】二日の生徒大會でストライキ斷行を決議した三高は三日朝よりいよいよ盟休に入つた、五百名の參加生徒は今曉より校庭管理の擧に出で正門及び東西の通用門は一班六十名宛の警備隊で占領し、警官は勿論先輩の出入まで拒絕し登校せんとした森校長まで誰何を受けるといふ奇觀を呈し一方朝來再び生徒大會を開き更に校長に要求書を提出したが「全三高が潰るゝとも要求を容れぬ」と一蹴された、なほ森校長は語る

校門占領は直ちに撤廢を申渡す今度の爭議に思想關係が有るか判らぬ全然無關係でもなさそうだ、頭が冷靜になるまでストライキをやらせる外はない

狂つた息子 母妹を慘殺
岡山での慘劇

【岡山四日發電通】岡山市奧田町陸軍少佐未亡人小野トヨ（五[illegible]）は次男、長女の三人暮しだが、十數日來門を閉ざしひつそりしてゐるので、附近の者が不審に思ひ家に入つて見るとトヨは六疊の間に伏て死亡し死體は腐爛し蛆が湧き隣室に長女小夜子（[illegible]）が慘殺されてゐるので、急報により西署より係官出張取調べの結果、數日前市內で亂暴を働き西署に留置中の次男武雄（[illegible]）の所爲と判明した、武雄は關西中學三年で退學、本春來精神に異狀を呈し常に親子喧嘩が絕えなかつたが、去る二十六日ごろ口論のすえ母親を慘殺し更に妹を慘殺して家を飛び出しあちこち徘徊亂暴を働いてゐたもので、引續き同署で取調べ中である

ガス管を口に 女給の自殺
三河町のカフエー『十八番』で 丙午と性病を苦に

四日午前七時四十分市內三河町二九番地カフエー「十八番」の階下グリルで着物を頭から覆ひ瓦斯管を口に入れたまゝテーブルに打ち伏して瓦斯自殺を遂げてゐる女給あるを朋輩女給のエイ子が發見、大連署に屆出たので新妻警部補は香取警察醫と共に出張檢視を遂げたがこの女は

ミヨ子　こと松下絹江（二[illegible]）といひ今曉四時ごろ家人の眠るを待つて階下に降り自殺を圖つたものらしい、遺書一通もなく死の原因は詳かでない、然し絹江は今春奉天の實家を無斷家出し奉天瀧泉ホテルの集金人某と駈落ちして來連、カフエー「十八番」の女給に雇はれて間もなく本年二月ごろ前記情夫と瓦斯心中を企て主人に發見されて

目的を　遂しなかつたこともある、同女は丙午で最近猛烈な梅毒にかゝり常に病を苦にしてゐたのでこれが死の直接原因をなしてゐると云はれてゐる

小田坑浸水
福島 十餘名行方不明となる

【福島四日發電通】三日午後五時ごろ福島縣石城郡好間村小田炭坑新斜坑に突然浸水、折柄就業中の五十餘名は生死不明となつたので會社側では直ちに決死隊を組織して救助作業に着手した結果午後七時までに四十餘名を救助し、その中數は窒息氣絕してゐたので應急手當を施した結果蘇生したが、いづれも重輕傷を負ひ池田忠次郎ほか四名の救助は全く絕望と見られてゐる、出水は益々增加しつゝあり新斜坑から舊坑に浸水し坑內は泥海と化し全滅のほかあるまいと見られてゐる、坑口附近は遭難者の家族押掛け大混雜を呈してゐる

盜みの布教師 懲役六ヶ月

神社の賽錢を狙つて前後數回窃盜を働らいた天理教布教師中島巳之助（[illegible]）は、四日大連地方法院長嶋判官から懲役六ヶ月を言ひ渡された

美人になる秘訣

脂性汗性の肌の手入法…湯上り化粧秘訣…涼しいお髮色々…三都美人合評など、今すぐ實行出來る美容秘訣、婦人倶樂部七月號にあり

泥棒僧侶に 判決言渡し

寺の金一千圓を盜み出した市內西本願寺僧侶木下晃龍（[illegible]）は四日大連地方法院で長嶋判官から懲役六ケ月三年間執行猶豫の判決の言渡しを受けた

滿鐵語學試驗
九月七日に施行

恒例による滿鐵語學檢定試驗は九月七日大連及び沿線二十二箇所で行はれる、科目は華語露語及び日語で、華語及び日語は午前九時から、露語は午後一時から行ふと、因みに願書提出期限は八月十日までで

失職を悲觀し て阿片自殺

市內同仁街十二仕立業李少榮方見習工傳逃貴（[illegible]）は午前六時ごろ多量の阿片を嚥下して苦悶中店員の發見し、直ちに宏濟善堂に收容し應急手當を施したが生命は覺束ないと、原因は同人は六月中旬同店に雇はれたが、銀安のため營業不振に加ふるに同人が仕立職としての腕が未熟なため最近主人より解雇を言渡されたのを悲觀してであると

トラック橋 から墜落

市內西崗街五四遼東タクシー運轉手王家財（[illegible]）は三日午後三時ごろメリケン粉を滿載したトラックを運轉して旅順に向ふ途中河口屯王家溝間にある橋上より運轉を誤つて墜落し運轉臺を目茶々々に破壞し積載のメリケン粉は大半河中に沒した

鰻はみな斃死

名古屋港より約五貫目の鰻が大連汽船東嶺丸によつて搬入された事は既報の通りであるが、三日其の鰻の荷をあけて見ると船の動搖が激しかつたため全部死んで居た、鰻が船の動搖のため死ぬとは變な話であるが、ともかくも愛知鰻第一回搬入の試みは失敗したわけである

珍らしい カジキ鮪

三日午前十時ごろ大連松本氏所有の延繩漁船海喜丸は貔子窩管內獐子島附近で漁撈中附近游泳中のカジキ鮪を發見、擬行中のモリを以つて漸くのこと捕獲し直ちに曳行同日午後三時歸連乃木町海岸より魚市場內に水揚げしたが、このカジキは長さ十尺、胴重五十二貫の巨大なもので、關東州近海から斯る大カジキを捕獲したのは今回が始めてゞあると非常に珍しがられ附近は人山を築いてゐた

中島實業團選手 一萬圓也のご難
マンマと詐欺に引掛る

市內櫻町四四番地實業野球團選手中島讓氏が一萬圓の詐欺にかゝり四日大連地方法院檢察局高井檢察官の取調べを受けた、事件の內容—中島氏は上海西華德路萬歲館江口晋三と昨年五月ころ支那南京政府に鹽十萬噸を納入する契約を結びこれが資金として二ケ月以內に返濟する條件の下に昨年五月十五日から九月八日までに現金一萬圓を上海の江口に送金した、ところが江口は其後南京政府に鹽を納入した形跡もなく全く一ぱい喰はされたことが判り、最近江口を相手取り詐欺の告訴を提出したのでこれが第一回取調を受けたものである

朝鮮獨立 運動の巨魁
一味日本へ護送

【北平三日發電通】昨日天津において日本官憲に引渡された朝鮮獨立運動の巨魁一味は今朝極秘裡に天津發海路日本に護送された、五月下旬朝鮮殖産銀行の五萬八千圓詐取犯人逮捕の際關らず不逞鮮人の全支本部なることを發見し公使館よりしばしば右犯人の引渡を要求したが、政治的犯人と見て容易に肯ぜず手古摺つてゐたところ閻錫山氏の命令で漸く引渡されたもので同氏の親日態度を測知するに足るといはれてゐる、この犯人の取調べによつて獨立運動の本體を明瞭になし得べく期待されてゐる

不思議な 落した財布
內には爲替の受取りが一杯

市內淺間町一番地居住山東省生れ苦力頭張[illegible]（[illegible]）並に譚家屯居住苦力王[illegible]（[illegible]）の兩名は去る廿八日埠頭東部開欄附近で革財布を一個拾得したが同在中の二十八圓を小洋に換へ折半してそのまゝ猫ババを決めてゐたのを三日水上署員に逮捕された取調べの結果右財布中には約三十枚許りの爲替の受取りがありその金額約二千圓に及び最高二百圓と云ふ受取りあり、かなり不思議なので目下落主搜査中

無許可で住宅建築

市內臥龍臺一番地貸家業井藤榮（[illegible]）は當局の許可なくして本年四月廿日から鳴鶴臺二番地より四番地にわたる百九十坪の敷地に四棟の住宅建築に着手し五月三十日工事完成したこと發覺、大連署で取調中のところ、四日建築規則違反で檢察局に一件書類を送られた

艶色生膽祕譚 (162)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

焔陣 (三)

妙香は身悶えして叫んだが鐵誠の暴力には抗へなかつた。

「あツ、あれえツ、左近樣ア！」

「ええ、うるせえ、靜かにしねえか、その左近が氣儘にしろと云つてよこしたてえぢやアねえか、おとなしくしろい、ひきりのわるい阿魔だなア！」

奥の間の疊へ妙香をころがすと傍らの手拭とつてさつそく猿ぐつわ。

「さアどうだ、俺の云ふが儘になるかならねえか」

妙香は幾度か氣を失ひかけたが、强くかぶりを振つて悶えつづけた。

「ええ、强情な！」

鐵誠は矢庭に立上つて手足蹴めら れた妙香を足蹴にした。

「うーむ！」

「ふ、ふ、こいつアいけねえ、せつかくの玉をフイにしちまつちやア……」

いつたん猿ぐつわをはづし抱きおこして背筋を擦る。

「えいッ！」

蒼白んだ妙香の頰に一瞬の生氣が通ひはじめるや、再びニツタリと微笑んだ鐵誠、

「おい、水原殿！」

が、亮之助は返事もなくさつさと藪前を畦道へと歩きだした。

「ふ、人間らしくねえ野郎だなアおい三藏」

「なんだ？」

「かう、お先へ味を見るぜ、あとで文句アつけつこなしだぞツ」

「勝手にしやアがれ」

三藏は、

「どうにでもなれ！」

とばかり思つてゐた。

それよりは左近の歸りの遲いのが氣にかゝつたからである。

「お仙の寮へ立寄つた左近樣の身に何の間違ひもなくてくれゝばよいが……」

と、奥の間では鐵誠フツと行燈を吹消したらしく、邊りは眞の闇。

やがて妙香が悶え叫ぶ悲鳴。

「えゝ、いゝかげんにすりやアいゝのに、しつゝこい坊主だ！」

三藏はつばをペツとゝ吐いた。と、遠くから亮之助の聲が響いた。

「おーい、おーい！」

三藏はギヨツとした。

「はアて——俺をうらんでゐるのかな」

「おーい、おーい」

「何んだ、左近樣が歸つておいでなすつたらしい」

暗をすかせば亮之助がよびかけてゐる人影は、畦道をまつしぐらにこつちへと驅つてくるらしい。と、その背後に點々と散らばる灯影。

「げツ、あ、ありやア何んだ！」

三藏も走りだした。

「おお、水原！」

「どうした？」

「見ろ、追手だ？」

「しまつた！逃げるか」

「いんや！」

左近は首をふつた。

「俺にはすることが殘つてゐる」

默をきらせてゐる。

そこへ三藏が驅けつけた。

「待て水原、三藏は？」

「おお左近樣！」

「妙香はどうした」

「奥の間へ叩つこんでおきましたよ」

「え？」

さすがに左近眉目をグツとふかませて、憎ましげにフーッと息づいたが、

「よし、成敗してやる！」

一脈の殺氣全身にみなぎらせて燕の如く身をひるがへし、庵をめがけ驅けだした。

「三藏、追手だ、見ろ！」

螢火のごとく點々たる御用提灯の一陣鐵誠庵めがけてひたおしに追つてくる。

「あツ、いけねえ」

「三藏、火藥を守れツ！」

「合點だッ！」

三藏すばやく帶をキリリと締直した。

キネマと演藝

風雲天滿草紙

△橋の上に捨置かれた一丁の宥駕その中には美しい女の死體が入つてゐた、物語はこゝに始つて遂に大阪の名與力大鹽平八郎と同役弓削新左衛門とが大阪城内に於て城代丹波守の面前にて對決する事になり、此の對決に敗れた新左衛門は邪宗徒の妖婦豐田貢と結んで大鹽を敵とする事になり、波紋は更に渦卷いて大鹽の亂に至るのである。

△筋は原作を忠實に守つてあるため、幾分テンポの鈍い感じはするが、但し大衆を引きつけて行く力は大きい。監督岡田敬は新進との事であるが、割合に担々と語り出し、二つの「ひさご」の謎より大阪城中對決のくだりより、脚色のうま味を追ふてラストの亂闘に入り、名與力大鹽の風格を生かし切つてゐるあたりは賞らるべきである。キヤメラはよく動いて美しい。

△主演千惠藏は相變らず潑剌として役柄をしつかり握つてゐる點見る可きものがある。山田五十鈴はメツキリ大人びて來たが美しく可憐で得をしてゐる。川上彌生の姿はやゝ窮屈でいつもより凄艶さが乏しい。瀨川の弓削は熱演。

△大衆的な興味もあるし、主役の美しい事も强味の一つとなつて面白く見られる時代劇である

河部五郎の實演「修羅王」

映畫によつて河部五郎の適り役として餘りにも有名な修羅王を御目見得狂言として河部五郎一座が來る十七日初日で歌舞伎座に來演するが、舞臺は一切の劇團をとりよせて河部管絃團の和洋樂件奏の新線式によつて素晴らしい鐵鬪を見せると意氣込んでゐる【寫眞は河部五郎の修羅王】

『この母を見よ』
讀者優待割引券
七月三日から大日活で「この券持參者に限り階上七十錢・階下五十錢
主催 滿洲日報社

『この母を見よ』
讀者優待割引券
七月三日から大日活で「この券持參者に限り階上七十錢・階下五十錢
主催 滿洲日報社

豪雨を衝いて初日から盛況
「この母を見よ」の會

本社主催の映畫「この母を見よ」の會はプリントを載せたあめりか丸が濃霧のため遲れて三日午後二時半漸く入港し午後四時檢閱をなし午後七時の夜間興行より大日活に於て開催された、折柄の豪雨を衝いて續々と入場し近來稀な惡天候にも拘らず流石に上映の日が期待された「この母を見よ」と人氣の絕頂にある片岡千惠藏主演の「風雲天滿草紙」がファンを吸收して盛會裡に「風雲天滿草紙」より上映され、サスペンスに富む事件の展開に興味をそゝり「この母を見よ」は滿場の淚を誘ひ倭子の身の上に同情をそゝぎ十時半近く閉會した

この母を見よ

△檢閱保留から四百米突もカツトされ、田阪監督がオルゼシユコの小說「マルタ」を讀んでこれを現代にまで改變してスクリーンに描き出そうとした意圖の行方を尋ねるやうな氣でこの一篇を見る

△第一に感じることは從來の所謂母性愛映畫の型を粉碎してゐる點である、新派悲劇的なお淚頂戴の映畫でない。しかし觀客はそこに盛られた迫眞性のために淚を流してゐる

△夥しい數のタイトルがカツトされこの一篇が持つイデオロギーを檢閱によつて閉ぢこめんとしてゐるために難解なところがあるが、本紙掲載の映畫脚本を讀んでゐる人には貧富の階級の對立を描き現代社會機構の缺陷を暴露せんとした意圖が明かに汲みとられるであらう。

△倭子によつて或階級に屬する婦人に何物かを教へ、また造花工場における搾取（重要なタイトルがカツトされてゐるが）は或種の職業婦人にとつては明確な現實が姿を變へて示されてゐるだらう

△そしてこの一篇は現代に呼吸する女性にとつて、動かすことの出來ない大きな暗示を與へてゐる、キャストでは瀧花久子が性格女優として立派に新な一歩を踏み出してゐる

△安價な淚に醉ふ前に現實の姿に眼を開いて觀賞するとき、そこにこの映畫の價値が瞭かに認められるであらう現代劇十巻（に）

帝キネ本社から演藝館の井上技士がきのふ歸つて來たが▲豫定通りに身上奉天演藝館主と歎契のあつた帝キネの沿線配給權を獲得▲そして井上技士の談によると吉田氏は尙當分阪中で帝キネ本社と頻りに交渉を重ねてゐるとのことで▲松竹と日活にも當つて見たが全くお話にならなかつたと▲映畫街最近の不景氣から近くまた一つ二十錢館が生れるだらうといふ噂がある▲大日活で入場者全部に贈呈する日活スター俳優の團扇は昨日雨で荷揚げが出來ず、今日から洩れなく贈呈▲また休憩中に次週上映の「唐人お吉」をレコードで拔け目なく宣傳する

大連 JQAK

七月五日 自午後七時三十分
▲獨逸語講座（第二課）大連語學校講師荻榮
▲ジヤズ音樂（一）ホツクストロツト（二）回（一）ワルツ（三）ブルース（四）タンゴ、ヒリツピンバンド
▲映畫物語（ガル、バルチ）說明はぶ寄兒、伴奏ビクトローラ
▲支那唱（御花園）唱馬金て、師付揚穪亭

第六回 滿日勝繼碁戰（井上氏二回 勝三回目）

先 二子番 秋元豐二郎氏 井上太市氏

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

○一二一（への四）の處粘ぐ　○一四一ソ四　○一四五ワ一　○一四九ツ四　○一五三ル六　○一五七ヨ八
●一二二ワ五　●一四六カ六　●一五〇ヲ六　●一五四カ七　●一五八カ一
○一四三ワ六　○一四七ヨ七　○一五一ワ七　○一五五ヲ五　○一五九タ一
●一四四ツ三　●一四八ソ六　●一五二ヲ七　●一五六カ八　●一六〇ヨ一

—【8】—

輸組との提携が注目せらる

消組問題具體案の作成は見本市終了後

委員會に於て消費組合撤廢論も關東廳經濟調査會の消費組合問題品種制限の一部改良說も斥けられ、組合と小賣商人の協調並存のため共同仕入機關を設置し、その活動と輸入組合の機能とが相互協力して問題の根本的解決を期することに内定し、具體案を作成することになつたのは既報の通りである、即ち商議聯合會の改善案と對照すれば共同仕入機關を設置する方針については軌を同じふするが、商議案の品種制限、俸給差引制度等の一部改善を容れざる反面に商議案にない輸入組合との提携を骨子としてゐる相違がある、而して具體案起草に神成、寺田兩委員が擧げられたが神成氏は滿洲見本市開催につき多忙のため何れ見本市終了後になるものと觀られてゐる、調査會の從來の決議は多く權威なき形式的のものに終つたが今回は問題が問題だけに具體案の内容につき大いに注目されてゐる、神成氏は要點を避けて語る

自分が起草委員に擧げられてゐるのは事實である、然し御覽の通り見本市で多忙を極めてゐるので具體案の起草は開市後になるだらう、起案方針については責任者たる關係上何ともいへない、輸入組合がどういふ役割をつとめるかについては種々愼重に考慮したいと思つてゐる

無電の利用が隨分と有利

經濟的、時間的に　有線電信は不經濟

從來我國と歐洲間の電信は外國電信系による外なかつたが過般名古屋無線電信局の設備が大いに改良された結果、同局發の歐洲向け電信取扱が開始され著るしく低廉に遞送されることゝなつた、然るに周知されてゐないためか利用者が少い、大連に於ても歐洲向け電信が毎月平均二萬五千圓乃至三萬圓に達するが名古屋無電を利用する向は矢張り三割にも達しない、これはどうした譯であるか、關係方面の意見を聞けば交々左の如く語る

名古屋無電局が歐洲電報を取扱ふやうになつてから外國の有線電信會社は宣傳に大童となり速達に力め料金も多少勉強した、然しそれでも名古屋無電の料金が倫敦、巴里、伯林、ワルソー宛の何れも一語につき一圓三十八錢であるのに對し外國有線料金は海底線も陸線も共に一語二圓十四錢であつて七十八錢といふ大きな開きがある、所要時間にしても無線取扱時間に受付けたものは有線より遙かに早い、それにも拘はらず商工業者の無線利用が案外少いのは主として無線の利益が十分知れわたつてゐないのにもよると思ふが一つは無線の中繼に當つて有線より比較的誤報が多いのによるのも爭はれない事實である、現に地元の商取引電信に於て無線によるものが約三割位に過ぎないのも後の理由によるであらうが、一面當局が内外の商船より發信するやう依頼を受けた場合、料金と所要時間を通知して無線と有線の何れによるかを問合せると殆ど洩れなく無線を選んでゐる日米間の無電取扱當時にも無線が餘り利用されないといふ現象を呈したが長距離の通信は將來益々無線によるのが大勢であつて、中繼に於ける誤報の如きも漸次取除かれることは時日の問題である

滿洲見本市前書(二)

雜觀的批評と希望

主催者は輸入組合聯合會、これを滿鐵會社、關東廳、大連市役所、大連商議、大連、小崗子兩公議會等が後援してゐるが、事實上滿鐵も主催者格として大に力こぶを入れてゐるので陣容に申分ない、聯合會はいろいろ重要な任務を有つてゐるが汎く見本市の性質からいつても、多數組合員の利益增進上からいつても、また毎年二回の開市には長期の準備と後始末が要る點からいつても、見本市を聯合會の主要事務の最も重要なものゝ一つとして計畫的にうんと力を入れてほしい、かねがね見本市に關するいろいろの調査研究を爲し、權威ある統計如きものも作りたいものである

◇

會期は七日より三日間、大連取引所二、三、四階及び大連商議樓上の二會場、四百九十七小間があてられる、開催時期についていへば七月上旬は冬物仕入れには早過ぎ、夏物仕入には全然間に合はぬと一部當業者から聞いてゐる、二月と九月頃が恰好ではなからうか、短期日に準備された會場設備は第一回の試みとしては萬端行屆いて出來榮がよい、然し奥行は相當とれる筈であるのに小間が横五尺に奥行三尺二寸しかないのは餘り小さ過ぎた、大阪や東京方面では九尺四方位になつており、どうしてもこの程度の廣さが必要とされてゐる、隨つて當業者にはこれを氣にしてゐる向が隨分多いさうだ、角小間を直角に切つて間口を狹くしたのもまづかつた、聞けば關係者が豫じめ内地の見本市を觀察することは時間の餘裕がないので果さなかつたさうだが、今後入念に觀察すれば得るところ少くないだらう、いよいよ蓋をあけて見ると矢張り色々不備の點が發見されるものであるから

◇

出品者は三府一道二十五縣一州の多數に上り、出品人五百三十六名、其の出品點數約六、七萬點で見本取引に適當な商品は殆ど網羅してゐる、朝鮮、臺灣、樺太へは出品依頼狀を發しなかつたさうだが、それは同地に見本取引を有利とする商品が比較的生產少ないからであらう、ともかくこんなに多數の府縣が一見本市に出品參加したことは未だ曾て見ないところである、從來右の中十數の府縣は滿洲で見本市を開いたが、その他は初めて滿出するのであるから、それ等が如何なる程度に刺戟されるかは見ものであらう

◇

參加人員も出品者側より約四百五十名が官民有力者に率ゐられて來場し、買手即ち被招待者も滿洲、青島、天津、芝罘、龍口等の有力な日支鮮商二千百名位に上り、そのうち邦商が六百五十名を占めてゐる。これら出品者側に於ては官廳が多大の物質的援助を與へて有力當業者の出品を促し、買手側に於ても輸入組合、滿鐵地方事務所、領事館等の手により嚴選されたものであるから滿洲見本市の人的要素は先づ整ふてゐるといへやう而も殆ど百パーセントに近い出席率を示すであらうとは主催者側に集つた情報により豫想されてゐるところで、このことは内地見本市の出席が多くは半に滿たない事實と對照されてよい、ともかく約定高や設備や經費等を不問に附し、單に出品府縣數や出品數や參加人員數のみよりいへば東京、大阪の二大見本市を遙かに凌いでゐる、この意味に於ては滿洲見本市は日本一即ち東洋一と威張つてもよい譯である

八幡製鐵所が輸出で滯貨減し

先月中上海市場に千三百噸を輸出す

【東京特電四日發】八幡製鐵所は鋼材既約品の取引未濟のものが相當巨額に上つてゐるうへに、純粹の滯貨が七八萬噸に達してゐるので滯貨處分に四苦八苦の體であるが一方減產を斷行するとともに先月來鋼材の對支輸出に努めた結果六月中に上海方面を主として一千三百噸の大量輸出をなした種類は丸、平鋼値段は上海C・I・Fの六七、八圓である、製鐵所では今後視察員を同地に派し販路の開拓をなし、極力輸出で滯貨を減らす意向であると

第一銀行減配

各方面から注視

【東京四日發電通】第一銀行上半期配當一分減を發表したことは金融界に非常な注目を惹いてゐる、上半期の銀行界は大體前期同樣の收益を擧げてゐるもの、有價證券の値下り銷却が各銀行とも多大に上るのでこの際評價益等を計上して無理な配當を維持するは將來に禍根を殘すことゝなるので銀行界に過般來減配の機運が動いてゐたが單獨減配の結果株價の不當實崩し等の起るを顧慮して減配を控へてゐたもので從つて今回基礎最も堅固とされた第一銀行の如きが思切つて減配し社内保留を多くしようと云ふのであるから、安田、住友、山口、三十四銀行がこの趣旨に贊成して之に追隨するのではないかと見られてゐる

題だ、なほ餘談にわたるが内地大連間の諸電線は餘り使ひ過ぎてゐる、根本的には線を增加する必要があるだらうし、線を現在のまゝとすれば人を殖さねば遺漏なきを期し難い向きがある又滿洲には地理上や國策上から見て歐米へ直接發受信出來る大規模の無電局を設くる必要があると思ふ

生糸新安値

取引所開始以來の安値

【横濱四日發電通】生糸相場は停止する處なき安値に落込んで居たが四日朝は米國絹業協會發表六月中消費激減を入れ各限二圓餘崩れ先限は六十六圓二と取引所開始以來の安値を呈した

米國の生糸消費量と在庫高

【ニューヨーク三日發電通】アメリカに於ける六月中の生糸消費量昨年七月より六月末までの生糸消費量及ニューヨーク在庫量と前年同期との比較は左の如く發表された

一、六月中の消費量本年二九、三九六(俵)昨年四六、五〇四、減一七、一〇八

一、六月末迄の一年消費量五八七、〇一三、五八五、一五九、減一、八五四

一、ニューヨーク在庫量二八、四五〇、四七、四二五、減一八、九七五

滿鐵から水をかけられた

田村さんの話

私はこの取引所が出來る前から即ち明治四十年八月から埠頭事務所に勤めてゐた、その當時はまだ露天でバラバラになつて取引が行はれてゐた、これでは氣毒だと思ひ私も及ばず乍らお手傳ひ申しこの取引所が出來たのである

◇…豆信事務の話しがあつた時に自分は當分靜養したく思つてゐたので御承知の如く斷つた、然し皆が是非引受けろと推めて吳れるし、又私は一生滿洲で活動することを本望としてゐたので、この際お引受けした譯である、

◇…又私は長春の信託事務も二年ばかりやつた、こう話すと一見すつかりエキスパートの如く見えるが、實は何も知らない、たゞ歷史が古いといふだけである

何しろ御指導を願ふ

◇…私は學校を出てすぐに滿鐵に入つたのだが卒業する一年前、その當時はまだ滿鐵が出來上りかゝつてゐる時でまだ重役も決つてゐない時に私は後藤さんの所へ膝詰め談判に行き是非滿洲に行きたいから採つて吳れと云つて先物取引をして來た、自分は重役より早く入社してをり、又一生滿鐵にゐるつもりだつたが、遂に水をヒッカケられてしまつた、アハヽヽ

川崎第百七分据置

【東京四日發電通】川崎第百銀行は四日重役會議で二十五日株主總會に附議すべき配當案を附議したが七分据置となるはずと

公主嶺特產取引狀況

公主嶺取引所の六月二十一日より三十日に至る特產物取引狀況は硬勢裡に越旬したる斯界は銀の反騰に依て各品一齊に軟弱商狀に傾き玆許姑らく弱氣保合の商勢に小幅上下し人氣著しく凡化し夏枯氣分濃厚にして連日薄商内に推移し旬末に迫ひ大豆、高粱共大連の晚りを入れて各限一齊に擡頭したるも案外氣乘薄にして市況振はず跡相場は反落商狀に現はれ保合商狀裡に越旬した本期間中の取引高を示せば左の如し

大洋建大豆

大豆九十五車同高粱三百三十九車の計四百三十四車にして大豆高粱公定相場最高最低調は

	限月	最高	最低
大豆	七月十五日限	二、三七一二	二、二七六二
	八月十五日限	二、四一八七	二、三二五〇
	九月十五日限	二、四五〇〇	二、三七八三
高粱	七月十五日限	一、五一五二	一、四五六六
	八月十五日限	一、五五七〇	一、五二〇〇
	九月十五日限	一、五六八八	一、五五二七

國際見本市を大阪で既に計畫

滿洲見本市へ出席の鈴木大阪市產業部調査長語る

滿洲見本市における使用小間八十六、參加者百一名の多數に上る大阪府の團長たる市產業部調査課長鈴木運三氏は國際見本市に關する造詣が深いが左の如く語る

何分銀暴落の折柄、大阪商人筋では出品を躊躇した向きが多かつたが、我々はこの意義ある綜合見本市の開市に贊同して極力出品を慫慂した、箇別見本市が綜合されることについては從來我々も滿鐵當局あたりに要望したものであるが、今回實現されたので衷心贊意を表してゐる、然し時節柄、約定の多寡は餘り期待せず、主催者側が銓衡した參加者の質やその統制を信頼してやつて來た譯であるから約定の圓滑な履行を望んでやまぬ、これについては出品者側においても各府縣が協調して無暴な競爭や濫賣を避けたいものである、國際見本市についていへばその勃興氣運は世界の大勢である、大阪か東京にて開かれるのも時日の問題であるが、かゝる催について常にトップを切る大阪としては既に計畫をたてゝゐる、即ち今年度あたり商工省に七十萬圓程度を支出させて東洋のみならず歐米の當業者を包含するインターナショナル、フェヤーを催す筈であつたが今年は間に合はなかつた、然し何れ近い將來に實現するであらう

取引成績は時節柄少い

蒔田基彥氏談

滿洲見本市開催準備につき各府縣に對し斡旋の勞を執つた輸組聯合會の大阪駐在員蒔田基彥氏は左の如く語る

從來内地の地方產商品の多くは大阪商人を介して滿洲に仕向けられてゐたが、滿洲見本市の開催を機會に大阪商人の手を離れて直接賣込みたいとの希望が濃厚であつた、それで各府縣當局の力の入れ方も大きく隨分物質的援助を與へてゐる、殊に滿洲見本市界に初めて進出する縣も多數あつて、その成績を期待してゐるやうだ、然るに時節柄、多くの取引高を望まれぬ模樣であるから、この間の事情を出品者に周知せしむると共に、圓滑な取引を期して信用を高めることが肝要だと思ふ

滿洲粟の朝鮮移入增加

六月中安東經由鮮内に輸入したる滿洲粟は八百九十二車二萬六千七百六十瓲で、前年同期に比し約三千瓲の增加を見た、右は前年が產地品薄と鮮内古米豐富のため特に少かつたので本年は古米品薄に反し產地在貨豐富相場も安いので前年と反對の現象を呈し特に例年下旬に入つてからは麥の出廻りと共に減少を見るのであるが本年は支那新關稅實施を控へ見越的の輸入が行はれてゐた爲め斯く增加したのである

五品重役關東廳訪問

減資案を提出

櫻内五品理事長、永谷常務及佐藤理事は五百萬圓減資案の提出及之れが說明のため四日朝關東廳を訪問した

錢信證徵返濟

大連取引所錢鈔信託株式會社では過日課した增證五千圓につき五十圓を四日帳入を以て返濟した

商議定例會

大連商工會議所における七月中の定例委員會日割は左の通りである

日時	委員會
七日午後三時	商業委員會
八日同	工業部委員會
九日同	交通部委員會
十日同	貿易部委員會
十一日同	理財部委員會
廿一日正午	委員長會

豆信重役會

豆信では四日午前十時より重役室に於て臨時重役會を開催した

黄塵

◇…櫻内五品理事は時代議士にして松江の資產家佐藤理事及び貴族院議員にして雲陽銀行頭取高橋隆一君を同行して來連、當市大株主の意見も徵し直に五百萬圓減資を決定。

◇…コレで暗雲低迷した敷島廣場の空も稍晴れ模樣となり五品の株價も珍しく昻騰す、理窟なしに理事長歡迎相場として置くか

◇…しかしながら五品の減資は畢竟整理の歡迎に過ぎずこれからが本舞臺だ、まさか日步三錢一日の支拂利息百圓以上といふ借入金をいつまでも放つて行く譯には行くまい。

◇…一般が理事者の手腕に期待するものは借入金及監督撤定の後始末である、ソコは理事者及側近者に名望及び實力ある人多ければ何とか轄しもつく筈…折角善處を望む。

市況

特產

奥地安で高粱低落

今朝の市場は差したる新味なく平調であつたが高粱は奥地の弱氣配を眺め人氣引き立たず低落を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(強弱區々)　▲豆粕(保合)　▲豆油(保合)　▲高粱(低落)

[illegible]

◇現物前場(銀建)

[illegible]

定期喰合高(三日現在)

[illegible]

錢鈔

銀塊高で鈔票強氣配

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十五片八分の五と(十六分の一高)先物は十五片二分の一(十六分の一高)紐育は三十三仙三と(四分の一高)孟買は[illegible]

◇定期取引(單位)

[illegible]

◇現物取引(單位)

[illegible]

商品

前場

[illegible]

株式

[illegible]

市場電報(四日)

銀塊及爲替

[illegible]

棉花

[illegible]

內地凡調作ら五品突飛高

[illegible]

株

[illegible]

銀

[illegible]

豆

[illegible]

前場

[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京株式

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

横濱生糸

[illegible]

印度麻袋

[illegible]

鮮銀(金勘定)

[illegible]

手形交換(四日)

[illegible]

奥地市況(四日前場)

錢鈔

[illegible]

特產

[illegible]

後場(弱保合)

[illegible]

滿鐵株(引高)

▲東短前場 滿鐵新株 寄二十八圓七十錢 引二十九圓四十錢

▲大阪現物 滿鐵舊株 寄六十圓三十錢

株式出來高(四日)

定期	二、二〇〇枚
現物	九一〇枚
合計	一、一三〇枚

上海爲替情報

【上海四日發電】標金は押目期待なりしも英米煙草輸入ビル出廻り外國銀行ボンド買ひ、標金は安値信亭の買ひに下げ溜り高値は恒興の外戻り賣り物多く、保合ふ大連筋は引き續き圓現物百三十四四分の一見當賣り三井標金買つたこの邊尙大幅保合見込み

上海標金

寄値	五九七兩三
高値	六〇〇兩〇
安値	五九四兩八
止値	五九七兩一

爲替相場(四日正午)

正金(銀勘定)

[illegible]

正金(金勘定)

[illegible]

經濟部電話　八四五五番

滿洲日報

新鋭文學叢書

讀め！現代に尖行する文學の精髓・時代の記錄を!!

新時代の最前線を行く新鋭作家の全面貌だ！こゝに躍動する時代の健康な呼吸と鮮明な彩光を見よ！現文壇に溌剌たる存在を示す各派の精鋭を一堂に會せしめた偉觀は本叢書のみが有する特色だ。これぞ一九三〇年の輝ける先驅的出版として覇力に滿つ！然かも網羅せる作品は各作家の代表的第一作のみ。更に見よ、此の絶對廉價！秀眉の裝幀を！此の先驅出版を諸君の手で守れ!!

- 放浪記　林芙美子（目下發賣中）
- 耕地　平林たい子（發賣中）
- 浮動する地價　黑島傳治（發賣中）
- 正子とその職業　岡田禎子（目下發賣中）
- ブルジョア　芹澤光治良（目下發賣中）
- 傷だらけの歌　藤澤桓夫（目下發賣中）
- なつかしき現實　井伏鱒二（七月二日出來）
- 隕石の寐床　中村正常（七月二日出來）
- ボール紙の皇帝萬歳　久野豐彦（七月二日出來）
- 放浪時代　龍膽寺雄（七月二日出來）
- 反逆の呂律　武田麟太郎（七月二日出來）
- 闘ひ　中本たか子（七月二日出來）
- 屍の海　岩藤雪夫（七月三日出來）
- 研究會挿話　窪川いね子（七月三日出來）
- 不器用な天使　堀辰雄（七月三日出來）
- 情報　立野信之（七月三日出來）

選擇隨意

新四六判・各册約二百五十頁　古賀春江氏圖案的裝幀

各冊 三十錢（送料各六錢）

東京市芝區愛宕下町　振替東京八四〇二番　改造社

非常なる盛況!!

全國大會社、大銀行、大商店、諸團体より大部數の注文潮の如く殺到、數百、數千、多きは實に數萬部

熱烈なる御歡迎に社内一同感涙欣躍、茲に御芳名を掲げ

謹んで深甚の感謝を捧げます

大部數御注文を賜はりし各位御芳名（順不同）

東京中央電話局ムレ星會殿　三井信託株式會社殿　三菱合資會社殿　高島屋呉服店殿　山口縣秋中村在鄉軍人分會殿　前橋市中川小學校同窓會殿　鴻池信託株式會社殿　三菱銀行殿　淺野セメント株式會社殿　三越殿　株式會社東京堂殿　共同印刷株式會社殿　西川蒲團店殿　株式會社日米商店殿　玉塚商店殿　王子製紙株式會社殿　大日本麥酒株式會社殿　ミツワ本舗丸見屋商店殿　明治製菓株式會社殿　株式會社秀英舍殿　富士生命保險株式會社殿　株式會社岡本洋紙店殿　株式會社北隆館殿　梁瀬自動車株式會社殿　有隣生命保險株式會社殿　鹿兒島市報德會殿　青森縣四和村米田青年團殿

東京至誠病院殿　中山太陽堂大阪本店殿　大妻高等女學校殿　大妻技藝女學校殿　明治生命保險株式會社殿　加工製紙株式會社殿　合資會社東海堂殿　大阪商船株式會社殿　千代田生命保險相互會社殿　日本電力株式會社殿　有限責任信用組合交水社殿　㊦片倉合名會社前橋製絲所殿　東京器械標本株式會社殿　凸版印刷株式會社殿　レート本舗平尾賛平商店殿　大日本人造肥料株式會社殿　東京共立無盡株式會社殿　株式會社博報堂殿　玉川學園殿　日本製紙株式會社殿　三井銀行殿　中央生命保險株式會社殿　株式會社大東館殿　住友合資會社殿　富士製紙株式會社殿　東華生命保險株式會社殿　新潟縣鹽澤町樺野澤青年團殿　群馬縣剛志村青年團殿

靜岡縣庵原村消防組殿　交水社丸交組製絲所殿　交水社共同組製絲所殿　交水社丸六組製絲所殿　交水社二重丸組製絲所殿　交水社丸二組製絲所殿　太陽生命保險株式會社殿　阪東鹽業株式會社殿　株式會社川島洋紙店殿　東京瓦斯株式會社殿　常磐印刷所殿　宇治川電氣株式會社殿　谷島商店殿　福德生命保險株式會社殿　吉松仁平藥房殿　美術印刷株式會社殿　安田生命保險株式會社殿　株式會社有恒社殿　松坂屋殿　武田整版所殿　安藤井筒堂殿　中外印刷株式會社殿　大同生命保險株式會社殿　株式會社明治屋殿　日清紡績株式會社殿　北越製紙株式會社殿　日華万歲生命保險株式會社殿　日清印刷株式會社殿

白石甚兵衛商店殿　巴川製紙株式會社殿　野澤屋呉服店殿　金子製本所殿　宮城縣大河原町大河原小學校殿　岐阜縣山添青年團殿　靜岡縣下狩野青年團殿　長野縣東鹽田青年團殿　山一證券株式會社殿　大阪陶藥株式會社殿　岩木製版所殿　天龍舘養命酒本舗殿　大江印刷株式會社殿　住友生命保險株式會社殿　大阪合同紡績住吉支店殿　ダイヤモンド社殿　東洋キング株式會社殿　東京西平野警察署殿　名古屋印刷所殿　蓬萊生命保險株式會社殿　和田商店殿　第一銀行殿　天來藥館殿　東京理學療院殿　東洋生命保險株式會社殿　芹川武殿　東海生命保險株式會社殿　第一生命保險株式會社殿　大正生命保險株式會社殿

以上は六月二十三日までの分です。尚、申込陸續たり

全部の社員に熟讀させたい

三菱銀行常務取締役　瀨下清先生

良い本だ、實によい本だ、讀みゆく中に野間氏の今日の大をなした原因がハッキリ判つて教へられる所が非常に多い。就職難、經營難の叫ばれる今日不安と煩悶を拂拭する何物よりも尊い經綸上の糧である。使ふ人にも使はれる人にも爲になる唯一の良薬である。而も之が僅か二十錢で頒たれるといふことは、出版報國を如實に現されたものと敬服に堪へぬ。私は私の所の悉くの社員に熟讀させたいと思つてゐる。

體驗を語る

大日本雄辯會講談社々長　野間淸治著

職を求むる人のために　職にある人のために　人を使ふ人のために

定價一册 二十錢

理窟でありません。著者が裸一貫から奮起して今日を築くまでの血と汗ににじむ体驗談。いちいち胸をうたれる。この呼吸、この考へ方、この鍛へ方、出世の急所はこゝにある、成功の大道はこゝにある。得難い修養書です。それがハッキリ解る絶好著述です。

男も女も、凡ての方面の方々の御一讀を切願致します

書店各位に謹告

（大部數御注文は御芳名と部數を至急御知らせ下さい。右の様に發表致したいと存じます）

東京本郷（振替東京三九三〇）　大日本雄辯會講談社　―お求めは御近所書店へ―

最新刊

- 滿蒙遊記　與謝野寛著　實價二圓　送料十錢
- 香落の科學的研究法　玉名勝夫著　實價一圓　送料六錢
- 支那　前田河廣一郎著　實價二圓六十二錢　送料十六錢
- 新撰池谷信三郎集　改造社　實價一圓五錢　送料八錢
- 父の國と母の國　宇野浩二著　實價一圓三十六錢　送料十錢
- 東洋風雲史　渡邊幾治郎著　實價二圓十錢　送料十錢
- ボストン　下卷　前田河、長野共譯　實價一圓五十七錢　送料十錢
- ユートピア物語　沖野岩三郎著　實價九十四錢　送料八錢
- 支那の眞相　長野朗著　實價一圓五十七錢　送料十錢
- 前置詞及動詞の講義　齊藤秀三郎著　實價五圓七十七錢　送料三十六錢
- 日本戲曲集　五年版　文藝家協會著　實價一圓五十七錢　送料十錢
- 日本小說集　五年版　文藝家協會著　實價一圓五十七錢　送料十錢
- 恥以上　倉田百三著　實價二圓十錢　送料十錢
- 產業合理化の實際　朝日新聞社著　實價六十三錢　送料六錢
- 文士の側面裏面　武野藤介著　實價一圓五十七錢　送料八錢
- 疵高倉　長谷川伸著　戲曲集　實價二圓四十一錢　送料十四錢
- 十三人倶樂部　新潮社著　實價一圓六十八錢　送料十二錢
- 維新暗殺秘錄　平尾道雄著　實價一圓五十七錢　送料十錢

大連市浪速町　大阪屋號書店

最新刊

- 双六公　冠松次郎著　實價二圓六十二錢　送料八錢
- 問題の子供　エー・エス・ニイル著　霜田靜志譯　實價一圓三十七錢　送料八錢
- 陶器の鑑賞　今田謹吾著　實價二圓七十三錢　送料十錢
- 俳句は如何して作る　小林鶯里著　實價一圓二十六錢　送料八錢
- 革命の獨逸　ハインリッヒ・ストレーベル作　實價二圓十錢　送料十錢
- 南阿開拓　セシル・ローの偉人　横田成雄著　實價一圓二十六錢　送料八錢
- 南米大陸　アイザイヤ・ボウマン著　實價一圓八十九錢　送料十錢
- 大衆法律教程　大澤一六著　實價一圓二十六錢　送料八錢
- 聲音字　木全德太郎著　實價一圓五十錢　送料六錢
- 體驗を語る　野間淸治著　實價二十一錢　送料四錢
- 美談　廣間圭著　實價一圓二十六錢　送料八錢
- 村と町　井上吉次郎著　實價一圓三十七錢　送料八錢
- 街頭の新研究　永田久之助著　實價二圓六十二錢　送料十錢
- 大和雜報記　辰巳和文著　實價二圓四十二錢　送料十錢
- 一億一千萬　マイケル・ゴウルド作　實價一圓五錢　送料六錢
- 建設　アンドレ・リュルサ著　實價一圓五十七錢　送料六錢
- 幕末海戰記　安藤德器著　實價二圓五十七錢　送料八錢

大連市大山通　滿書堂書籍部

內科專門　櫻井內科醫院　大連市愛宕町（大金前）　電話七〇〇〇番

社說

南北に對する張氏の態度

去る二日、葫蘆島築港の起工式において南京側の張群氏と北方側の孫傳芳氏とが奉天側の張學良氏を味方とすべく爭奪戰をやつた。その結果、どうやら南京側の敗亡と報ぜられる。毎度いふが如く、支那の內亂は常に、武力解決と政治手段との二方面から行はれるのである。初め盛んに、電報宣傳を行つて自分の方に有利に導き、それでも仕方なく切端つまつて來ると戰爭になる。ところが年々のことであるから軍費戰費に窮し、武力解決も覺束なく、結果、戰爭では捗々しい結果を見ることが出來ぬ。否、敵も味方も戰爭を繼續することが出來ぬから、今度は再び政治解決に逆戻り。それも戰爭前と異り、味方に有利のやうに中立の軍閥を引き入れるよりはないといふことになるのである。

◇

ここにおいて嚴正中立の奉天側に對し、北方側も南方側も、これを抱き込まんと腐心しつゝあつたことは久しい間であつた。而して吾人は、奉天側が北方、南方のいづれに味方するも支那の大局上から、また關外奉天側だけの立場からしても、うかうかと渦中に投ずべきにあらざるを切言し來つたのである。ただ奉天側は保境安民に徹底すべく、而して關內の政局重心が、南か北か、相當のところにまで安定したる場合、それと歩調を合せ、以て關外の保境安民を擁護すべきではあるまいか。かくいへば奉天側といふものは、水に浮ぶ萍の如く、今日を以て明日を期することの出來ぬやうにも觀ぜられるが、實際は決して然らずであらうと思ふ。關內、今日の實情をもつてしては、如何に奉天側が乘り出したからとて、それにて支那が統一し、南北が統制されるものでもなく、ただ結局は關外東北四省の疲弊困憊を招くに至るの外はないのである。これ卻つて引いては關內をも一層の混亂に陷るるものといはねばならぬ。

◇

これ決して奉天側の望むところにあらざるべく、それよりは寧ろ政局の重心が北にあるか南に存するか、その動によつて適當の交渉を進むるこそ、すくなくとも當面賢明の方策といはねばならぬ。この意味において奉天側は、常に南北の戰線に注意を拂つてゐたのであつたが、今日のところを以てすれば、どうやら北方優勢、南方頽勢といふのであるから、奉天側は當然に北方側に傾くものと見ねばならぬ。これ奉天側の關內政局に對する是々非々主義ともいふべく、また關外保境安民の鐵則から當然に歸結せらるゝところの方策であるともいへやう。南京政權は河南方面における戰局の思ふやうに展開せぬところから、例の奧の手たる背後の政治手段に移り、一再ならず奉天側の抱き込みに腐心しつゝあつたのである。併しながら奉天側としては、如何に中央政權だからとて實力が伴はねば何らの効果なく、北方の實力を調査するの必要に迫られ、直ちに南方側に味方することを躊躇し來つたのであつたが、濟南が陷り、山東の形勢が南方側に不利ならんとするに當りては、張群氏が蔣介石氏の特命を受け、如何なる條件を奉天側に提供したかは知れぬが、奉天側としては張群氏を敬遠せねばならぬ立場になつたものと觀測すべきではあるまいか。

◇

要するに吾人が時に應じ忠言したるが如く、奉天側としては關內の政局に對し積極的に動くべきではあるまい。ただ關內政局の動きを注目してさへ居れば足れりである。すなはち政局の重心が南にあるか北にあるか、またその他にあるか、その重心の存在を突きとめその重心に向つて遺憾なきを期すべきであらうと思ふ。されば葫蘆島における張學良氏の爭奪戰において、今日までの報道せらるゝところによれば孫傳芳氏は完全に張群氏に打ち勝つたやうであるが、これ必ずしも張群氏の失敗といふにあらず、張群氏を代表せしめる南方軍の戰線における實力をそのまま反映したるものといはねばならぬと思ふ。吾人は奉天側の時局對策の愼重なる態度を可とし今後も關內の政局に對しては消極的に動き決して主動たらず、たゞ重心の何れに存するかを見きわめ以て東北四省の時局態度を誤らざらんことを望むものである。

商工會議所代表を招き財界對策について懇談
首相以下關係閣僚出席し不況打開策を協議

【東京三日發電通】政府は先般來關係閣僚と生命保險業者及び東西シンジケート銀行代表者との懇談會を催し不況打開策につき意見交換を爲す處あつたが三日正午更に全國主要商工會議所代表、金融機械器具、紡織、化學工業、電氣瓦斯、鑛業、工業運搬交通、貿易、金融等の各種產業部門の代表者及び臨時產業新部會委員產業合理局關係者等六十餘名を首相官邸に招待し政府側よりは濱口首相以下井上、俵、町田、松田の各相出席し首相の挨拶ありたる後井上、俵兩相より現下の萎縮せる財界を活氣づけ人氣の轉換を圖ると共に財界を眞に堅實なる基礎の上に立直す爲め政府においても出來るだけの努力するは勿論であるが、更に民間各方面の協力に俟つ必要があるから一層御盡力を乞ふ旨を希望する處あり實業家側よりそれぞれの立場から時局對策に關し種々意見の開陳あつて三時散會した

產業の立直しには合理化が刻下の急務
席上に於る首相の挨拶

【東京三日發電通】三日の實業家招待會席上に於ける濱口首相の挨拶要旨左の如し

我が國產業界は遺憾ながら戰時經濟の整理が未だ充分徹底して行はれてゐない、戰時の必要に刺戟され急激に膨脹した各種產業は戰後、內には歐米諸國との競爭上非常な脅威をうけ、外は戰時中獲得した

海外市場 を奪還され次第に不利の立場に置かれた、今にして我が產業界の根本的立直しを行ふに非ざれば今後の激烈な國際經濟競爭場裡に立つて國運の隆昌は到底期し得ない、產業立直しの爲め今日最も急を要するものは產業の合理化に在る、現下世界的不況の時に當り海外の販路を擴張し、國際貸借を改善するのであつて、蓋に我が國經濟界立直しの第一歩として金解禁を斷行した政府が特に產業合理化を唱導し臨時產業審議會にて其の具體的方策を審議せしむると共に、今般商工業の

合理化を 實行する爲め新たに臨時產業合理局を設けた所以も實に茲にあるのである、或は政府の唱導する產業合理化を以て特殊の產業の補助又は救濟を爲すが如く考へるものあるやも知れざるも還は謬まれるの甚だしきものであつて產業合理化は國民經濟全般の反映を企圖するものである、又產業合理化は單なる一時的の問題でなく永きに亘る處の國家的重大問題で、之に依つて我が產業組織の立直しを行ふ使命を有する國民的運動の大目標であらねばならぬ、產業合理化の衝に當るべきものは實に產業自體であり

國民自身 である、政府のみの力では到底其の效果を期待出來ぬから官民協力一致總動員の下に之を遂行する事が必要である、臨時產業合理局の如きは之に對する一の水先案內に過ぎぬ要は各方面の協力に依つて此の國民的運動を旺盛ならしめ、以て產業立直しの目的を達成するにある、各位は財界の有力者であり、各位の協力無しにはその成功は期待出來ぬ、願くは產業合理化の完成につき格段の援助と協力を賜はり度い

阪谷男、政府に妙案の有無を質す
團琢磨男より答辭

【東京三日發電通】濱口首相の挨拶に次で中島久萬吉男から產業合理局の創設以來の仕事の經過と將來の希望及び計畫につき述べて財界有力者の援助を希望し、次に團男起つて首相及び商相の挨拶に答禮を述べ、產業合理化を徹底せしむるには官民一致協力問題の解決に努力して此の難局を切り拔けねばならぬと述べ、次に阪谷男より財界は難局に遭遇してゐるが之が突破は容易でない、合理化問題も擬りで勝手な事を爲さぬ樣にせねば合理化も達成は困難である政府も財界有力者も申合せて財界に安心を與へねばならぬ政府に妙案が有るかと質し俵商相より席を改めて御答へする旨を答へた

加藤大將に諒解

【東京四日發電通】谷口軍令部長は四日午前十一時加藤軍令部長を自邸に訪ひ新國防計畫案の內容を說明し軍事參議官としてこれに諒解同意せられたき旨を述べ正午辭去した

電話會社案に關し愈よ調查會を設置
遞相の主義に基き

【東京三日發電】小泉遞相は一日の閣議に於て電話の半官半民會社案の計畫を發表したが、更に其の具體案を決定する爲め省內に臨時電信電話制度調查會を設置し左記の事項を調查することゝなつた(同調查會の官制は四日の閣議で制定)

一、政府出資に關する調查
(イ)現有財產の評價及び現存率
(ロ)政府の出資範圍
二、民間出資に關する調查
(イ)將來の擴張計畫
(ロ)擴張費支辨方針
三、會社の收支に關する調查
(イ)現在の電話事業の收支の精算
(ロ)會社事業となる爲め增減すべき收支
(ハ)會社交附金の算定方法
(ニ)會社配當に關する調查
四、會社の特權及び義務に關する調查
五、會社監督に關する調查
(イ)監督の範圍
(ロ)監督機關
六、法令及び制度に關する調查

尚右調查會設置の件に關しては三日の閣議にて遞相より說明する處あり中野政務次官は同日藏相、鐵相、鈴木翰長等を歷訪してそれぞれ諒解を求めた

歐洲からの土產話

二日の歐亞連絡列車でフランスに三ヶ年間飛行機製作の理論研究に留學した森工學士と日露協會囑託五味貞吉、歐洲の產業界を視察した商工省勝田氏であつた【ハルビン特信】

佛國大學の特徵
實驗的理論が主體
飛機研究の森工學士談

大學で飛行機に關する研究したので義務兵役には特に太刀洗飛行場に派遣され兵役を終るとすぐフランスに向ひ三年間留學して來たがフランスの各大學中ソルボン大學が一番進んでゐた、同大學では各飛行機製作場の專門的技師が講義をするので學術的研究よりは實驗的理論が主體となり聽講したノートの記錄は直に應用ができるのであるから非常に研究の便宜を得た、一ヶ所で一講義を聽いてゐるよりは各大學の優れた點を聽講しこれを綜合した方が研究するのに便利である、日本の大學では學問的に流れ實驗方面はやゝ遲れてゐるので改革する必要はあらう

罐詰類の輸出有望
五味貞吉氏談

私はリエーヂの化學工業博覽會の開館のため商工省と日本博覽會協會から特派され大工さんと共にベルギーに行つたのであるが、今回の開館によつて日本を諒解した點は非常に多く特に開館當日の五月廿二日は大雨、落雷もあつたせいか觀覽者は會場に鮨詰めとなり盛況のサンドウイチを出して罐詰類を紹介宣傳した處、忽ち品切となり大歡迎を受け「家に持つて歸るから特別に紙に包んで吳れ」といふ愛好者もあり開館當日から連日大入滿員の盛況であつた、アントワープの博覽會は海洋殖民地を主とし同地居住邦人として唯一人松岡氏が臺灣茶の紹介に喫茶店を出してゐるが、これまた大繁昌で、近く[illegible]のサンドウイチをつくつて宣傳するとのことであつた、日本の罐詰類は直接英國に取引され三井物產が代理店として活動してゐるが全歐洲市場の消費量は毎年增加し前途有望であると思はれた、財界の行詰りは何處も同じ沈衰狀態でドイツは遂に一生懸命である、私はモスクワ市中を見物したが隨分荒廢してゐる、我大使館員は別に食糧難を來してをらぬが、一般は餘程困つてゐる樣子であつた、中條百合子女史は目下演劇方面の研究であると聞いた

今は社會主義的資本主義の時代
商工省勝田氏視察談

歐洲の各地を視察して來たが復興のために努力してゐるのはドイツである、分業と統制が合理化されて產業界は決して沈滯しない失業者の激增するのは產業合理化の結果であるか、軍備縮小のためであるか、その點は新聞もはつきり論評を下してをらない、現在の失業者は約三百萬と稱され一週廿一馬克の失業保險金が支拂はれるので失業者は直に登記しその保護を受けてゐる、從つて政府の統計は正確である、一番疲弊してゐるのはソウエート聯邦で、モスクワの市中に、百臺の自動車がないのだから、クレムリン宮殿だつて壁が剝落した儘修繕することすらできないみじめさ全く歐洲の乞食町と化した觀がある、幹部一派も今更どうすることも出來ぬので共產主義の理論に籠城してゐるやうなものであるが、人間がエゴイズムから脫却することのできない限りマルキシズムの實驗場たるレーニンイズムの共產主義は理想偏重となりやがては還元せねばならぬ時代が來るのぢやないかと考へられた資本主義の鬪獻なくして一足飛びの共產化は單なる理想に過ぎない、恰度佐倉宗五郎の百姓一揆が成功したと同樣だ、幹部の熱心であることは認めるが、壓迫と專制によつて維持されてゐるものと見做される、今や歐洲では社會主義的資本主義時代だとの語が流行してゐる

御眞影傳達式
鮮滿陸軍諸部隊に
三日朝鮮軍司令部に於て

【京城特電三日發】朝鮮、滿洲の陸軍諸部隊に御下賜の御眞影傳達は三日午前九時朝鮮軍司令部に於て陸軍省副官前田中佐より朝鮮軍司令部は南大將、第十九師團には秋山參謀、關東軍司令部には村上副官にソレゾレ傳達され嚴肅裡に終了した、第十九師團秋山參謀、關東軍司令部村上副官は三日夜龍山發にて御眞影を奉戴して歸隊した

芬蘭內閣總辭職

【ヘルシングフォールス(フインランド)二日發電通】フインランド共和國のカリオ內閣は本日總辭職した右は共產主義運動に對抗する爲め擧國一致內閣の出現を可能ならしむる爲めである

東北大學生の排外宣傳

【奉天特電四日發】東北大學生は宣傳隊を組織して奧地の講演旅行に上るに決し近く二十名にて一隊を爲す宣傳隊五隊を組織して出發し排外思想を鼓吹する計畫で既に宣傳用印刷物五萬部を用意したと

海軍大演習
計畫書を捧呈

【東京四日發電通】谷口軍令部長は四日午前十時十五分宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付られ今秋十月太平洋に擧行せられる聯合艦隊の海軍特別大演習の計畫書を捧呈委曲上奏し御允裁を仰ぎ午前十時半退下した

自分の本職は昭和製鋼所の方
鞍山製鐵撫順炭礦兩部長も擔任
伍堂新理事語る

【東京特電三日發】伍堂滿鐵新理事は新任と同時に製鐵部長ならびに炭礦部長兼任を命ぜられたが、同理事は三日正午昭和製鋼所社長室において語る

昨日から少しお腹を痛めて引籠つてゐたが今丁度滿鐵理事の任命ならびに昭和製鋼所社長在職認可の辭令を貰つたばかりです本社では鞍山製鐵所、撫順炭礦の兩部長を命ぜられた、併し自分の本職は依然として昭和製鋼所の方が主である、ゆゑに同製鋼所問題が片付かぬと自分としては從來からの立場をも考へなければならない、昭和製鋼所も同じ滿鐵の仕事である以上、本社理事の兼務は何かに付けて便利であらうと思ふ、その計畫の根本や場所の問題などは近く開かれる政府關係閣僚の協議會で決まる筈であるが、自分としては懸案の製鋼所も近く何らかの形式において必らず實現するものと信じてゐる、これからなかなか忙しくなるが、これを機會に滿鐵社員諸君その他へも何分よろしく御傳へを願ひたい

邦人との貸借合辦禁止

【奉天特電四日發】遼寧省政府主席臧式毅氏は最近省政府委員會に對し不動產を擔保として日本人より金錢を借入るゝこと、並びに日本人との共同出資事業を禁止する命令を出すべく提議したと傳へられる

五品の減資は五百萬圓に決定
理事長、大株主懇談の結果
總會は廿三日開催

櫻內五品理事長および河村、佐藤兩理事は既報の通り三日あめりか丸で來連、ヤマトホテルに入り水谷常務理事と共に重役會を開催後五品取引所において恩出、山出、臼井、濱田、小林、岡村、織田の大株主代表と會見減資整理に關する意見の交換會を行つたが席上櫻內理事長は東京に於ける重役および株主の意見としては六百萬圓に減少を主張するもの多い、太田關東長官の意見も非公式ながら若し現有五品の財產が最初關東廳の調查の通り百六十萬圓の程度ならば公稱資本六百萬圓も可ならんとの意嚮であるから六百萬圓に減資しては如何との申出あつたが、之れに對し大株主代表の意見としては既に關東廳としても再調查により五品の現有財產は百四十萬圓程度と認め、また株主は勿論一般取引人も資本の半減を妥當と認め居る狀態にあり、更に一般の空氣もまたソレを希望する情勢にあるから重役諸士も宜しく考慮を望むとの事で櫻內理事長は別室に於て重役會を開き協議の結果、大株主の意見その他一般の情勢により五品の資本を半減即ち五百萬圓に減少斷行する事に決定、四日關東廳の諒解を得た上右に關する臨時株主總會を來る二十三日開催に決定

北方政府の樹立をば閻錫山氏遂に承認
黨問題は孫氏を中心に具體化

【北平特電三日發】北方政府組織につき閻錫山氏は遂にこれが樹立の承認を與へた、臨時政府は經費節約の點から小規模のものを企圖しつゝあり、なほ黨問題は複雜化したので山西派と奉天派に信用ある孫傳芳氏を正面の中心人物としてこれが具體化を圖りつゝありといはれてゐる

孫寶琦氏の和平運動
反蔣派顧みず

【天津特電四日發】戰局が長引き蔣介石氏の形勢やゝ不利と見た孫寶琦氏は南北兩局へ和平通電を發したがこれに響應して于右任、蔡元培、張靜江、潘毅諸氏もこれ以上に戰ひを長引かしむるに忍びないとの理由から張學良氏を動かして南北兩軍を妥協せしめやうとの運動を起した而して于右任氏は汪精衞氏並びに馮玉祥氏に蔡元培氏は廣西派、潘毅氏は山西派にそれぞれ因緣を辿り遊說する役割であるといふが反蔣側ではこれを一笑に附してゐる

蔣氏濟南奪回計畫

【青島三日發電通】中央軍は隴海線行詰りを來したので濟南奪還に全力を注ぐべく蔣介石氏は近く六個師を率ひ津浦線攻擊に移らんとして居り、膠濟線の韓復榘氏も之に呼應し青州一帶に兵力を集中し濟南逆襲を目論見つゝあり、形勢再轉惡化の模樣である

芝罘青島海關も山西派乘取るか
同時に北方海關總稅務司署を設置するに至らう

【北平特電三日發】天津海關の乘取に次ぎ芝罘、青島の海關も遠からず山西派の手に歸することは明瞭となり、尙これらが山西派の手に入ると同時に北方海關總稅務司署を設立すべしといはれてゐる

大公使級の人物を物色か
對支對滿蒙策の重大性に鑑みて

【東京特電三日發】滿鐵理事の外務畑よりの候補者に關する一部の下馬評については別項の如くであるが、他に有力なる一說として傳へられるところによれば仙石總裁は我國の對支、對滿蒙政策に重點を置く見地よりその候補者の如きも局長級よりも更に遙かに大物、即ち特命全權公使中乃至大使級の人物を拉つし來つて理事に任命し交渉部長の重位に据えんとする意嚮を有し幣原外相との交渉もこの意味にて愼重考慮されてゐる模樣である

資本主義國と經濟關係を結ぶ
但し同主義への轉向は排斥
全露共產大會で強調

【モスクワ二日發電通】第十六回全露共產黨大會は二日の會議に於て

一、スターリン氏提唱の產業開發五年計畫の無條件實行を要求すること
二、農園の集團化運動を續行すること

等を決議しソウエート、ユニオンと資本主義國家との一層圓滑なる經濟關係を結ぶこと、及び國防安全の爲め赤衞陸海軍の戰鬪力增加の必要を強調し、更に資本主義への逆轉になるやうな政策は假借なく掃蕩することを主張し、最後にソウエートロシアは「世界のプロレタリア革命の爲め難攻不落の城塞を形成するものである」といふに一致した

韓軍山西軍と和平交渉

【青島特電四日發】一日周村にある山西軍馮鵬翥氏と濰縣の韓復榘氏とが和平問題について鐵道電話で打合せた結果韓軍から代表を周村へ出した、韓氏は青島、奉天派中央、石友三、各方面へ交渉してゐるが未だ韓氏の態度が判然してゐない韓氏は立場を有利に導くため淄河一帶に戰線を布いて待機狀態であるため青州及び昌樂の在留邦人は青島に引揚げつゝある

韓軍敗戰の場合海路後退か
既に汽船二隻を準備

【青島特電四日發】南京政府は今回招商局の汽船泰順號及び圖南號(各二千五百噸餘)の二隻を青島に廻航したが該船は二日午後六時入港と同時に第四埠頭に繫留された、兩船は韓軍が青島經由海路海外方面に落のびるか又は青島より海路南京へ直航後退するかに使用さるゝものと傳へられて居る、韓軍は既に食料並に彈藥に缺乏して進退谷まつてゐた矢先同船に彈藥及び麥粉の多量を積込んで來たので陸揚後直ちに貨車に積込み韓軍前線の各軍に配付し山西軍邀擊のためと、一方濰縣にある韓軍の司令部は沿線各驛に三萬餘の部隊に食糧供給のため韓軍駐屯辦公處を通じ當市支那商店より麥粉一萬袋の購入方を命令し七千袋は二日特別列車で濰縣へ輸送された

農業教育研究會

全滿洲內旅順師範學堂附屬公學堂主催滿洲內公學堂普通學堂農業科擔當教員の農業教育研究會は四、五兩日附屬公學堂並に師範學堂附屬分教場において開催の筈

はるびん丸船客

【門司特電四日發】六日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客左の如し檢察官長安岡靜四郎、滿鐵奉天公所長、入江正太郎、安田保全社員揚井勇三、[illegible]菱商事大阪支店員川合英夫、砲兵大尉五峰作一、陶器商[illegible]近藤忠吉、横井善次郎、石田藤八、洋服商小泉幸次郎、羽二重商安井晋吉、滿鐵社員井手正壽、東大教授農學博士石渡繁胤、會社員木草好作、輸出織物商芦名久三郎、織布商酒井眞次郎、和歌山縣水產課長迫靜吾、廣田謙次、兒島正太郎、長尾衷光、武川吉郎、田中豐、山口登、高野一介、日笠芳太郎

人事

▲櫻內辰郎氏(五品理事長) 三日入港あめりか丸で歸連
▲篠崎嘉郎氏(大連商議書記長) 同上
▲中尾大次郎氏(前水上署長) 同上
▲竹中政一氏(滿鐵經理部次長) 同上
▲高橋隆一氏(貴族院議員) 同上來連
▲佐藤喜八郎氏(衆議院議員) 同上
▲菅原省三氏(愛知縣商品陳列所長) 四日市內各所歷訪挨拶
▲近藤博通氏(名古屋市主事) 同上

安眠子

恐るべき殺人光線を疾病治療に利用する發明を公表して評判となつたのは米國フィラデルフィアゼネラル、エレクトリック會社研究部のイーエル、マンニング氏▲それは最近工業家クラブの會合で發表されたことだがマンニング氏の說明するところは左の如くである 自然の熱が人身のバクテリアを殺滅する上において非常な効力を有する事實に鑑みこの光線の發明は人工熱により殺菌する上に於て疾病を治癒する效果を擧げ莫大の價値があると思ふ、既に或る程度まで人體に試み優良な成績を得たが當分鼠や兎によつて徹底的に實驗する方針であると▲尙又マンニング氏はこの光線を強力ならしむることにより戰時における殺人光線として恐るべき力を[illegible]ついても開陳[illegible]るところ[illegible]

特產

定期後場(大豆 單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百七十[illegible]車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(敝)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬四千枚

▲豆粕 出來不申
▲高粱(混調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 十四車

▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	八一二〇	八一〇〇
大豆(裸物)	[illegible]	[illegible]

出來高 十車
普通大豆 出來不申
豆粕 二六一五 二六一〇
出來高 四千枚
豆油 出來不申
高粱 出來不申
包米 出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 百〇四萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 六萬二千圓 銀對洋 五千圓

滿日地方版

撫順

八幡軍を劈頭に 續々來征のチーム
法政、慶應、名、長兩高商……等々 今年しやファンの當年

通年州外の聯盟を揚る撫順野球部も相見ゆるべく法政、慶應、名古屋高商、長崎高商、八幡製鐵等の內地一流チーム續々押掛けて來るとの內報が撫順野球部に達した、日取りは未だ確定しないが八幡製鐵は同チーム野球部長進來氏引率マネージャー絲垣氏、投手は明大で鳴らした長友君外二名、捕手は立教大學出の正田君等の顏觸れで本月二十日前後永安原頭に始めての雄姿を現す筈、尙法政は本月末、慶應は朝鮮經由で來る事になつてゐるが、是は多分本月半頃撫順へ寄るだらうと云ふ程度である、長崎高商及び名古屋高商は八月末になるらしい、何れにしても鐵傀嘯なる與の模範的ゲームが觀られるので好球家連は今からその日の來るのを待きつてゐる

今年度農作豫想 乾畓式は成績良好 畑作は概して平作
=炭礦農林係の調査結果=

炭礦部農林係の調査に依る礦區內及び縣下五年度「夏至」の作況は次の如くである

水田は運河本流より灌水せるものは誘水豐富にして今後適量の降雨さへなければまづ平年作（反當り日本桝三石）を得べきも、運河支流及び礦水を使用せるものは播種し得た際でもまづ半作の見込である、農林係直營の

『採種田』で試驗の結果、旱魃の年は强て自然灌溉を待つよりも乾畓式播種に依る方が成績良好なるとを發見した、元來右播種田は運河支流より灌水してゐたものであるが全面積の約四割は自然灌溉不可能に陷り試驗的に同面積に乾畓播種を行ひ五月廿三日までに播種を終つた、雨が今に降るだらうと殘してあつた部分も乾畓播種の終つた翌二十四日からは自然灌溉では一滴の灌水も出來ない破目に陷り、其後の播種は機械灌溉に依つたが是も滿足に行かず時々機械の故障で灌水し得ざる所多く結局自然灌溉に依つたものは生育不良發育遲々、僅に枯死を免れつゝある狀態であるに反し

『乾畓式』直播せるものは發芽生育共に良好であると云ふ奇現象を呈してゐるが、旱魃で灌水見込なき年は思ひきつて乾畓式に依る方が得策なりと云ふ事實が發見された、なほ縣下を一般的に觀るに水田は同樣旱魃のため灌水不充分の結果播種作業遲延運河本流より誘導灌水せるものに限り六月上旬までに播種を終つたが、支流を利用灌水せるものは水量不足播種未了のものと播種後灌水不能に陷りたるもの頗る多く、結局縣下全般的に觀るも運河本流より灌水したるものは略平年作を得る見込だが、運河支流並びに礦內水利用のものは半作に達し能はぬ見込である

『畑作も』降雨勘きため乾きすぎ未發芽のもの多く一般的に現在の所では發育遲々たるも、今後適量の降雨さへあれば辛くも平年作を豫想し得る見込、是を數種別に觀れば

▲大豆 播種期一齊ならず且つ發芽不揃その後の發育も過乾のため遲々として進まざるも、幸ひ虫害はなく目下第二回除草で今後適當の降雨さへあれば平年作日本桝反當一石五斗を豫想し得

▲高粱 大豆同樣發育多少不同なるも割合缺苗もなく目下第二回除草中故之れも平年作反當り日本桝一石三斗を豫想し得

▲粟 生育概して良好、平年作反當り日本桝一石一斗を豫想し得

武道土用稽古 八日から三週間
撫順柔劍道部の土用稽古は八日より向ふ三週間午後四時から六時まで連日永安驛道場にて行ふ、初日の八日は特に大連より鯨岡五段來撫技の講習をなすにつき部員揃つて出場あり度いと

打◇通◇線◇問◇題

滿鐵への對抗
鐵路局の準備は着々進捗し 官銀號も低資融通で援助す

四平街の打擊は深刻

七月二日十八時五十八分宇佐美四洮鐵路局滿鐵派遣員、宮內四平街取引所長、日華特產聯合會々長添田澤三、山崎滿鐵商工係員、吉田奉毎、淸水大連、鶴木長春實業の各支局長、その他多數の出迎へを受けて四平街驛着、十九時二十五分發四洮運絡列車にて洮南へ直行の豫定であつたが、變更して植半旅館に一泊植半旅館にて四平街有志の訪問を受けたが、添田會長は代表して目下問題視されてゐる貨物の打通線經由河北輸出に對し大要左の如く語る

六月四日から月末までに當然滿鐵線を經由南下輸送さるべき貨物が二十車（三十噸積）打通線を經由河北に移出された、而かも該貨物は四洮線四平街打切りを通遼へ逆送打通線に、甚だしきは殊更に八面城打切りで逆送するなどの策が加へられてゐる、今後益々此手段を以て滿鐵と對抗せん形勢にある、現在のところは夏枯閑散期で四洮沿線は勿論洮昂沿線も在貨は極めて少いため影響するところは甚大でないとは云へ、特產輸送最盛期までは機關車の力さへ大增すれば二千輛餘の貨車を有してゐる關係上、滿鐵としても決して樂觀を許さないだらうと思ふ若し支那側の輸送が完全に行くものとすれば四平街へ集散された打切連絡、馬車輸送等の諸貨物は半減するものと見ねばならない斯る事態では在住四千名市民の死活問題に關する重大問題であるため、三日日華特產聯合會主催のもとに

市民大會を開催慎重にその對策を練つたが、三日には更に實行方法を協議する筈である而してその結果代表者を選び滿鐵本社に嘆願する一方、打通線の彰武通遼間百五十キロ餘の敷設が政治的に未だ解決を見てゐない事情にあるので、政府當路者に對する上京委員を出す案も持つてゐる

備月下四洮、洮昂經由、ハルビン方面視察中の小坂拓務次官にも會見し事情を述べて嘆願したといふが、今後の死活問題だけに頗る[illegible]である、因に明治四十一年以降昭和四年までの四平街集散貨物は（馬車輸送による集貨の驛發送貨物）

年	噸
四十一年	九二、一五一噸
四十二年	一四一、七三六
四十三年	一二三、三六一
四十四年	一〇五、〇八九
大正元年	一一一、四七六
二年	一〇七、七六五
三年	一〇七、二九七
四年	一一一、九五四
五年	九二、五三八
六年	一〇六、二一八

大正七年四洮線開通した爲め馬車輸送、打切、連絡の合計集合で驛發送物

年	噸
七年	一六七、四〇二
八年	二三一、〇九六
九年	二四三、九三九
十年	二〇四、〇六五
十一年	四三五、一四六
十二年	五一〇、九六〇
十三年	四四三、五四二
十四年	五四二、七四七
昭和元年	六四八、〇〇四
二年	五六七、八〇〇

昭和三年より打通線開通

年	噸
三年	五二四、三〇〇

同四年より瀋海吉海連絡

年	噸
四年	五一五、〇〇九

右の如き數字で打通線が漸漸されてゐる、倘支那側では打通線運賃を二割五分引にしてゐるが、假りに割引制度を實施せずとも採算のとれる線路でないため、その缺損は平奉線の收益から埋め合せることになつてゐるといふから、斷然滿鐵線と競爭を開始する準備行爲と見られてゐる、而して官銀號は更に商人の保護策として商總會の保證する商人に對しては一分五厘の低資を貸付ける等民間に出來るだけの便宜を與へつゝあるので、集貨策としては相當根强く行はれてゐることは事實のやうである、因に四洮線の鄭家屯を中心とした運賃は四平街、通遼を同一取扱としてゐるが

通遼河北間の運賃（三十噸積一車）百五十五兩四、それに通遼に於ける取扱手數料百二十兩、同管理費一兩半、貨物附添人往復六兩、打虎山に於ける手數料六兩六、同管理費一兩八、同通關料十三兩五、同補撤稅二十二兩五、河北にて倉敷料三十兩、輸出稅五十二兩七五（以上の兩は何れも現大洋）等で四平街―通遼―打虎山―溝幇子―河北間五百八十五キロ九〇に對し四平街―營口間三百六十八キロ八で

四平街河北間は二百十七キロ八十二の遠距離にも拘らずその運賃は近距離の滿鐵より九十圓から百圓見當の低額である、然し大恐慌を來してゐる四平街特產商では規則上の運賃數字のみでは不安だといふところから、近く四平街から打通線經由で貨物を依託し實際の運賃諸掛りを調査することゝなつた三日七時五十分發にて洮南へ向ふ（四平街にて南里生）

貔子窩

守備隊兵舍 公會堂と民會事務所に
引揚げ後の貔子窩守備隊兵舍は貔子窩日本人居留民會において管理する事になり二日夜八時より同兵舍事務室に居留民會を開き之が管理利用等について協議した結果、一部は公會堂に其他の建物は居留民會事務所職員宿舍等に利用する事とし十二時散會した

一萬五千圓を拐帶
貔良王廟の警察廳である遼寧公安局の會計係陳相達（三）は去月三十日局の金庫に保管してあつた一萬五千元を拐帶逃走したので公安局では目下祕密裡に陳の行方を捜査中である

奉天

各方面と協力し 家賃引下げ運動
地委員懇談會で決定

「高い家賃を下げる」は今や全奉天市民の輿論となつてゐる、この機運に乘じた地方委員會懇談會は二日第二次回をヤマトホテルに開會、各委員の持寄つた材料を基礎として種々意見交換の結果本問題は地方委員のみで具體化すべきものに非ず、値下げ運動をより効果的ならしむるには公私經濟緊縮委員會と協力することの必要を認め該委員會に此旨提議したので委員會でも事重大と認めて近く責任幹事會を開き協議の上回答することになつてゐる、地方委員會にては若し緊縮委員會との協調が不調に陷つた場合には居留民會、商工會議所、警察署、不動產組合等と聯絡を保ち飽くまで所期の目的に邁進する意氣込みである

地委聯合會出席
來る八、九兩日大連に於て開催される地方委員聯合會の特別委員會には奉天より鶴尾、萩原正副議長が出席する筈

軍人會射擊會
奉天在郷軍人會東分會では六日（日曜）虎石臺陸軍射擊場において會員及び一般市民有志のため午前九時半から午後四時まで射擊會を開催する

公主嶺

菱刈大將 八日に來公
關東軍司令官菱刈大將は當地駐屯各部隊初度巡視のため八日十八時當驛着の北行列車にて來公、丸井旅館に一泊、九日十五時二十七分發の列車にて北行すると

演習軍離公引揚ぐ
去月二十五日來公野營演習實行中であつた長春駐屯部步兵第三十八聯隊は演習を終り四日隊伍堂々離公した

松井師團長來公
公主嶺に於ける長春駐屯部步兵第三十八聯隊野營演習狀況視察のため松井師團長は二日四時五十六分着の列車にて來公、丸福旅館に投宿三日十三時五十五分發の列車にて南下した

宮澤劍士來公
撫順滿鐵道場劍道教士宮澤常吉氏は一日十五時二十一分當驛着の北行列車にて來公、警察署の道場に於て憲兵と警察官の猛試合後敎授をなし三日十五時二十七分發の列車にて北行した

離公の人々
前公主嶺驛長鶴ヶ谷德之助氏は今回退社し五日午後五時三十八分發の列車にて鄕里に向け出發、同驛助役村瀨政之助氏は梟頭の驛長として四日午前十一時二分發の列車にて出發、公主嶺憲兵分遣隊加藤軍曹は和歌山憲兵分隊に轉勤近く離公せんとするので三日午後七時公園「やまと」に於て鎭鐵會員は送別の盛宴を張つた

宮野入堂長就任
公主嶺公驛堂長大隈氏の後任として宮野入博愛氏が就任した

電報の速達
七月一日より電報規則中種々改正を見たるも就中電話加入者宛の電報は當局より電話にて通報出來る事となり從來一通三錢を要せしものも無料となり遼遠の地は當に郵遞夫の勞力輕減たるのみならず迅速な通報を得らるゝをもつて好評である

金州

喜雨臻り 農民は蘇生の思ひ
金州は大和尙山の影響を受け例年他地方よりも降雨少なきも本年又特別にて六七年末の旱魃にて解氷以來殆ど降らず困難してゐたところ漸く三日午後より慈雨到り農民は蘇生の思ひをしてゐる

遼陽

保々氏送別會 三日開催さる
元滿鐵地方部長保々隆矣氏は告別挨拶のため三日急行列車で來遼したので地方委員、町內區長其の他の有志廿餘名は同日午後五時から玉家に於て同氏の送別宴を催した

哈爾賓

東鐵附帶事業 經營方針を決定
委員會で調査の結果

東鐵理事會に委員を設け今日まで東鐵の事業として經營して來た中央圖書館、グランドホテル、電話特產研究支所等の補助又は援助方法に關し調査研究中であつたが、委員會では中央圖書館は大に充實をするの必要あること、電話は理事會提案より評價を高くしてゐること、グランドホテルの經營は分離し商業部に讓渡するを適當とする旨の決定をしたが、委員は近く農務課の研究所及び東鐵の電燈廠其他の問題につき討議すると

クルベンチツク氏 本國歸還か
ヤンコフ事件で退去命令を受けた後再び今回日本を赤化宣傳者として追放されたクルベンチツク夫妻は一日廿二時半來哈した、當分ハルビンに腰を下して第二の進出を計畫する考へであるらしいが、支那當局では嚴重氏の身邊について監視を怠らないので近く本國へ歸還するか南支方面の代表として再び支那で活躍するものと見られてゐる

兩地東鐵俱樂部 復活承認
特別區警察管理處ではプハト及び鎭子の東鐵俱樂部を復活する根本的承認を與へたと

葫蘆島築港祝電
東鐵にては葫蘆島築港の起工式に代表の列席招待を受けたが、既にその時は招待狀が遲れてゐたので直に東北省のために該築港の將來完成されて成果を收めることの早きを祈る旨の祝電を發したと

巡警が泥棒
哈爾賓第五區の巡警が東鐵の所有に係る農園の苗木を竊取し密かに賣拂いてゐるので管理局長は特區警察管理處長に對し正式に花泥棒の告訴狀を送付した

濱江雜俎
東鐵收入審査課のエ、エチ、パリーロウ氏は病氣のため四ケ月の休暇を許可された

◇ボクラニーチ、ハンダ河子の機關庫は修繕することに決定した

◇最近中央支那の各鐵道滿洲に向ふ旅客多く、東支との直通連絡の切符を所持せるものが激增した

◇四月中に東鐵恩給課が支拂つた金額は一八八九三四金留五十哥、其のうち鐵道から一一四六五八留九九であつた

◇教育廳では東支關係の學校及教師のためにチエルノフスキー又は[illegible]城發の割安に供給方を管理局に交涉した

◇護路軍は東支沿線の駐屯地に兵舍を建設して欲しいと東鐵に申請した

◇日本小學校五年生以上三十六名の兒童は來る十四日星ヶ浦と龍岳城に向け出發するが、星ヶ浦案路には近藤先生が一行六名を引率し三十名は田代先生が龍岳城へ引率

◇大連見本市視察に當地輸入組合から廿三名と華商五名都合廿八名が五日出發南下する

◇キタイスカヤ街の露支大小商店は不景氣風に煽られ家賃の値下運動を開始した

營口

警官の增員 二道橋子に
二道橋子の遼河工程局派出所では局員が屢々馬賊に苦められることあり、之が警戒方を長岡同局技師長より支那官憲に對し要求中の處此程營口縣公安局より巡警十名を[illegible]定なりと

馬賊狀況視察
遼寧省淸鄕局長李東外氏は近來田莊臺附近一帶に馬賊が跳梁を逞しふするので馬賊狀況視察に來營し更に田莊臺に赴く筈

稅關收入激減
當地稅關收入は六月中における收入が昨年の同期に比して僅かに三分の一に減少し成績頗る不良なりとのことであるがこれは銀安による輸出入貨物の激減によるものなりと

葫蘆島築港開工式 片桐書記生參列
葫蘆島築港開工式に招待を受けたる當領事館では片桐書記生列席のため一日同地に向け出發した

技師長更迭
前遼河下遊工程局技師長フオーゼツト氏の後任として米人アール・エツチ・バーンス氏は太古洋行所有船穎州號にて來着した、なほ前技師長フオーゼツト氏は八月五日發歸國の豫定なりと

安東

吾等の町を語る
轉換期の黎明！ 更生にいそしむ街の姿よ
輸入組合理事 中村太郎氏談

暗雲漸く濃し

鴨綠江で筏を流してゐる內に原木林は鴨綠江を上流漸く駈け上つて製材產業は凋落の途を下へ下への超スピードだ、作蠶絲は糸毯の口錢二錢が問題として取扱はれる所まで來ると、同時に生産から消費へが悲商賈に依つて實行される、それ邦人の手で製產工場を、やれそれ研究をと云つてる間に、邦夫自身が歷史的移動の運命を擔ひて吉林方面への行進曲を奏しつゝありと云はれ、殘る豆粕は朝鮮の大消費地が早くも科學的な硫安、文化的なパラ粕に思ひを運び、原始的な板粕は考ふべき色々な惱みを惱めりと聞く、

斯くて安東創設されてより二十有五年、さしも殷盛を誇つた輸出都市の火は危ふくも瞬き初めたかと見らるゝに至り、料亭由良之助の灯ばかりが徒らに明るい、

輸出から輸入へ

時代は移らねばならぬ、變轉亦無くんば非ずだ、

げに吉會線上一ミリの變化だに應えなば裏日本との通商之に連絡し、安奉連三角形の底邊を認めば金福線既にスタートを切つて、安東のゴールに入る日無しと誰がいふ？

試みに眼を轉ぜむか、鴨綠江中流滿浦鎭が朝鮮線定州と一線を劃するに至らば、對岸輯安を促して奉海の支線を返に招き、中部滿洲は朝鮮と完全に握手するではないか

試みに思へ、之を中心に、右に吉會線によつて北滿と裏日本と、左に本線によつて南滿と表日本とおいゝ、我等は吾等の理想とする內鮮滿經濟連絡を完成するの日近づきつゝあるを想見し、而も眼前に朝鮮支那兩民族の原則的な大移動が南北滿洲に向つて行はれつゝあるを見得るのだ

東邊道果して何時までか東邊たる？夫交通の發達だ、文化の向上だ、產業の興隆だ、消費の旺盛だ、我等の安東は遂に輸入都市への方向轉換だ

そして昭和製鋼所だ、多獅島の築港だ、鴨綠江の水電だ、二十年後の輸入都市安東よ、なんとお前の多忙なる事よ

曉鐘は鳴る

安東の堅實味は滿洲の名物だ、只その堅實味が環境に對してどの程度に働きかけたか、自己擁護より一歩も出でなかつたとすれば安東の伸力は縮らざるを得ない筈だ、生氣の消耗亦勢ひ免かるべくもなかつたであらう、お寺の鐘でも打てば響き、鰹節の木魚も叩けび鳴る、御蔭を以て大過なくといふ所に結果から見た安東の强味が殘された、反面、事勿れと見れば寄つてたかつて藍を撫合つた安東でもあつた、して、まあ〳〵無事で平穩でと誤る水は腐らなかつたが、それは昨日の話だ、飽和、停頓、沈滯の安東に人心の黎明が來た、曠野の果てに一脈の春水が注ぎ初めた、茫然として大勢に無關心だつた人々の頭に何物かゞ考へ初められた、着實に、勇敢に、現代生活の重點を摑まむと努力せる凡ゆる人々の——安東の姿が大膽にされる、

我が安東の街よ、櫻咲く鎭江山の朝風に長夜の夢を擲ふて、鴨綠江の流れに潮ぎつゝあるお前の爽快な今日の心境を語ることに異議ありや無しや、

賃銀一割値下で 華工一千名罷業
新義州製材組合の態度强硬に 無條件で續々復歸す

新義州製材組合の各工場に勤務せる支那人職工及び苦力等約一千名は七月一日より賃銀を一割値下げされたゝめ、同日午前突如同盟罷業を決行した、組合側では直に總會を開き善後策を協議した結果彼等の自省を俟つ事として居たが、二日正午頃から續々復歸し午後の始業時より無條件にて八割は就業するに至つた、三日は全部就業し無事解決を告ぐる見込である

安東魚菜市場の＝ 小賣値段發表
去る一日から月三回 公定相場の揭示は十一月頃か

懸案となつてゐた安東魚菜市場魚菜類小賣の公定相場揭示に關しては市場管理者たる地方事務所において各方面に亘り研究調査をなしつゝあるが、公定相場揭示の前提として本月一日より月三回づゝ値段表を發表する事になつた、公定相場の揭示はセリ市場實現後の十一月頃となる模樣である

夜間納涼市の掏摸警戒
安東商店街の夜間納涼市は六月下旬より安東輸組並に商協主催の下に開市されたが納涼客でスリの被害二三あり安東署司法係は犯人を嚴探すると一方、密行隊を派して嚴重取締中であるが被害者は直に最寄の派出所又は本署に屆出でられたいと、尙一般家庭の戶締も此際特に注意して欲しいと

「交際下手だから宜しく……」 坂井鮮銀支店 支配人着任
鮮銀安東支店新支配人坂井圓氏は一日單身着任し目下森前支配人と事務引繼中であるが往訪の記者に左の如く語つた

本店詰より大連、奉天、下關、大邱を經て今度當地へ來ましたが新任匆々で當地の經濟事情なんぞ全然判らないが、大變住みよいやうに聞いてゐます、何分交際下手であるから宜しく願ひます

稅關軍慘敗 道廳軍との庭球戰
新義稅關庭球軍は一日午後四時より道廳コートにおいて道廳軍と庭球試合を試したが二十點對六點で慘敗した、スコアー左の如し

道廳軍		稅關軍
（張、池）	四―〇	（富崎、松田）
（是枝、橋本）	四―二	（[illegible]、林）

四平街

怖い惡疫の豫防
六月以來五十二名の罹病者

本春以來市內に惡疫流行し去る六月末日までに五十二名の患者が發生してゐる、重なる患者は赤痢の二十三名、ヂフテリヤ十二名であるが、夏期に入るに從つて益々猖獗の兆候を呈し、患者の多くは邦人で昨今中央大街以南の地域において平均二三名づゝの患者の發生を見つゝある、此際各自は自己のために公衆衞生のために左記の條項を嚴守されたいと

一、暴飮暴食をせぬこと
二、寢冷をせぬこと
三、生水、氷、不良バナナ、其他腐敗に傾きたる飮料水、果物は勿論餡を包める生菓子は可成口にせぬこと
四、腹痛、下痢の際は直に醫師の診療を受くること
五、蠅の驅除を勵行すること

因に蠅の驅除藥は各派出所又は消防隊前に備へつけあるにつき自由に使用せらるべしと

開原

開原地方の農作物 旱魃で枯死多し
開原地方に於ける最近の農作物發育狀況を見るに北滿以降降雨少なく旱魃狀態を以て終始し早播個所は良好なるに反し遲播個所は良好と云ひ難く爾後も生育亦思はしからず土壤乾燥に失し日射强く熟風例年に比し多く各作物共枯死するもの續出の狀態で、殊に黑年の牛に達せずその上金龜子虫發生し部分的被害を蒙つたところ少からず、滿井昌圖に於ては改播せる處あり旱魃と相俟つて憂慮の域を脫せざるの狀態にあり

大豆 早播個所多きため發芽良好旱魃の爲め生育遲きも目下平年作若しくは[illegible]の增收を豫想さる

高粱 發芽整齊にて本年は豐饒を豫想されつゝあつたが旱魃に加ふるに害虫發生逐次枯死個所擴大し今の處八分作程度と豫想さる

粟 高粱同樣枯死するものあるも比較的被害少く近々降雨あれば平年作以上を豫想さる

水稻 發芽至極良好であつたが爾來降雨なく河川枯渴し灌水の途なく只管慈雨を待つの狀態で近々慈雨なき時は多少枯死を免れざるべく七月の雨期に入り充分の降雨を得ば作況回復すべく目下の狀態より見れば平年の五分作程度と憂慮されて居る

開原取引所 夏季後場休
開原取引所にては盛夏三伏の候に際し恒例により取引人よりの願出により來る十六日より八月末日まで後場の立會を擧市臨時休場する事となり前場のみ立會をなすと

滿洲見本市出席者
滿洲見本市は七日より三日間大連において開催さるゝがこれに招待された邦商十三名、華商十名は六日發赴連すべく、邦商團長羽原力太郎、副團長三村治太郎、華商團長揮智軒、副團長王讃臣及び商工係大槻淳一の五氏は六日開催の團長打合會議に出席のため五日第十四列車にて出發赴連すると

緊縮ポスター 俵坂君三等に
滿洲公私經濟緊縮委員會に於て全滿中等、小學校生徒より緊縮ポスターの募集中であつたが、應募した當開原小學校高二俵坂秀一君が三等に入選の旨發表されたと

大石橋

同志社軍と柔道試合 近く擧行の筈
數日前京都同志社大學の柔道部より大石橋柔道部に對し試合の申込みあり大、石橋軍は直に快諾を與へたとの事であるから近く龍虎の大接戰を見る事が出來やう

兒童の慰問 入院患者を
大石橋幼稚園兒童は入院患者の入達を慰問すべく今春以來原出、屋葺、兩訓導が校庭に丹精を凝らした各種の花を可愛い手に携へて三日病院を訪れ三十八名の入院患者に贈つたが患者達はいづれも感泣してゐた

大津署長招宴
新任大津署長は三日午後六時より日本館において新任披露のため日支官民有志數十名を招待した、大津署長の挨拶に對し河內地方事務所長來賓を代表して答へ宴に移つたが盛會裡に九時頃散會した

鐵嶺

危險な不正肉 支那商店で密賣す
當地警察では附屬地內に於ける獸肉行商取締を嚴にし最近では不正肉の行商人は全く影を絕つた模樣であつたが、此頃に至つて義勇街店外二三軒の野菜店で野菜の下に密殺肉を藏し密かに行商せるを發見取調べたところ、何れも監督官廳の檢査を受けず城內方面の如何はしい密殺肉と判明、義勇は營業を取消され他の一軒は科料十圓に處せられたが、一般家庭でも注意されたいと

機關講習生歸任
滿鐵第十九期機關講習生として大連に入所中であつた鐵嶺機關區勤務方新畑猛、藤本千代喜、平賀作平、鹿野勝次郎四名は去る三十日全科修了歸任した

緊縮委員會支部 幹事決定
緊縮委員會鐵嶺支部七月の幹事は本田彥、河村寅次郎兩氏に、又委員は山田庄藏、末廣榮二、大澤善藏三氏と決定した

幼女を伴れて家出
四平街居住末松某妻フミエ（二）は三日朝長女ミサ子（一）を伴ひ無斷家出し十二列車にて南行せる形跡ありとて鐵嶺に手配方通報あり、本署では車內で本人を發見したので目下本署に保護中である

今日の案內（五日）
◇牧島氏の送別會 午後七時から松花ホテルにおいて開催會費四圓出席希望者は正午までに松花へ通知を乞ふと

◇西本願寺の特別講演 今明兩日毎日午後二時及八時の二回武川正眞師を聘して夏季特別傳道講演を催す由、武田師は內地においても有名な布教師であると

鞍山

大藏理事 鞍山を視察
滿鐵理事大藏公望氏は鞍野地方視察の爲同三日十一時十分滿貨物列車にて來鞍した、驛頭には富永支長、松本驛長、加藤協會長その他官民多數の出迎ひあり、直ちに自動車にて製鐵所に向ひ熔鑛爐各工場を視察し十五時九分發急行列車にて出發した

富永支長歡迎會
鞍山地方事務所長に就任した富永能雄氏の官民合同歡迎會は既報の如く三日午後七時より小學校庭テニスコート內に於て開催される筈であつたが、生憎雨天のため小學校講堂において開催、參會者二百數十名の多數に達し一同滿鐵地方區長代表して歡迎の挨拶をなし富永支長謝辭を述べ柳町美妓連は[illegible]出に酒間を取りなし頗る盛會裡に午後九時散會した

臺所品展覽會 五、六兩日開催
奉天日日新聞鞍山支局主催の臺所品展覽會は既報の如く南滿瓦斯鞍山支店及び瓦斯會社支店後援の下に五、六日の兩日實業協會堂に於て開催されるが、兩支店は實用品を實地に試驗し製品菓子類は原價にて卽賣すると一般參觀の來觀を希望すると

鞍山輸入組合業績
鞍山輸入組合の六月中組合業績を示せば次の如し

一、組合員數 七八名
一、持分口數 二、六七〇口
一、出資金 一三三、六〇〇圓
一、拂込高 一三三、〇四六、〇七
一、貸付件數 一〇三件
一、貸付高 八六、九八五、〇〇
一、回收件數 一〇三件
一、回收高 八六、三八三、〇〇
一、月末現在件數 五〇五件
一、同貸付高 二三五、四〇四、〇〇

支那を語り我が對策を論ず (四)

在青島 渡邊生

支人の特異性(中)

支人の不禮に至つては更に甚だしきものあり支那人は元來形式の民族、其の儀禮莊嚴鄭重なる人をして驚かしむるあり、一例を擧げんか、其の葬儀において號泣態はざる者に號妾及び子女の喉嚨を敲つて泣聲を装ふのみにして、人去るや喜戲前を知らざるが如く、服装の白鞋を履きて妓樓に出入するは常に見るところなり

大正十三年濟南に於ける大排日運動の時なりき、日本の補助によりて成立し存在せん緯三路の東文中學校宿舍の門前に「日本王子英國王子」と記したる戲畫を貼行人靴を脱ぎて之を毆打せるあり、近隣にありし邦人之れを認めしも學生群之を守りて敢て近づく能はず總領事館に報ずるや時の總領事代理古澤領事直ちに之れを交渉公署に告ぐ、實に午前の事なりき而も午後三時に至るも其の戲畫は依然貼附されあるを以て領事館より、電話を以て「此の不禮を防ぐ能はずんば臣子の分忍ぶ能はず、決死之れを剝ぎ來らん」と極言せしも許さず、漸く夜に入りて交渉公署員の手に依つて之れを剝ぎ去り其實物は彼の手に收め遂に我總領事館には興へざりき

無知に至つては前述學校の無きを以て想像し得べきも、其の無知の徹底眞に驚くに堪えたるものあり、多少文字を解せるものにして西藏が實質において半ば英國の實權下に、外蒙古が露國の指揮下に入れるを知らず、滿洲を以て日本の領地となれりと思へるあり而して無知なるが故に煽動に乘ぜらるゝ亦自然の數にして、我國が華府會議の聡明を發揮して山東鐵道を支那に興ふるや、彼等は日本の小膽、米國に威壓されて茲に至れるなりとし、更に大連旅順の回收を目標として大正十二、三年の大排日運動を實行したり、威海衛の回收は宿年の要望なりしも、自發的に還附せざりし以前においては英國の處大に懼れて盲動の大なるに至らざりき、民衆の無知、憐れむべく、之れを煽動する所謂有識者階級者迂闊憎むべきに非ずや、

不信に至りては、その外交史の一端を知る者にして猶、例證の枚擧に遑あらざるに苦む所、不孝、不悌、不貞に至つても支那人間に伍し生活せる邦人の常に驚く處なりとす。

破廉恥に至つては、張宗昌氏が「死を賭して濟南を守持すべし」と揚言し而も、其舌未だ乾かざるに妻妾と主要品とを特別列車に乘せ天津に逃げたるが如き、其の前々年は孫傳芳と戰ふや「孫賊誅せずんば四萬萬民を奈何せん」と壯語し孫傳芳氏亦「張賊生捨せずんば云々」と酬いたるが昨年孫軍南方に策を誤り兵をひきゐて濟南に來るや忽ち義兄弟を約し、今年遂々窮し南軍京津の地に據るや孫傳芳氏は矛を逆さにして閻錫山に歸したりき、南軍が五月一日濟南に入るや「張と共に孫を手足を別にせずんば云々」の傳單語を市中到る所に貼付したりき「逃ぐるものも責めず身首所を異にせしむべし」と斷ぜられたる傳芳亦軍長として其の榮譽を保ち、其の生命を存す

上流の既に然り下流に至つては、盜みをなすも其の贓品を返せば罪せざるなり、日本人の家にて竊盜にあひ犯人を捕へて巡捕に行く巡捕曰く「品物は如何にせしか」と蓋し盜品にして返還さるればその罪の如きは問はざるなり

外蒙の現狀 (4)

YX生

(三) 對露關係と其將來

民族主義の思潮は歐戰後に於て漸く各弱小民族の覺醒を促す波紋となりたるも、外蒙は一歩を先んじて既に一九一一年に於て之を實行し之に成功したり、

惟ふに元帝國亡びて以來約六百年、爾來漸く草原の間に隱れて無に異常なる彈撥力を發揮せり、即ち徒食日夕群羊を追ひ牧笛を吹いて只僅に其亡國無限の思ひを大空に馳せつゝありし外蒙民族も、時々清朝二百餘年間終始一貫し來れる對蒙策は實に巧妙なる懷柔にして、而も是に依りて其民族の滅退亡滅を期し斷くとも其再興の憂を絕つにありしが如し、之が爲内蒙は深く其術策に陷りて現在の衰運に逢着し再び起つ能はざるに拘らず、外蒙は其特性を發揮するに至らず、反つて隣邦ロシアと通じて却つて蒙古に於ける清朝の勢力減殺を謀りたる爲露蒙の利害一致し關係錯綜し、遂に道光末より咸豐以後漸く外部に露はるゝに至れり

由來北方支那民族は自ら漢人文化の眞髓を消化するに至らずして早くも同化せらるゝを常とし、而も其同化せられたる曉に於て彼等は必ず亡ぶ、歷史は明に之を證す、遼、金、元、清、歷朝然り然るに外蒙が其文化に侵されざるのみならず反つて之を排し起てるは一面遠く乾隆以後の禁書政策其他に據るものなるも、他面又深く祖先の覆轍に鑑みる所大なりし結果と觀ざるべからず、

顧へつて外蒙現在の赤露關係を觀るに、前數次の革命變亂に依り諸種の難關に遭遇し幾多の試錬を經たる結果固有の民族的文化の必要を痛感し外蒙は主義政策の是非善惡を問はず只管赤露文化の吸收に熱中するに到れり、其政治經濟教育文藝産業の總てに對し赤露の智識技能を學ぶと共に資金をも露に俟つに到る、是固より赤露の望む所にして彼の狙ふ所乘ずる所も亦實に此處に存す、故に相互密接なる經濟關係の生ずるは蓋し當然の歸結敢て怪しむに足らざるも、外蒙の財政經濟狀態を考察せず、殆ど一億に近き而も到底返濟の見込立たざる巨額の投資借款を既に勞農露國に求めたるの一事は露蒙の關係に於て見逃す可からざる重要事たり、而して赤露は寧ろ此關係を益々擴大して深く其内部細胞に侵入し、漸次其全機能を把握せざれば已まざる勢を示しつゝあり之に對し外蒙が現在及將來に於て如何なる對策を講じつゝありや

彼等は先づ當面の策として赤露の全部を是認し、宣傳の自由、鐵道の敷設、通信網の架設、國營工場の設備、鑛山の採掘、教育機關の完備等國家の施設經營の殆ど總てを彼等に任じて默々として隸順しあるものゝ如し、是予の今回の視察の際親しく看取したる處、而して曾て予と親交ありし現外交部トシモリ(次席)ターワ氏及蒙古國民中央購買組合長ナムサレー氏外數名の政府當事者に對し左の質問を試みたり

現在の庫倫を觀るに予が六年前在住の當時とは諸事一變し萬物殆ど一新の觀あり、今回此地に來り實狀を親しく目擊するに及んで赤露の感化の甚大熾烈なる意想外なるに驚き、更に予の想像が餘りに微溫的なりしに再驚せり、予は謂はん今や蒙古新興の鋭氣は勞農の鐵槌の爲に打延ばされ、庫倫は恰も赤露領域内の地方の如く、就中政府重要の政務は露人全く之に干與し、其他一般旅行營業住居等又は内防處内の一小事務に至るまで恰も彼等赤露人の權限下に支配せらるゝやの感あり、苟も獨立國家として此の如き内政干渉を被るに至れるは既に其末路に入れるものにして共和政府の權威並に面目の那邊に存するやを知るに苦しむ、予は實に斯く直覺し斯く觀察せり云々

歐洲大戰同望 (3)

兩軍の戰術的清算

K、O、生

(一)マルヌ會戰(續)

こゝに再びシリイフエンの方略を回顧する必要がある。

先づ佛軍を擊破し、之を起つ能はざらしめる、而して一氣に之を行へ!、これが爲には全力を西方戰場に向けよ、殊にその最右翼白耳義進出軍に主力を傾倒せよ、アルサス、ロートレンスは一時佛軍の爲に荒されても可い——と言ふのが彼の方針であつた、アロニ州にはメッツ、ストラスブールの二大要塞を中心として堅固なる要塞網の第一線が有るばかりで無く更にライン河に沿ふて第二の堅固なる要塞線が構築されてあつた事が戰後に至つて判明した事實である

「右翼を强めよ」、これがシリイフエンの臨終の床上での遺言であつた。この强い右翼を以て一週間目には佛白國境を突破し、三週間目には佛軍を撃碎し得ると彼は信じて居たのであつた。

このシリイフエンの原案と、さうして小モルトケが實施した計畫とこれに對し英佛軍の配置された概要を示せば次の如くである。

	シリイフエンの原案	モルトケの實施せる計畫	英佛軍の配置
第一區 白の北境に向ふもの	五騎師四十八歩師十國旅	三同上 廿六同上 五同上(第一軍 第二軍)	一騎師 五騎師 英軍
第二區 白の南境アルデンヌに向ふもの	一騎師十三歩師六國旅	二同上 十八同上 二同上(第三軍 第四軍)	一騎師 十五歩師 佛第五軍
第三區 メッツ北方よりヴェルダンに向ふもの	二騎師廿六歩師六國旅	二同上 十同上 五同上 第五軍	一騎師 六騎師 九歩師 佛第四軍 佛第三軍
第四區 メッツ南方よりナンシイに向ふ物	三騎師十四歩師一國旅	三同上 十三同上 一同上 第六軍	二騎師 十三歩師 佛第二軍
第五區 瑞西國境に沿ひベルフオールに向ふもの	三半國旅	十半歩師 四半國旅 第七軍	二騎師 十二歩師 佛第一軍

即ちシリイフエンの原案では、最右翼第一區百廿萬の大軍は案の生命である。それがモルトケによつて約半減され、反對に第二區が無用に强められて佛軍の想定に近くなつた。第三區の原案三十一ケ師團はヴェルダンを壓迫し佛軍の主力を牽制する目的のものであつたが、それが半分以下に減らされ第五區の國防軍三個旅團半に止めた放膽極まる原案は、十二ケ師團にまで强められた。凡てに全たからんとする者は凡てを失はねばならぬ。敵を牽制するに先だち味方の諸將軍に牽制されたモルトケは結局この時にドイツ敗北のトップを切つたのであつた。

併し骨抜きになつたシリイフエン案も未だ聯合軍を顚倒せしむるに足りた。獨佛共に八月一日に動員令を下し、既の動員は八月四日完了した。

百萬を超ゆる獨の大軍は全ベルギーに對し驅師的進撃を敢てし、ミューズ河の南北に沿ふて雪崩の如く押して來た、白軍の抵抗は少なくとも獨軍にとつては意外なる頑强さを示したが、設計者ブリアルモンの技術も、司令官レーマン將軍の勇氣も、獨軍の氣鋭なる猛突の前には敵すること能はず、リエージュ要塞は十五日に、而してナムール要塞は二十三日に完全に陷落した。

獨軍の主力が豫期に反してその最右翼にあることが次第に佛軍に明らかになつて來た、佛軍の左翼はフイリップビル附近に達せず、それより海岸まで百五十哩の間、僅に六ケ師團の英軍が居るだけで形勢は斷然急を告げて來たため、慌てゝ兵力の移動を企てたが、勿論到底間に合はなかつた。

佛軍の主力はアルサスとアルデンヌに向つて反擊を試みたが、まるで齒が立たず、その第五軍は獨の第二、三軍に挾擊されて窮地に陷つた、況んや一攝りに過ぎぬ英軍の如きは巨濤に捲き込まれた木の葉のやうな慘めさを示した(此項つゞく)

探偵小說 女妖 (133)

江戸川亂步作 横溝正史 伊藤幾久造畫

奔馬(十)

由良子はあまり不思議な話に、まるでお伽噺でも聞くやうにうつとりと聞きとれてゐた。浪子は稍疲れたらしく、暫く默念としてゐたが、やがて又、この奇怪な物語りの後をついだ。

「あなたも御存知でせう。あのシヤトワール村にあるあの河內莊、あなたが幽閉されてゐたあの河內莊といふのが、その昔河內兵部の住んでゐた城なのです。革命政府は直樣この城をのつ取つて了ひました。そして河內兵部一家の者を捉へましたけれど、他の貴族達のやうに、ギロチンへ送らうとはせずにパリーへ連れて來て、捕虜として待遇してゐました。といふのが革命軍は何とかして河內兵部の莫大な遺産を手に入れたい。然し兵部は戰爭が始まると同時に、全財産を何處かへ隱して了つたので

どうしても、それを手に入れる事が出來ませんでした。

「——ところが、さうしたある日突然河內兵部から、革命軍の首腦者に向つて、全財産を提供するから、自分たち一家の生命の安全を保證してくれと申出ました。無論革命軍の方でも、一も二もなく承知した。すると河內兵部は、更に奇妙な條件を一つ持ち出したのです。

「——といふのは、この金は一時革命軍に融通するだけであつて、決してそれを政府に提供して了ふのではない。だから何年かの後には、この全財産とその財産から生れた凡ゆる利益は、悉く自分の子孫に返却して欲しいといふのでした。

「——考へてみると、誠にどうも奇妙な約束でしたが、不思議にも河內兵部の申出は、神聖なものとして何年かの間實行されて來ました。それから後の代々の政府も、河內兵部との間に定められたその約束を尊重し、いつも四人の保管者を以てこの財産を有益に利用し、その富を殖やすと同時に、約束の時間のくるのを待つてゐたわけです。

「かうして何年かの間には河內兵部の財産は、最初の二倍にも三倍にもなり、今やその金額は例へようもない程大きなものになつたのです。そして河內兵部が約束した期間は、もう少しで切れやうとしてゐる。つまり今年の終りのクリスマスの日に、河內兵部の一番近い子孫が、その全財産を讓り受ける事になつてゐるのです」

浪子は其處迄話をすると、疲れ果た者の蒼白い興奮を以て、ふと言葉を切つた。由良子は初めて聞くこの奇妙な、アラビヤンナイトのやうな物語りに、すつかりその魂を奪はれて了つた。では、自分はその河內兵部の子孫の一人なのだらうか。そして、浪子も、小夏も——

それを考へると由良子は今更のやうに大きな壓迫を胸の中に感じた。

「さて、河內兵部は」と浪子は再び語り續ける「約束によつて革命軍から、生命の安全を保證されて直に英國へ渡つて其處で三人の子供を産んだのです。でつまり、その一番上の子供の子孫が、當然この財産を受ける事になつてるのです。しかし、それが居ない場合はその次と、順々にその資格は移轉されて行く。

「それが、つまり今度のこの事件の眞相なのです。今、この陰謀を企らんでゐる人物といふのは、必ず河內兵部の子孫の一人に違ひありません。でも、その資格を得るに、幾人かの邪魔物がある。しかも、彼等のうちの大部分は、自分たちのさうした幸運に氣がついてゐない。其處へつけこんで彼は獵り陰謀を還しうしてゐるのです。そして、その第一犧牲者が春巢街のあの死美人なのです」

浪子はさう言つて、ほつと深い溜息を吐いた。

家庭

我子の賢愚 形に現れた ―特徴のいろく

…我が子の智能が普通で…

あるかどうか、若しや低能ではないかしらといふ心配は、子供が生れるとすぐから、否生れる前から子の親として誰もが持つ心配であります、そして一日も早く子供の賢愚を知りたい、と願はない親はありません、そこで極智能の低い子供にはどんな特徴があるかといふ、先づ身體と精神的方面から其の二方面から見出すことが出來ます、其の中精神的方面に現はれることは極めて容易に誰でも認められるのでありますが

…身體上に現れる特徴に…

はうつかりすると氣がつかないことがあります、身體的方面に現はれる特徴としては先づ第一に智能の低い子供は身體の發育が極めて悪いことです、概して發育が不十分であり、不均衡です、これは魯鈍、輕愚といふ部類の子供にはさう明瞭には見受けられませんが、痴愚、白痴といふ部類の子供になつてくるとさうした特徴がはつきり現れて來ます、殊に

…幼兒期の發育に於いて…

は一層よく分ります、正常なる幼兒であるならば其の歯の生える時期は

第一切歯が生後六乃至八ケ月
第二切歯が八乃至十二ケ月
第一臼歯が十二乃至十六ケ月
第二臼歯が二十乃至三十ケ月
犬歯が十六乃至二十ケ月

であります、この標準よりよほど遅れる様な子供は概して智能が低いといはれてゐます、尚ほ歩行の時期、或は言語の發達等についても普通より後れる場合は同様な結果になると思つて差つかへありません、次は頭の大小です、昔から「此の子の頭が大きいから悧口者だ」といふやうなことは世間でよく言ふことですが、

…學者の研究したところ…

によつて見ても頭の小さい子供は一般に智能の發達が不完全であります、頭の大小を知るには頭圍を計つて見なければなりません、即ち左右の耳の上一寸位の所を水平に通つて周圍を計れば頭圍が出ます、三島博士の表によると我國兒童の頭圍の平均は次のやうに示されてゐます(單位センチメートル)

年齢	頭圍
滿一年	四五・四
二年	四六・七
三年	四七・六
四年	四八・五
五年	四九・三
六年	五〇・二
七年	五〇・六
八年	五〇・九
九年	五一・二
十年	五一・五
十一年	五一・九
十二年	五二・一
十三年	五二・五
十四年	五三・〇
十五年	五三・六

…此の表に比較して見て…

之よりも範圍が大であれば智能の發達もよくこれより少いのは智能の發達が劣ると見ることが出來ます、しかしながら俗に福助頭と稱するのは病的現象であつて腦水腫といふ病氣にかゝつてゐるのですからこれはいくら頭が大きくても何んにもなりません、次に頭の形も亦人の智能とよほど關係があります、三田谷博士の研究によると

…頭腦のよい子供の頭は…

圓味を持ち左右の均勢が取れてゐるが能力の低い子供は一般に左右の距離が短く、長頭が多いが、優秀な子供の頭には短頭が多いといふことです、その他の徴候としては小さな目、釣つた眼、垂れてゐる眼などの子供は一般に能力が低いとされてゐます、其の他の徴候を擧げると耳たぼのない者、鼻障の曲つた者、始終鼻汁をたらしてゐる者、涎をたらしてゐる者、口をポカンと開いてゐるもの、舌の特に大きな者、呼吸する毎に鼻の肉が少し動く者、皮膚に光澤のない者などには低腦の者が多い

ウミノ クワイブツ?

ヌーツ ト ウミ ノ ウヘ ニ アタマ ヲ ダシタ クワイブツ…… チヨツト ミルト ギヨケイスイライ ガ ツツタツテヰルヤウニモ ミエマスガ コレハ コノアヒダ ナンキヨクタンケン カラ カヘツテキタ バードシヤウシヤウ タチガ ナンキヨク ニ チカイ ウミデ ウツシタ シヤシンデ、オホキナ クヂラ ガ コホリ ノ ワレメ カラ ミヅ ノ ウヘ ニ アタマ ヲ ダシテ イキ ヲ シテヰルトコロデス、クヂラ ハ オサカナ デハ アリマセンカラ トキドキ ウミノ ウヘ ニ アタマ ヲ ダシテ イキ ヲ シナケレバナラナイノデス、

よく整つてゐる 歐米の幼兒教育 ―日本の幼兒教育は學ぶところが多い

昨年の九月に日本を出帆し約一ケ年に亘つて歐米に於ける幼兒教育を視察し數日前シベリヤ經由で歸國の途大連に立寄つた東京小石川保姆傳習所長の石原菊子女史をヤマトホテルに訪ねてお話をうかゞふ

私がコレア丸で日本を出發したのは昨年の九月、それは西洋人の最も嫌つてゐる十三日でしかも金曜日でした、同船した人々は何か不時の災禍でもありはしないかと大變に氣にかけて居ましたが

何の變事 もなく、まことにおだやかな航海をつゞけて無事にアメリカに着くことができました、それからアメリカ、英國、ドイツ、フランス、スイス、ロシアと言つたやうに順次幼兒教育主として幼稚園、託兒所、小學校の低學年などを見て參りましたが日本の幼兒教育に比べて非常に完備してゐるのに驚きました、日本の幼稚園教育を見ますとたいていどこに行つて見ても

幼稚園に は最も惡い教室があてがはれてゐてひどいのになると物置のやうなところや、日當りの最も惡い處が幼兒室になつて居たりしますが、アメリカやロシヤなどを見ると幼兒のためには最もよい部屋が選ばれて居ます、家庭にしても同じことで先づ最も日當りのよい部屋が子供にあてがはれ、その次が臺所その次が

お父さん やお母さんのお部屋といふやうにすべてが幼兒第一の精神で扱はれて居ります、ロシヤなどは現に幼兒尊重の精神は徹底なもので大人は碌に食物も與へられないのに子供だけは思ふ存分の榮養が與へられ、貴重品のやうな取扱ひを受けて居ります、モスコーでは寺院といふ寺院は悉く片はしから學校や博物館に改造され

教育熱は 實に驚くべきものです、私の見ましたところによるとロシヤの教育はよほどアメリカあたりの教育思想を取り入れて居るやうです、アメリカでもロシヤでもですが幼兒教育の設備は至れり盡せりで玩具なども年齢によつて整へられて居り、その玩具も一々消毒して與へるといふやうに細心の注意が拂はれてゐます

それから 幼兒教育の任に當るものも日本では小學校の先生などより以下のものであるかのやうに考へられてゐますが、あちらの方では立派な教育界の權威者が幼稚教育に當つて居ります、大連でも學校や幼稚園を拜見したいと思つてプログラムをこしらへて居たのでしたが昨日旅順に行つて身體をこはしたものですからすつかり豫定が狂つてしまひました、明日の船で出發しやうと思つてゐます、

夏の婦人の容姿美 髪の結び方=化粧法 着付=帯=歩き方

夏 の婦人の姿態はきは立つて目にとまるものでありますが、中にはこの暑い夏に益々暑苦しく感ぜしめる様な髪の結び方なり、着物の着方をしてゐる御婦人がある、之れは一寸した氣の付け處でいとも凉しげな容姿美を發揮する事が出來るのであります。先づ髪の結び方から云へば前の方は額から餘り出さずに然もやゝ上部へつり上げる樣な氣持にして後方は髪を首すじに餘り密着せしめずそしてその端を上部へ少し上げる樣に結びます。そして

耳 は出來るだけ露出するやうにします。顏には薄化粧をして首すじにはやゝ濃ゆく下から上にぼかす樣に付けます口紅は勿論ほのかなのが宜しい、着物の着付では襟は廣く擴げずにきちんとつめて後方へやゝつき出して首すじと襟とに十分に間隔を與へます、帯はやゝ上目氣味に締め而もしつかりと締めます、固く締めれば暑苦るしく思はれますが却つて本人も凉しく見た目も凉しいのです

足 のさばきは足先きを内側にせず平行に並べてやゝ大跨に歩きます、胸は張り氣味にして體の各部分を餘り曲げずに直線の形を取るやうな態度をとればすがくしい夏の婦人の容姿美は遺憾なく發揮し得るのであります又よくハンカチとか扇をよく手にして歩いてゐる婦人がありますが之れはきざで却つて暑苦しく感ぜられる

男女の行衛 ……二…… 次郎

トン吉の眼に止まつたのは男と女の二人のかげだつた。

「こんな處にしやがんでゐたつて仕方がないぢやないか、早く歸らう!」

「だつてわたし歸れないわ」

女は泣き聲である、これは夏の夜の公園に相應しい極めて平凡な風景ではあつたがトン吉の探偵趣味を喚るには充分であつた、トン吉は繁みの中でじつと息を殺してゐるとやがて男は女を擁して歩きはじめた、トン吉は影のやうにその後を追ふた。

ナンセンス風景 (1) ポプラにかけた うづらの巣

▼…知つてゐる者が知らない者に自分の知つてゐることを聞かしてやる程愉快なものはないらしい内地から知人が滿洲視察などに加はつて來たりすると自分の仕事を打ち捨てゝまでも其の案内に狂奔したりする人があるが、それは單に其の人の親切心からばかりでなく相手が其の土地について何の知識も持たないといふところに少からぬ興味がかゝつてゐるらしい、

▼…しかも滿洲に來て日の淺い者ほど視察團の案内にはより多くの興味を持つてゐる、それは自分が渡滿して見學したことがエキゾチツクな印象のまゝで未だに消えないでゐるからだ、

▼…多くを知らぬ者ほど話したがる、そこにナンセンスな話題も生れて來るといふわけ

▼…關東廳の學務課に勤めてゐる某君がまだ渡滿して間の淺い時のことだ、旅順にやつて來た教育視察團を案内して師範學堂に行つたが校門の前のポプラの木に巣食つてゐるカサヽギの巣を指さして曰く

「あれをごらんなさい、あれが旅順で有名なウヅラの巣です」とやつたものだ、ところが何も知らぬ何々縣何々學校長とか何々縣視學とかいつた連中がカサヽギの巣を見上げて成程噂に聞いたウヅラの巣とはこんなものかと、つくぐ感心して見てゐる

▼…こんな出鱈目なことでも縣に歸へれば視察報告とかなんとかいふ形になつて多數の教育者の前にまことしやかに展開されやうといふのだから堪つたものでない

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

濃霧に惱まされ あめりか丸遅れて入港
見本市に出席の大勢の人々や 色んな顔觸れ乘せて

濃霧シーズンに入り前航香港丸も豫定より遅れたが、三日入港の定期船あめりか丸も同じくガスの爲め航行を阻まれ豫定より遅れ午後二時半に至り入港した同船には五品理事長櫻内辰郎氏、滿鐵經理部次長竹中政一氏それに新大連取引所長の呼聲高き商議書記長篠崎嘉郎氏、それに各團から選拔された滿洲見本市出席の團體百五十名、各縣から集まつた團體だけに、色々な方言が飛んで賑々しい事限りない——午後三時過、ラウドスピーカーが放送する軍艦マーチに促され久方ぶりの雨のうちを上陸した

新規事業は總裁の肚にある
總會は平穩に終つた
竹中經理部次長談

滿鐵の經理部次長竹中政一氏は豫てより株主總會に出席の爲上京中であつたが三日午後入港のあめりか丸で歸任した、大任を果し得た氣樂さにその物腰にあらわし悠つくりした氣持で船室を訪れた記者に語る

總會は廿日午後行はれたが會社側から仙石總裁

神鞭理事 それに東京支社の橋本經理課長、それに私なぞ出席、並に馬越、大橋、原、湯川の四監事、それに政府側からも監理官の出席を見約二百餘名集つたが、御承知の通り至極平穩裡に片附いた、配當も時節柄一割一分配當は惡るからう筈はなく豫定の如く進行した、今度歸つたら又來年度の豫算編成だがこれも一骨折だと思つてゐる新規事業に對しては總て總裁の肚裏にある事であるが、話に上つてゐるものに對しその時宜に適したものはやる意嚮らしく、昭和製鋼所にしても

製油事業 にしても總裁の意嚮としては手を出すらしく、又曹達灰事業の如きは山本總裁當時に對外的に見てやはり投資するのが本當だといふのでやる事になつてゐたが、今度はどうなるか解らない、要するに新規事業に關しては全然まだ私としてお話する事が出來ない、次に昭和製鋼所問題だが鞍山と決定したなぞ云はれたのは要するに仙石總裁の意見として鞍山が適當だと考えて居られるのがそのまゝ新聞電報で決定と云ふ事になつたものらしい、伍堂中將が理事になられたが同氏は積極主義を

標榜して ゐられるから傳へられてゐるやうな製鋼所の縮小論なぞは問題でないと思ふ、滿鐵の減收が大分問題になつてをり又悲觀説をなすものが多いやうだが、これは時節柄やむを得ないと思ふが、現在の減收を徒らに悲しむより寧ろどんな歩調を辿りつゝあるかをよく究める必要があらうと思ふ、よく滿鐵は一割一分配當で通すかと問はれる向きもあるが、これは仙石總裁も仰言る通り利益の上つた時はそうするし、歇目の時は減配してもそれは仕方あるまいじやないか、次に社員の預金に對し九分の利息を

支拂つて ゐるが市場利率に比し高過ぎやしないかと云はれこれが今度の總會に質問されたが、當時神鞭理事が考慮言明する事になつてゐたがこれはやむを得ないところで他の銀行なぞでは一割の利息を支拂つて居るところもあり預り金の性質上やむを得ないと思はれる

取引所長? 薩張り知らない
製鋼所運動は今後も持續
◇……篠崎書記長語る

製鋼所州内設置で上京陳情委員に選ばれた大連商工會議所書記長篠崎嘉郎氏は小澤、立川の一行に先だち三日入港のあめりか丸で歸任したが同氏の上京中「大連取引所長篠崎氏に決定する模樣」と云ふ報道がパッと擴がつてゐるが當の御本人たる篠崎氏は

いや私もそんな話を歸りの船中で聞いて驚いてゐるんです何處から出たんでせうね、どうも私の留守中によく私の身邊の事に就いてとかく批評が立てられ勝ちで今度もその例じやないですか、上京して運動したんだらうですすつて冗談じやない今度は製鋼所問題の方が本當の仕事なんだからそんな隙もなけりや又筈もないではないですか、もし皆が賛成したら就任するかつて?冗談じやないそんな事は私の口で言へますか、昭和製鋼所問題は仙石總裁にもうチヤンと決めてかゝつて居られるらしいのだが一言も口に出さないので全然判りませんよ、運動員は例によつて政府筋その他を萬遍なく運動してゐます 加世田さんが次の船で歸りますが皆は殘つて運動を繼續すると云つてゐました、旅順には一度なるべく早く行くつもりでゐます

取引所長問題にまんざらでもなさそうな口吻を洩らし上陸した

見本市一行百五十名
賑かに上陸

第一回滿洲見本市は各方面の絶大な人氣のうちに來る七日より九日迄第一會場大連取引所、第二會場大連商工會議所にて開催されるが今回の出品は一道三府廿數縣に及んでゐるが三日入港のあめりか丸でこれら出品者の代表各縣より約百五十名來連、雨の大連の街をのぞみ大はしやぎであるが上陸と共に神成輸入組合聯合理事長ほか多數實業團體の出迎へをうけ夫々所定の旅館に分宿した

飛行機駈落の男女の身元
女は總督府高官夫人
男は同家の家庭教師

京城から大連へ飛行機駈落のトツプを切つた自稱京城本町樋口一雄および妻女キク子はその實男は朝鮮京畿道蘇公立普通學校を首になつた免職教員永田正治(二八)女は京城竹添町總督府某高官夫人入神葉子(□)と判明した駈落と知つて龍山に居る葉子の身内がこれも飛行機で追跡して來たのを悟つた男女は一旦落付いた星ヶ浦の簡易ホテルから旅順方面へ雲隱れしたが、遂に發見され態々歸鮮を奨められたが、狂戀の葉子は之れを聽き入れず追つ手もやむなく引き揚げたもの、如く男女は又しても星ヶ浦の簡易ホテル二階百九號室にその姿を現はした葉子の夫某は齡六十の坂を越して體質上既に衰へを來してゐるのみか常に出張不在勝ちで葉子にはある種の充たされぬ惱みがあり正治は中學校に通學中でして約三年前より出入して居た茲に愛慾の不滿を訴へる葉子と年若き正治は當然過ぎる程共鳴し燃ゆる情炎に身も心も燒き盡し遂に戀の安住を求むべく駈落ちして來たもの、如く星ヶ浦簡易ホテルに訪ふと葉子は流石に恥かしさの爲めか姿を見せず、正治のみサロンに現はれ稍鼎蟄の態で

自分は何も疚しい事はない、葉子は私の長年連れ添ふ妻で今回は大連見物に來たのであるが、世間が之れに對しいろ〳〵噂するのを心外に思ふ

と語り額を赧らめてゐた、因に正治は鳥取縣東伯郡下北條村生れ大正十一年鳥取縣倉吉中學を卒業後渡鮮して京城師範に學び西大門小學校訓導となり十三年志願兵として歩兵七十九聯隊に入隊し除隊後も引續き同小學校に教職を採つてゐたが府學務課では操行に兎角の噂あるので本年三月末京畿道蘇公立普通學校へ轉勤を命じたに拘らず赴任せず四月解職となつたものである

段位制競技に參加の撫順軍

七月六日午後一時より大連運動場に於て擧行される滿洲體育協會主催の全滿ハンデイキヤツプレースに出場する淺坂、柴田等の一流選手を擁する撫順軍は堀鐵一郎監督に引率されて四日二十時三十分着列車で來連の筈、なほハンデイキヤツプレース終了後「いろは」に於て對慶應戰滿洲代表選手の第一回選手會議を開催の由

けふ

全滿少年野球准決勝戰
午後一時から滿倶球場で
日本橋小學校=常盤小學校戰

八幡製鐵所=實業一回戰
午後四時半=實業團球場にて
一回券(甲)一圓(乙)五十錢(丙)二十錢

山梨事件公判
九月一日開廷

【東京四日發電通】前朝鮮總督山梨半造大將にかゝはる釜山取引所新設疑獄事件公判は九月一日、三日、五日の三日間にわたり開廷、裁判長は東京地方裁判所小中判事、檢事は熊谷檢事立會と決した、辯護士は百餘名に上る見込みである

列車衝突慘事

【ボロニア三日發電通】三日午前サツソ驛附近にてフロレンス行急行列車が停車中の貨物列車に衝突した事件あり、死者十五名、重傷者十一名を出した

『家内の里へ送金』
滿鐵社員の借金理由
共濟會貸出百七十六萬圓也 今後は嚴重に審査

滿鐵會社では曩に社員の借金整理をして多くの社員をやり繰の苦みから救つたので一時共濟係から社員の受ける融通金が減少したが、最近に至つて又復漸增の狀態であるといふ、ソコで共濟係で調べて見ると、昭和元年の貸出額は百五十餘萬圓であつたが同四年には百七十六萬圓に達してゐる、これを

全社員數 に割當てると一人當り平均八十八圓となる、理由の大部分は内地送金、旅費、家族の病氣等であるが、併し事實上生活費や冗費に當てられてゐるものも相當あるらしいので共濟係では今後理由の審査を一層嚴重にする方針だとある、然るに滿洲獨特とでもいふべき面白い現象は結婚後引續き細君の里に送金するもの、多いことで理由の大部分がそれであるこれは一面滿鐵社員が最も物質的に惠まれてゐると信じてゐる結果滿鐵社員なら娘をやらうといふ親達の考へ方を裏書したものであらうと

市民水泳會
八月三日に開催

大連市主催の市民水泳會は來る八月三日午前十時から大連運動場プールに於て開催すべく目下市役所に於て着々準備中であるが、當日の競技種目は

▲自由型五十米、百米、二百米、四百米▲平泳五十米、百米▲背泳五十米▲リレー二百米▲飛込み百米、五米、三米▲ウオターポロー▲その他日傘競泳、毬運び競泳、寶探等の競技等で參加資格は大連市内在住者および大連市内に在る各種團體參加規定は

一、小學生は五十米、百米の自由型および平泳
二、中等學生個人競技は一人二種目以内、一般個人競技は一人三種目以内
三、一般個人競技(飛込を除き)は十七歳以下、十八歳以上二十五歳以下、二十六歳以上三十歳以下、三十一歳以上四十歳以下、四十歳以上

小學生および中等學生は各學校で學年別に取纏め、一般參加者は種目、年齡、氏名、住所を記載し葉書を以つて各七月廿五日まで市役所總務課學務係に申込みのこと

小銃射擊大會
六日に開らく

大連市民射擊會では六日午前八時半より大連市春日池畔市民射擊場に於て第三十八回小銃射擊大會を開催、射擊は一分間の限秒にして連射、一般の參加を歡迎すると

奉天空輸機引返す

【福岡三日發電通】奉天に向け太刀洗を出發した所澤機三機は氣流險惡のため三日午後四時四十五分太刀洗に引返し一泊のうへ四日早朝平壤に向ふこと、なつた

秋大根の奬勵
大連民政署が内地原産地より 種子共同購入を斡旋

大連市で消費される蔬菜の殆ど六割以上は内地、山東、奉天方面よりの輸入品で充たされてゐるが、就中澤庵用その他として秋より翌春にわたり日常消費される大根殊に日本大根は昭和四年に内地よりの輸入高(十一月より翌四月迄)約十五萬貫その代價三萬三千餘圓に達し、なほ

不足勝 であり多期間の如きは生大根一本二十錢内外の法外な小賣値を唱へてゐる、市民の多くは大根の種類と用途に就いて無關心な爲め美濃早生大根の如く淺漬用、糠漬用として好きも澤庵用としては不適當なものを澤庵用に用ひるために芯が通つて食用に堪へぬと云ふ樣な事も屢々見聞するが、要するに一般栽培品種の選擇や優良種子の購入その當を得ない結果良品を生産し得ぬといふやうな事が

不振の 原因ともなつてゐると思はれる點もあるので、大連民政署殖産係では秋大根の奬勵に大いに努むると共に確實なる大根種子を内地原産地より共同購入を斡旋する事になつた、希望者は左記により希望數量を記入して同殖産係内大連農會へ本月十日まで申込むが好い、現品は本月二十日頃代金引換配布すると

▲練馬尻細大根、澤庵用一升一圓五十錢▲聖護院大根、煮食淺漬一升一圓五十錢▲宮重長大根煮澤庵用一升一圓十錢▲宮重尾丸大根、同上一升一圓十錢▲白首宮 大根、同上一升一圓八十錢 美濃早生大根、淺漬糀漬一升一圓五十錢

全英庭球戰

【東京特電四日發】三日ウインブルドンにおける全英庭球選手權大會本日の成績左の如くである

混合複試合准々決勝
アリソン、クロス孃(米) 六―二、三―六、六―三 クロフォード(濠)、ライアン孃(米)
ブレン、クラーウインケル孃(獨) 六―一、六―四 ピータース、ピツトマン夫人(英)

男子複試合准々決勝
ブルニヨン、コーシエ(佛) 六―二、四―六、六―三、六―三 チルデン、チンメル(米)
コーシエ組は准決勝でアメリカのドツグ、ロツト組と對戰する
グレゴリー、コリンス(英) 九―七、六―三、六―二 ボロトラ、ブースー(佛)
グレゴリー組は准決勝で米のアリソン組と相對する

女子複試合准決勝
ムーデイ夫人、ライアン孃(米) 六―二、六―〇 シガラ孃(白)、ヘンロタン夫人(佛)

女子複試合准々決勝
クロツス孃、パルフレイ孃(米) 四―六、一〇―八、六―三 ウイテングル夫人、ナトール孃(英)

護送犯人列車より飛降逃走

【長崎四日發電通】曩に窃盜犯として熊本地方裁判所に五ヶ年の刑を受け不服として控訴したので長崎に護送中の鹿兒島縣日置郡伊作町池畑定藏(□)は早岐にて長崎縣巡査が引繼ぎ護送中、二日午後十一時過ぎ東與、道の尾間にて監視巡査の隙を窺ひ突然手錠をはめたまゝ列車より飛び降り逃走したので、目下手配搜査中で附近山林に潜伏せるもの、如くである、同人は前科五犯で破獄した事もある兇賊である

超特急列車好績

【大阪三日發電通】超特急試運轉は豫定の通り大阪に三時四十六分神戸に四時二十二分無事到着した

憲兵分隊祝賀宴

本年は恰度憲兵創立五十周年に相當するのでその祝賀のため大連憲兵分隊では來る八日午後六時より市内連鎖商店街扶桑仙館に市内官民を招待一夕の宴を張ると

海水浴場巡り(G)
遠淺で女子供にもつて來いの遊び場
濁つた水も衛生上に害はない
夏家河子の海岸

大連驛から汽車で三十分、簡素な夏家河子小驛である、タールを敷いた小路の兩側には胡藤の並樹が若々しい色に茂つてゐる、驛から二、三丁も歩けば砂濱に出る夏家河子海水浴場は幾十丁か長く汀は精緻な砂地で波は無く、沖迄膝迄位の遠淺だから子供等を放つておいても決して心配は無い海水浴場で婦人子供の水遊び場としてはおそらく斯んな安全な場所は他に無い。

▽……△

よく夏家河子の海は水が汚いと聞くが此處の水は細い砂が交つて濁つてゐるのだから衛生上から見て汚い水ではないから其の心配は御無用、砂に潜つて寄せる小波に戲れ母も子もお父さんも祖母さんも一家喜々と自然兒に歸つて心ゆくまで遊べる處だ。

▽……△

長汀に連なる丘陵はなだらかなスロープを波打たせて後ろへ伸びて行く、扁平な女性的な風景である

▽……△

浮臺、筏、ボート、海水浴場としての遊戲具、諸施設もおそらく此處が一番整つてゐるだらう、本年脫衣場も三棟增設して今は二十棟海濱一帶に列び其内一棟は有料として大は四十錢 小は三十錢である、五ケ所の無料洗體場の外、潮湯、淡水湯の入浴場があるが大人五錢、小人三錢である、毎年貸別莊が大受けで本年も十棟殖やしたが既に滿員、幾ら建てても需要に應じられない、平坦な草地、砂地の多い此處はテント生活に大いに適してゐると見え毎年キヤンピングの數がふえるが本年既に地方課のテントを十張貸した、一日大三十錢、中二十錢、小十錢の料金だが二週間一期で貸與してゐる。

▽……△

毎年盛夏の候になれば十往復の臨時列車を出して夏家河子行の海水浴客の便を圖つてゐるが土曜日曜となれば却々之でも運び切れない程の大盛況だ、廣い海濱が桃、水色、黒の大小河童で埋つて了ふ。

▽……△

何を言つても夏の夏家河子は滿洲の樂天郷である、其地域の廣大なる往復三十錢の特價によつて求められる快適な庶民の娛樂場である

(寫眞は夏家河子海水浴場における貸ボートの手入れ)

日活現代劇臺本より

この母を見よ （五二）

崎面座同人構成

今になつて彼女は、自分の餓えてゐる事、役にも立たない仕事に脇目もやらず一昵を空費した事を思ひ出した。もうこれ以上彼女は歩けなかつた。彼女の視線を遮るやを透して、自分の前に地下室へ下りる階段がある事や、頭の上に玉突の廣告燈がある事を認めた。だが……歩く事が出來ず、倒れるやうにそこへ坐つて、頭を手で支へた。さうして一寸眼を閉ぢた。蒼くするゝ硬ばつた彼女の顔付が又綻いで來たのだ……大理石のやうに白い顔の、伏せた眼瞼の下から涙が溢れ出た。

成る樣にしか成らないのだ……

今さらしくあきらめた倭子は力ない足を踏みしめて我家へと道をたどるのであつた……露路の入口まで倭子が歸つて來た時、けたゝましい下宿の女房の聲が聞えて來た

待てッ！此の餓鬼奴ッ

亂れた姿の中子が露路の邊まで飛び出して來て倒れた……

其の後から女房が追つかけて來て、吸煙管を振り上げ、泣いてあやまる中子をなぐりつけた。驚いた倭子は狂氣の如くかけ込んで、身を以て中子をかばひ、譯もわからぬが、唯ひたすら女房に詫びた。が女房は許さなかつた——

此の餓鬼は泥棒だッ

餘りの事にカッとした倭子は、向きになつて抗辯した

あんまりですわ あんまりですわ

女房は愈々威猛高になつた

打たれて辛かつたら餓鬼が盗み喰ひなぞしないやうに木ッ端でも喰はしておきよ 部屋代も拂はないでさ

何と云ふ言葉だらう。捨臺詞を殘して家の中に這入つて行つた女房の後姿を倭子は恨めしげに眺めてゐた。

が……中子を抱き上げた時、倭子は押しつけられるやうな見苦さを感じた。それは……中子の手の中に恐ろしいものを見たからである。

中子の手には……いくつかの駄菓子がしつかりと握られてゐるではないか……

女房は中子を泥棒だと云つた。倭子に木ッ端でも喰はせておけと云つた……

倭子は堪らなくなつた

すみません——
すみません——

誰れに詫びるのか……中子にか亡き夫にか、倭子は「すみません」と叫び續けた。

やがて彼女は子供の額の上にもつれかぶさる髮の毛を掻き上げてやつた。痩せこけた頬の涙を拭き取つた。着物の前を掻き合せて、そして、自分の掌の間で、かじかんでゐる小さい手を温めてやつた。楚庭か倭子は何事かを云はうとするやうに口をあけた。併し聲が出なかつた。

やがて中子を抱へて立ち上つた倭子の口には、不思議な微笑が漂つた。それは子供の涙を干たいばかりに、自分の心の痛みを微笑に變形してしまふ母の愛と勇氣とを、瞬でも認めずにはゐられなかつた。

やがて二人の姿は町の餘り大きくない洋菓子屋の前に見出された。倭子は未だ先刻の感情が鎭まらないのか、痙攣的にふるへる手で、あれも、これもと買ひ求めてゐた先刻大村書店主に與へられた五圓の金で……

持ち切れぬ程買ひ込んだ倭子は中子の手を引いて菓子屋を出た。だが……下宿を追はれた二人はこれからどこを目ざして行くのであらうか？

【寫眞は龍花久子】

新刊紹介

▲戰爭と平和 第二卷（トルストイ全集第五卷）譯は米川正夫氏「戰爭と平和」第四編、千八百六年伯の長男青年將校ニコライ・ロストフは突然戰場から歸つて來てモスクワの自分の家で家族から熱狂的歡迎を受け満十六歳をすぎた從妹ソーニャへ彼は感謝に似た愛情を感じた そして翌朝彼の愛する無邪氣な妹ナターシャは兄に「わたしは兄さんたち男つてものがどんなものだか知りたいわ、わたしたちと同じやう？違つて？……兄さんはソーニャとどんな風に話をして？……あなたと言つて頂戴、後生だから、わたし後で譯を話すわ……」といつた風の平和な家庭の叙述から、第八編、ナターシャは永い／＼苦しみの幾日かをすごした後、はじめて感謝と喜悦の涙を流して泣いた……ピエールは咽を縮めるやうな歡喜と幸福の涙を押えた……といつたそのナターシャとピエールとの美くしい受の場面までをさめてゐる（六百三十五頁豫約本東京神田一つ橋通町岩波書店發行）

▲滿蒙事情（一〇五號）「對在滿鮮人歸化權附與方針の確立に就て」「南滿各港の輸出附加税徴收」「滿洲各通貨の歷史的研究」集（定價五十錢大連滿鐵發行）

▲滿蒙（七月號）最近の支那政治地理の變遷（陸錫震）（定價一圓大連紀伊町中日文化協會發行）

▲東亞（六月號）新興土耳古の外交政策（ボース）人口食料問題より見たる滿蒙（那須皓）宣傳は支那人の天才（堀口九萬一）等（定價五十錢東京丸の内二の二東亞經濟調査局發行）

▲調査月報（二號）昭和四年度貸付造林事業成績等（朝鮮總督府發行）

▲國際知識（七號）支那の農村農民其他（山口愼一）等（定價四十錢東京丸ノ内二ノ十二國際聯盟協會發行）

▲合萌（十月號）定價二十錢大連柳町三滿洲知歌會發行

▲川端きやり（七月號）定價廿五錢東京四谷寺町六其社發行

▲水郷（四號）定價卅五錢神戸東須磨濱山和田別邸內水郷發行所

▲石楠（七號）定價五十錢東京市[illegible]町其社發行

▲[illegible]（七月號）創作「お勝の家」[illegible]等（定價廿五錢滿洲[illegible]大文藝社發行）

▲航空時代（七月號）定價五十錢東京市京橋區銀座一ノ六其社發行

滿日俳壇募集規定

次回課題「日盛り」「夏帽子」「夏草」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲各用紙に住所姓雅號を記入の事▲締切七月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲宛先東京市牛込區若松町八二島田青峰

川柳募集課題

▽題「蟲」「雨」「ハンモック」
▽句 各題五句限必ず別記の事
▽締 七月十日（住所記入の事）
▽宛 大連彌生町一六高橋月南 滿日文藝係

全國一齊に（五日より廿日迄）大蠅取デー

かうして、お取りなさい

人類の仇敵である蠅を社會衞生の爲、五日より廿日迄の間に全國一齊にぜひ取つて下さい。

衞生試驗所の試驗結果によれば最も簡便な蠅取り法は、蠅研究の大家今津佛國理學博士の發明せる專賣特許イマヅ蠅取粉で取るので す。これを朝掃除の前に室を閉め切つて極少量まいて置くと、十分もたてば

蠅は全部

落ちて死んでゐますから、それを掃き出せば蠅、什器等を汚す事もなく、最も簡單に取れます。すぐ實行して下さい。又廣間、工場、大食堂、ゴミ溜等にはポンプ式撒粉器（六十五錢）でまくのが最も便利です。イマヅ蠅取粉は蠅のみならず南京虫、蚤、虱、毛虱、油虫、蟻、羽虫、ダニ等にも効力絶大で、尚衣類書籍の虫除、牛馬の蠅蚊除等にも有効な藥で宮内省始め諸官省でも、專ら使用せられてをりますから

夏の家庭

には衞生上必ず一罐は備へて下さい。又本藥を衞生大掃除の時、床並に床下に撒けば虫類を根絶し、傳染病の豫防になるから、公衆衞生の爲ぜひ實行して下さい。

便所には同博士發明のイマヅ芳香油をマケば

惡臭を止め

蠅、ウジを殺し傳染病の豫防となります。蠅取りと同時に、これも必ず實行せられたい。

右藥品は到る處の商店で販賣してをりますが、品切れの節、其他蠅並に家庭害蟲の驅除についての御相談は同博士の、今津化學研究所（大阪京町堀通二、電土八一番八三番）へ御申込になれば、懇切に御相談に應じます。

大阪商船出帆

●門司、神戸、大阪行（前十時出帆）
亞米利加丸 七月五日
はるびん丸 七月八日
うらる丸 七月十一日
ばいかる丸 七月十四日
●香港 丸 入渠中
●上海福州基隆 高雄行 福建丸 七月五日
蘇京丸 七月十九日
●汕頭三時出帆 長沙丸 入渠中
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 七月廿二日
●北米シヤトル、タコマ行（上海、神戸、四日市、横濱經由）ぱりい丸 七月七日
●紐育行（神戸、四日市、横濱經由）はばな丸 七月末日
●歐洲行（上海、香港、新嘉坡經由）あとらす丸 船客御斷り 八月一日
●天津行 武昌丸 七月二十日
●天津迄湖江 河南丸 七月六日
●佛租界碼頭 貴州丸 七月十三日
●横濱直行 武昌丸 七月廿五日
●午後二時出帆 河南丸 七月廿日正午 宇品寄港
貴州丸 七月廿八日午後二時

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三三七番

●乘船切符發賣所 ツーリスト・ビユーロー
大連伊勢町案內所（電五五五四）
同大山通出張所（電七〇三四）
同沙河口東栗洋行內（電九五〇六）
營口案內所（電三七六）
奉天案內所（電一九一四）
長春案內所（電一三九三）
哈爾賓案內所（電四七八八）
●乘船切符取次所 滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル內電七五七四番
專屬荷扱所大連市山縣通
國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一一番

日本郵船出帆

●歐洲行 松本丸 七月[illegible]日 でらごあ丸 [illegible] 漢堡行
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話 三七三九番 七八四六番 六七一二番

近海郵船大連出帆

●横濱行 淡路丸 七月六日
相模丸 七月廿二日
●長崎神戸大阪横濱行
●天津行 玄武丸 七月五日
相模丸 七月十四日
勝浦丸 七月十九日
淡路丸 七月廿六日
●基隆高雄行 蓬萊丸 七月十八日
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
船客業務代理店 キユーナード汽船會社
水路圖誌「海圖」販賣所

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行 會寧丸 七月十四日
●仁川、長崎、鹿兒島行 錦江丸 七月十一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更すること有之候

大連汽船出帆

●青島上海行 前十一時 [illegible]丸 七月七日 奉天丸 七月九日 大連丸 七月十二日
●天津行 天潮丸 七月六日 濟通丸 七月九日
●天津迄溯航 天潮丸 七月十三日
●登州府龍口行 龍平丸 七月五日
●名古屋行 東崗丸 七月六日
●香港廣東行 興順丸 七月六日
●阪神行 煙臺丸 七月六日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一一八五番
專屬荷扱店（大連敷島町）永和公司 電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會 電五五五四・四七一一三番
乘船切符發賣所（大連伊勢町）ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー 電話長五二六五・四六八一

日清汽船出帆

●青島行 唐山丸 七月五日
萊山丸 七月十四日
午前九時出帆
代理店 大阪商船株式會社大連支店 電話四一三三七番
專屬荷扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一一番
二ホーム荷扱所（電話四八〇二番）
當社左記の店所にて荷物發送引受內地各港行連絡引換證發行致します
營口、奉天、公主嶺、鐵嶺、開原、四平街、長春、吉林、哈爾賓其他

政記輪船出帆

永利號 七月五日芝罘、龍口
有利號 七月七六日芝罘、汕頭
茂利號 七月六日芝罘、上海
純利號 七月七日芝罘、上海
廻安號 七月八日芝、興、泉、厚
政記輪船股份有限公司 電話代表四一四一番
專屬客荷取扱店 大連市監部通吾妻橋 丸二商會 電話 四二六四・五八八八

阿波共同汽船

●威海衛行 共同丸 第十六 七月八日 前十時
●芝罘、威海衛行 共同丸 第廿六 七月三日
●仁川行 共同丸 第廿一 七月六日
●芝罘、青島行 共同丸 第卅六 七月十日 前十時
●天津行 長山丸 七月八日
滿鐵とり貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店 電話六八九一・五〇〇一

大連汽船大連出帆

命令定期大連芝罘線
●芝罘行 福壽丸 七月六日 午後[illegible]時
命令定期大連龍口安東線
●安東行 海壽丸 七月七日 午後[illegible]時
大連加賀町三〇
代理店 松浦汽船株式會社 電六一一七・三八五一番

島谷汽船大連出帆

●南鮮、裏日本、北海道行（大成丸 八月六日 鮮海丸 七月十三日）
寄港地 鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館小樽、各等客室設備あり
●朝鮮裏日本北海道樺太行 長成丸 七月廿四日
寄港地 鎮南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、舟川、函館、小樽、大泊
各等船客設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電話四七一一・三四八二番